

令和元年度

大分市の教育



大分市教育委員会

大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例

平成 8 年 3 月 28 日
大分市条例第 2 号

(目 的)

第 1 条 この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法並びに自由及び平等を定める世界人権宣言の基本理念にのっとり、市及び市民の責務等に関し必要な事項を定めることにより、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権の擁護を図り、もって平和な明るい地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(市の責務)

第 2 条 市は、前条の目的を達成するため、第 4 条に規定する施策の推進を図り、市民の人権意識の高揚及び人権の擁護に努めるものとする。

(市民の責務)

第 3 条 市民は、相互に基本的人権を尊重し、あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市の施策)

第 4 条 市は、あらゆる差別を撤廃し、人権を擁護するため就労対策、産業の振興、教育及び啓発に関する必要な施策の推進に努めるものとする。

(実態調査)

第 5 条 市は、前条に規定する施策の策定及び推進に反映させるため、必要に応じ実態調査等を行うものとする。

(委 任)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

●表紙の作品について

磯崎 新 (いそざき あらた) 1931年 —

大分県立大分図書館完成模型 1 : 100 1989 年 120.0cm × 90.0cm × 42.0cm 大分市美術館蔵

磯崎新は、大分市生まれの世界的建築家。東京大学大学院建築学博士課程にて丹下健三研究室に在籍後、1963年、磯崎新アトリエを設立。世界各地で建築設計や都市計画に携わる。加えて、国内外で大学客員教授、多くの建築競技設計の審査委員や展覧会の企画・監修を務める。2019年に建築界のノーベル賞とも称されるプリツカー賞を受賞。

本作は 1966年に竣工した大分県立大分図書館の建築模型。アートプラザとして再生された建物は、1967年に日本建築学会作品賞を受賞した出世作で、空中に浮かぶような巨大な梁とその断面、光を意識した室内空間、独特の色彩等は竣工当時から現在に至るまで斬新な印象を与え続けている。

目 次

大分市の概要	1	幼稚園教育	
教育行政		1 就園状況	37
1 教育委員会	2	2 就園奨励費及び私立学校補助金	37
2 歴代教育委員・教育委員長・教育長・ 教育長職務代理者	3	3 幼稚園教育の振興と充実	38
3 組織機構と事務分掌	4	4 研修・研究活動	38
4 令和元年度市費職員配置数	5	特別支援教育	
5 大分市教育ビジョン2017	6	1 特別支援教育の推進	39
6 大分市教育大綱	9	2 特別支援学級の運営	39
教育財政		3 特別支援学級(幼稚園)	39
1 令和元年度教育委員会重点事業	10	4 特別支援学級(小・中・義務教育学校)	40
2 教育費の推移	11	5 特別支援学級在籍者の推移	41
3 令和元年度教育費予算概要	11	学校体育	
学校施設		1 令和元年度主要な事業	42
1 学校教育環境	13	2 体力・運動能力調査	43
2 令和元年度主要な事業	13	学校保健	
3 学校施設の整備状況	14	1 令和元年度主要な事業	44
4 安全かつ機能的で豊かな学校教育環境の創出	14	2 児童生徒体位比較表・疾病状況	46
5 地域に開かれた学校づくり	14	学校安全	
児童生徒数・幼児数		1 大分市危機管理マニュアル	48
1 学校種別学級数, 児童生徒・幼児数	15	2 大分市学校災害対策マニュアル	48
2 学年別学級数, 児童生徒数	15	3 大分市通学路安全プログラム	48
3 児童生徒数の推移	16	4 こどもの安全見守りボランティア活動支援事業	48
教員の構成	17	学校給食	
学校一覧		1 食育の推進	49
1 小学校	18	2 学校給食の充実	49
2 中学校	20	3 施設・設備の整備・充実	50
3 義務教育学校	20	大分市教育センター	
4 幼稚園	22	1 施設の概要	51
5 エスペランサ・コレジオ	22	2 令和元年度主要な事業	51
学校教育		3 教職員研修	52
1 大分市学校教育指導方針	23	4 教育相談・特別支援教育推進室 (エデュ・サポートおおいた)	55
2 令和元年度主要な事業	26	人権・同和教育	
3 生徒指導	29	1 令和元年度主要な事業	58
4 奨学金制度・就学援助制度	30	2 学校教育	59
5 大分市立小学校, 中学校及び義務教育学校 隣接校選択制・小規模特認校制度	32	3 社会教育	60
6 教育研究会	34	4 人権啓発	61
7 全国学力・学習状況調査等の結果	35		
8 大分市立学校における働き方改革推進計画	36		

目 次

社会教育

1 令和元年度主要な事業	62
2 社会教育関係団体の育成	67
3 公民館	68
4 大分市民図書館	70
5 大分市立のつはる少年自然の家	72
6 エスペランサ・コレジオ	74
7 大分市情報学習センター	76
8 大分市関崎海星館	77
9 河原内陶芸楽習館	78

資 料

1 教育委員会の沿革	103
2 教育委員会会議	109
3 大分市総合教育会議	114
4 大分市議会文教常任委員会委員	114
5 大分市社会教育委員	114
6 大分市文化財保護審議会委員	114
7 大分市美術館協議会委員	115
8 大分市民図書館協議会委員	115
9 大分市青少年問題協議会委員	115

文化財

1 令和元年度主要な事業	79
2 平成30年度指定文化財	80
3 収蔵・公開施設	81
4 指定等文化財	82
5 大分市歴史資料館	91

美術振興

1 大分市美術館	94
2 令和元年度主要な事業	96
3 アートプラザ	100

本書に掲載している施設の使用料等については、令和元年10月1日から改定するものがありますので、利用の際には、各施設にお問い合わせください。

大分市の概要

1 自然特性

本市は、九州の東端、東九州軸の北部、瀬戸内海の西端に位置し、大分県の扇状領域の要に当たり、南は臼杵市及び豊後大野市、西は別府市、由布市及び竹田市に接し、九州でも有数の広い市域を有しています。

地勢は、高崎山をはじめ鎧ヶ岳、樅木山などの山々が連なり、市域の約半分を森林が占めるなど、豊かな緑に恵まれています。また、これらの山々を縫うように一級河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。海岸部においては、北部沿岸海域は水深が深く、東部沿岸は豊予海峡に面したりアス式海岸で天然の良港となっています。このように、海、山、川のすべてがそろい、自然と都市が共存する優れた都市環境を有しています。

また、大分の特産種オオイトサンショウウオ、大分県を北限とするキムラグモなどの貴重な希少種をはじめ、多くの野生生物が生息しています。国指定の天然記念物である高崎山のサル生息地や県指定の天然記念物である高島のウミネコ営巣地、ビロウ自生地など、野生生物の生息環境にも恵まれています。

2 歴史特性

縄文時代から現代まで、瀬戸内ルートを主幹にした「海の道」を媒介に歴史を刻んだ東九州の要地です。また、古代に豊後国府が設置されて以来、現代まで1300年にわたり県都としての役割を担っています。

中世・戦国時代には、九州北部に大きな勢力を築いた戦国大名大友宗麟が、聖フランシスコ・ザビエルを豊後府内に招き、海外との貿易を積極的に進めました。府内のまちは海外の品々があふれ、異国の人々が行き交い、西洋の医学、天文学、音楽、演劇をはじめとする南蛮文化がいち早く花開き、日本を代表する国際色豊かな貿易都市として繁栄しました。

江戸時代には、府内藩の城下町のほか、熊本藩の港町鶴崎・佐賀関や宿場町野津原、岡藩の港町三佐や宿場町今市、臼杵藩の在町戸次、延岡藩の代官所があった千歳、幕府領の高松など小藩分立のなか、独特の地域づくりが展開されました。

明治以降、幾度かの市町村合併により現在の本市が形成されてきました。その経緯から、旧市町村の拠点であった地区は現在も地区拠点としての機能を持ち、その地区拠点を中心に地域が形成されています。市全体としては、新産業都市として、鉄鋼、石油化学、銅の精錬など重化学工業を中心に発展し、近年では、IT関連の企業が進出するなど、さまざまな産業が集積しています。鉄道3線に加えて高速道路の整備が進み、県内外からの主要幹線道が合流しており、豊後水道を経由して内外に通じる海上交通の発達と相まって、東九州における拠点都市として発展を続けています。

人 口	478,548 人
男性	229,845 人
女性	248,703 人
世帯数	221,949 世帯
面 積	502.39 km ²
(令和元年6月末現在)	

教育行政

1 教育委員会

大分市教育委員会は教育長及び5人の委員で組織する合議制の執行機関である。教育長及び教育委員は市長が議会の同意を得て任命し、任期は、教育長は3年、教育委員は4年である。

教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。

教育長及び教育委員は教育委員会会議における審議、市長との協議調整の場である「大分市総合教育会議」における協議、学校訪問、施設の視察などを行う中で、本市教育の振興に努めている。



三浦 享二 教育長



古城 和敬 委員
(教育長職務代理者)



大久保 眞理子 委員



上杉 美穂子 委員



生野 誉士 委員



古城 一 委員

(令和元年5月7日現在)

職名	氏名	就任年月日	現任期
教育長	三浦 享二	平27. 5.14	平30. 5.14～令3. 5.13
委員 (教育長職務代理者)	古城 和敬	平28. 4. 1	平28. 4. 1～令2. 3.31
委員	大久保 眞理子	平23. 5.14	令元. 5.14～令5. 5.13
委員	上杉 美穂子	平26. 6.28	平30. 6.28～令4. 6.27
委員	生野 誉士	平28. 7. 9	平28. 7. 9～令2. 7. 8
委員	古城 一	平29. 7. 8	平29. 7. 8～令3. 7. 7

2 歴代教育委員・教育委員長・教育長・教育長職務代理者（6市町村合併後）

教育委員

氏名	期 間
中山 宏 男	昭38. 3.10～昭38. 5. 3 (暫定委員)
	昭38. 5. 4～昭42. 5. 3
	昭42. 5.12～昭46. 5.11
	昭46. 5.12～昭50. 5.11
	昭50. 5.14～昭54. 5.13
御手洗 正	昭38. 3.10～昭38. 5. 3 (暫定委員)
	昭38. 5. 4～昭42. 5. 3
富来 鳴 実	昭38. 3.10～昭38. 5. 3 (暫定委員)
	昭38. 3.10～昭38. 5. 3 (暫定委員)
築城 加久雄	昭38. 3.10～昭38. 5. 3 (暫定委員)
	昭38. 5. 4～昭39.12.25
阿部 本 生	昭38. 5. 4～昭41. 5. 3
	昭38. 5. 4～昭39. 5. 3
松岡 直	昭39. 6.11～昭43. 6.10
	昭40. 2. 2～昭40. 5. 3
稗田 茂 喬	昭40. 5. 4～昭44. 5. 3
	昭44. 5. 4～昭48. 5. 3
池見 喬	昭48. 5. 4～昭52. 5. 3
	昭41. 5. 4～昭45. 5. 3
児玉 豊 後	昭45. 6.20～昭49. 6.19
	昭42. 5.12～昭46. 5.11
一丸 伍兵衛	昭43. 6.22～昭47. 6.21
	昭47. 6.22～昭51. 6.21
三原 宣 雄	昭46. 5.12～昭50. 5.11
	昭50. 5.14～昭54. 5.13
田北 豊	昭54. 5.14～昭58. 5.13
	昭49. 6.22～昭53. 6.21
佐々木 智 英	昭53. 6.22～昭57. 6.21
	昭57. 6.28～昭61. 6.27
永徳 公 明	昭61. 6.28～平 2. 6.27
	昭51. 7. 9～昭55. 7. 8
松本 喜 義	昭55. 7. 9～昭59. 7. 8
	昭52. 6.30～昭56. 6.29
松橋 寛 文	昭56. 6.30～昭60. 6.29
	昭54. 5.14～昭58. 5.13
小田 ヨシ子	昭58. 5.14～昭62. 5.13
	昭58. 5.14～平 3. 5.13
矢津田 二 男	平 3. 5.14～平 5. 5.31
	昭59. 7. 9～昭63. 7. 8
安東 裕	昭63. 7. 9～平 4. 7. 8
	昭60. 7. 8～平元. 7. 7
小野 今朝雄	平元. 7. 8～平 5. 7. 7
	平 2. 6.28～平 6. 6.27
嶋津 義 久	平 6. 6.28～平10. 6.27
	平 3. 5.14～平 7. 5.13
田北 昭 二	平 7. 5.14～平11. 5.13
	平11. 5.14～平14. 3.31
吉川 真理子	平 4. 7. 9～平 8. 7. 8
	平 8. 7. 9～平12. 7. 8
清瀬 和 弘	平 5. 6.25～平 7. 5.13
	平 7. 5.14～平11. 5.13
御沓 義 則	平11. 5.14～平15. 5.13
	平 5. 7. 8～平 9. 7. 7
橋本 量太郎	平 9. 7. 8～平13. 7. 7
	平10. 6.28～平14. 6.27
	平12. 7. 9～平16. 7. 8
	平16. 7. 9～平20. 1.15

氏名	期 間
赤峰 弘 三	平13. 7. 8～平17. 7. 7
	岡本 龍 治
秦 政 博	平14. 4. 1～平15. 5.13
	平15. 5.14～平19. 5.13
若杉 順 子	平14. 6.28～平18. 6.27
	平18. 6.28～平19. 5. 7
神足 博 美	平15. 5.14～平19. 5.13
	平19. 5.14～平23. 5.13
高橋 英 子	平17. 7. 8～平19.12. 3
	平19. 5. 8～平22. 6.27
足立 一 馬	平22. 6.28～平26. 6.27
	平19. 5.14～平23. 5.13
角山 光 邦	平23. 5.14～平27. 5.13
	平19.12.17～平21. 7. 7
小林 達 也	平21. 7. 8～平25. 7. 7
	平25. 7. 8～平29. 7. 7
大久保 真理子	平20. 3.26～平20. 7. 8
	平20. 7. 9～平24. 7. 8
上杉 美穂子	平24. 7. 9～平28. 7. 8
	平23. 5.14～平27. 5.13
古城 和 敬	平27. 5.14～令元. 5.13
	令元. 5.14～
生野 誉 士	平26. 6.28～平30. 6.27
	平30. 6.28～
古城 一	平28. 4. 1～
	平28. 7. 9～
	平29. 7. 8～

教育委員長（平成27年5月13日をもって廃止）

氏名	期 間
中山 宏 男	昭38. 5. 4～昭53. 7. 3
田北 豊	昭53. 7. 4～昭58. 5.13
佐々木 智 英	昭58. 5.19～平 2. 6.27
矢津田 二 男	平 2. 6.30～平 4. 7. 8
小野 今朝雄	平 4. 7. 9～平10. 6.27
嶋津 義 久	平10. 6.29～平14. 3.31
吉川 真理子	平14. 4. 1～平15. 5.13
橋本 量太郎	平15. 5.14～平20. 1.15
若杉 順 子	平20. 3.26～平23. 5.13
高橋 英 子	平23. 5.16～平25. 5.15
角山 光 邦	平25. 5.16～平27. 5.13

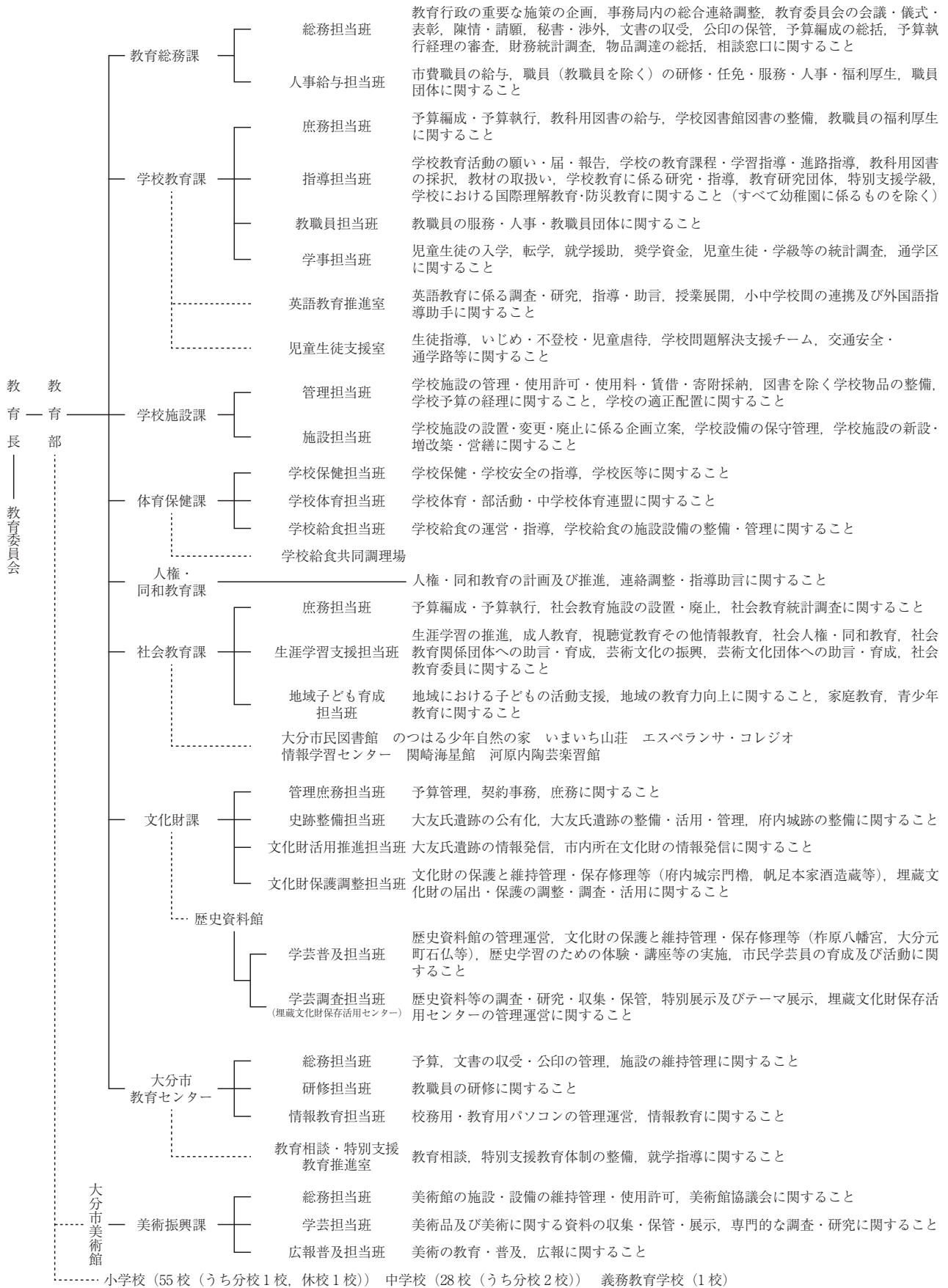
教育長

氏名	期 間
春山 庫 喜	昭38. 3.10～昭38. 5. 3
	昭38. 5. 4～昭39.12.25
池見 喬	昭40. 2. 2～昭52. 5. 3
	昭52. 6.30～昭60. 6.29
安東 裕	昭60. 7. 8～平 5. 7. 7
	昭60. 7. 8～平 5. 7. 7
清瀬 和 弘	平 5. 7. 8～平13. 7. 7
	平13. 7. 8～平14. 6.27
御沓 義 則	平14. 6.28～平19. 5. 7
	平14. 6.28～平19. 5. 7
秦 政 博	平19. 5.14～平27. 5.13
	平19. 5.14～平27. 5.13
足立 一 馬	平27. 5.14～平30. 5.13
	平27. 5.14～平30. 5.13
三浦 享 二	平30. 5.14～
	平30. 5.14～

教育長職務代理者

氏名	期 間
角山 光 邦	平27. 5.14～平29. 5.15
古城 和 敬	平29. 5.16～

3 組織機構と事務分掌



※平成 21 年度より公民館の管理及び運営に関する事務は，市長事務部局市民部市民協働推進課が補助執行により行っている。
 ※平成 29 年度より幼稚園に関する事務は，市長事務部局子どもすこやか部が補助執行により行っている。
 ※平成 29 年度より市民スポーツに関する事務（学校における体育に関することを除く）は，市長事務部局企画部スポーツ振興課が所管している。

4 令和元年度 市費職員配置数（教育長除く）

（令和元年5月7日現在）

	教育 総務 課	学 校 教 育 課	学 校 施 設 課	体 育 保 健 課	人 権 ・ 同 和 教 育 課	社 会 教 育 課	文 化 財 課	大 分 市 教 育 セ ン タ ー	美 術 振 興 課	東 部 共 同 調 理 場	西 部 共 同 調 理 場	市 民 図 書 館	エ ス ペ ラ ン サ ・ コ レ ジ オ	の つ は る 少 年 自 然 の 家	歴 史 資 料 館	小 学 校	中 学 校	義 務 教 育 学 校	計	女 性 内 数
部長・教育監・参事	2																		2	1
次長・副館長			1	1	1		1		1										5	
参事																			0	
課長・所長・館長（副）	1	1			1	1	1	1											6	
校長																			0	
参事	2	4	1	3		3	3	3	2						3				24	
参事補・主幹	1	3	2	2	2	1	2	3	5			3	1	1	2	2	2		32	12
室長・場長・所長・館長		2								1	1	1		1		2	2		10	2
副校長																			0	
主査・専門員等	1	3	4	2		2	7	7	5	3	1	1			3	5	2		46	18
事務員	主任	5	3	2	1	1	4	3	1		1				1				22	13
	主事	1	3	6	1	1	3	2				3			1				21	11
	事務員			3	1	1													5	2
指導主事	1	16		4	3	3		9	1					2					39	17
社教主事														1					2	
社教主事補	主任																		0	
	技師																		0	
	技術員																		0	
社会体育主事																			0	
教諭																			0	
養護教諭																			0	
栄養士				1															1	1
汽缶士																			0	
運転者	主任																		0	
	技師補																		0	
	運転者																		0	
作業員	主任																		0	
	作業監督員																		0	
	作業員																		0	
学校主事	主任															14	10	1	25	14
	学校主事	1														2			3	1
	学校主事補																		0	
用務員	主任																		0	
	職務員																		0	
	用務員																		0	
調理員	主任				1					1	2					42			46	43
	給食調理員															14			14	11
	給食調理員																		0	
合計	15	35	19	17	7	13	21	28	15	5	5	8	1	5	10	81	16	1	302	146
女性内数	7	10	4	9	1	5	5	14	8	3	5	5			1	63	6		146	

5 大分市教育ビジョン 2017（2017 年度～ 2024 年度）

(1) 基本理念

豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ

学校、家庭、地域の連携・協働のもと、未来を担う子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、個性を尊重し、創造性を伸ばすことによって、一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、変化の激しい社会をたくましく生きる力をはぐくみます。

また、生涯にわたって、主体的に学び、文化・芸術やスポーツに親しむなど、だれもがうるおいや生きる喜びを実感でき、郷土に誇りの持てるひとづくりを進めます。

〈目指す人間像〉

- 夢や希望を持ち 「生きる力」をはぐくむたくましい子ども
- 郷土に誇りを持ち 生涯を通じて 自ら学び生きがいをはぐくむ 心豊かな大分市民

(2) 基本理念の実現に向けて

① 6つの基本方針

大分市教育ビジョンの基本理念の実現に向け、6つの基本方針を定め、計画を推進します。

基本方針 1 生きる力をはぐくむ学校教育の充実

幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図るとともに、義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進することにより、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、生きる力をはぐくむ教育を創造します。

基本方針 2 子どもたちの学びを支える教育環境の充実

子どもたちに質の高い学びの場を提供するため、家庭、地域及び関係機関との連携強化を図りながら、時代の要請に応える創意ある教育環境の整備・充実に努めます。

基本方針 3 社会教育の推進と生涯学習の振興

生涯学習社会の構築のため、学びの支援体制や機会・内容の充実に努めるとともに、地域力の向上を図ります。また、豊かな人間性や社会性をはぐくむため、地域で子どもたちを育成するための環境づくりを推進します。

基本方針 4 個性豊かな文化・芸術の創造と発信

優れた文化・芸術に触れる機会の拡大や本市独自の文化・芸術の情報発信、市民の主体的・創造的な活動の場の創出、文化財の保存・活用・継承に努め、文化・芸術を生かしたまちづくりを進めます。

基本方針 5 スポーツの振興

市民のだれもが身近な場所で主体的に自分の興味・関心・適性等に応じてスポーツに参画できるよう生涯スポーツを推進するとともに、競技スポーツの振興に努めます。

基本方針 6 人権を尊重する社会づくりの推進

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けて人権教育・啓発を推進し、一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、ともに生きる喜びを実感できる地域社会の実現に努めます。

※「基本方針 5 スポーツの振興」については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 23 条の規定に基づき、平成 29 年度よりスポーツ振興に関する事務を、教育委員会の職務権限から市長の職務権限に移管しています。

② 2つの視点<「縦の接続」と「横の連携」>

本市では、基本方針に基づく施策を総合的に推進する上から、「縦の接続」と「横の連携」の視点による、つなぎ・つながる教育の展開を図ります。

「縦の接続」

- 学校教育段階はもとより生涯学習社会の実現の観点から、一人ひとりが、よりよく生きるための意欲と力を生涯にわたって高め、豊かなものにしていくことが大切です。
- 家庭教育と幼児教育、幼児教育と小学校、小学校と中学校など、それぞれの教育の役割や校種ごとの目標の達成に留意しながら、円滑な接続を図ることが大切です。

「横の連携」

- 社会全体で連携・協働して教育に取り組むことは、一人ひとりの主体的な参画によるコミュニティづくりや、よりよい社会づくりに資する上から重要です。
- 社会のさまざまな世代の人々や組織等が多様な形態で教育に関わることは、働くことや、社会とつながり社会に参画することの意義を身をもって子どもたちに示し、将来に向けてその視野を広げ、生きる意欲を高めることにもつながります。

(3) 期間

基本計画の期間は、2017(平成29)年度から2019年度までを「第Ⅰ期」、2020年度から2024年度までを「第Ⅱ期」とします。

なお、2020年度からの第Ⅱ期基本計画については、第Ⅰ期基本計画の進捗状況、国や県の動向、社会情勢の変化等を踏まえ、見直しを図ります。

(4) 指標

本計画において、学校、家庭、地域と行政が連携・協働して取り組むさまざまな具体的施策の進捗について、市民に分かりやすく示すため、計画の中間年度である2019年度及び最終年度である2024年度に目指す姿としての指標を設定しています。

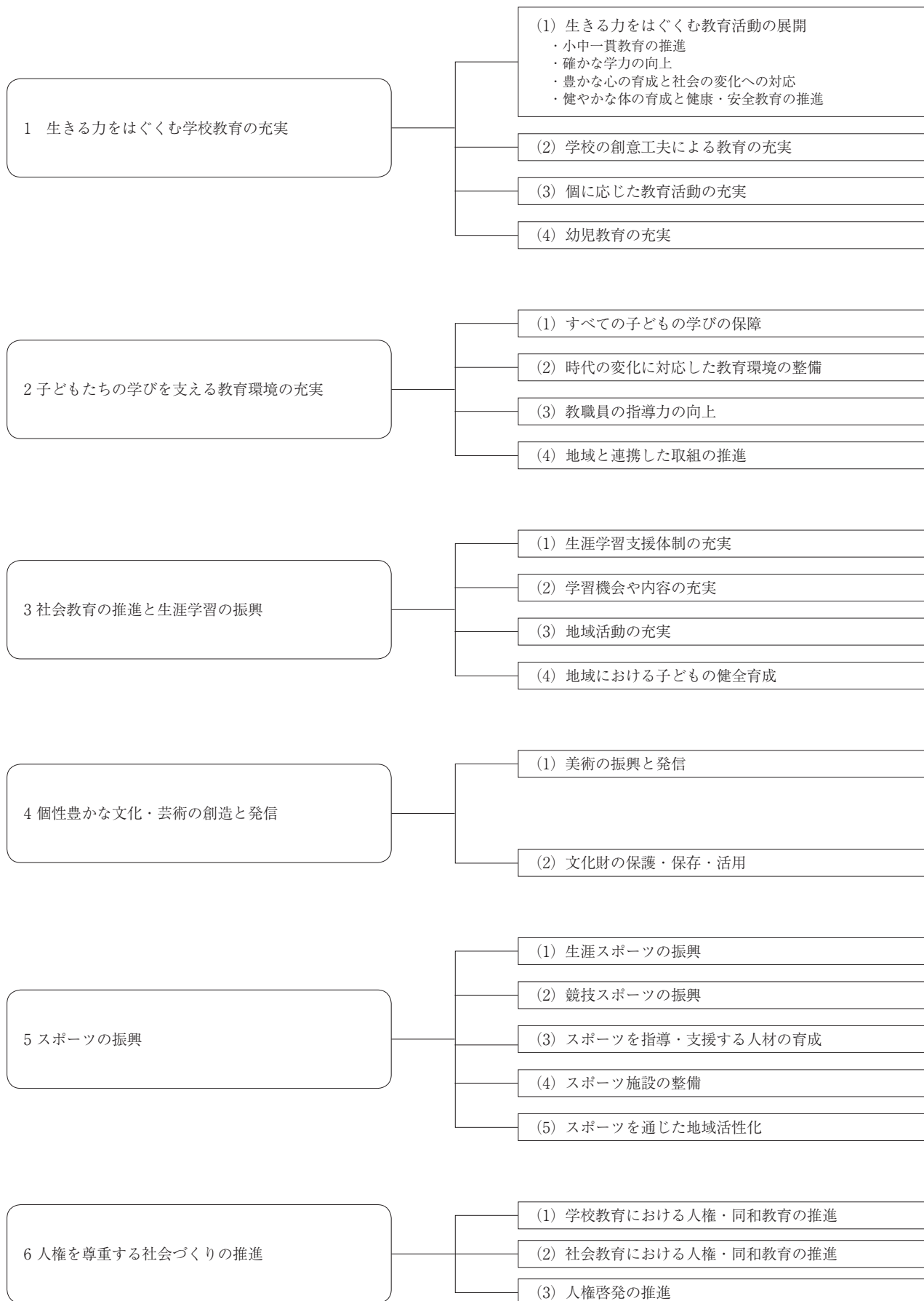
(5) 点検・評価

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、教育ビジョンに示した主な取組について年度ごとにその進捗状況を点検・評価し、各施策の展開の仕方について、必要な見直しを図ります。

(6) 重点施策の体系

〈基本方針〉

〈重点施策〉



6 大分市教育大綱（平成28～令和元年度）

(1) 大綱策定の趣旨

教育大綱は、平成26年6月に改正された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、地域住民の意向をより一層反映するとともに、教育、学術及び文化の振興に関する施策の総合的な推進を図るため、教育行政に関する目標や施策の根本となる方針を地方公共団体の長が総合教育会議の場において教育委員会と協議して定めるものです。

(2) 基本理念

「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ」

未来を担う子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、個性を尊重し、創造性を伸ばすことによって、一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、変化の激しい社会をたくましく生きる力をはぐくみます。

また、生涯にわたって、主体的に学び、文化・芸術やスポーツに親しむなど、誰もがうるおいや生きる喜びを実感でき、ふるさとに誇りを持てるひとづくりを進めます。

(3) 基本方針

基本理念の実現に向け、教育行政を総合的に推進するための5つの基本方針を定めます。

- 基本方針 1 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
- 基本方針 2 子どもたちの学びを支える教育環境の充実
- 基本方針 3 社会教育の推進と生涯学習の振興
- 基本方針 4 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
- 基本方針 5 スポーツの振興

(4) 7つの目標

変化の激しい社会を力強く生き抜くため、大分市の子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよくはぐくみ、人権尊重を基盤とした教育活動を展開します。

また、教育施策を進める上で、福祉・保健、子育て、地域振興など、さまざまな分野との連携が求められていることから、市民にとって効果的な施策となるよう、これまで以上に市長部局と教育委員会が密接な連携を図りながら一体となって、主に7つの目標に基づき推進します。

- 目標 1 次代を担う人材育成
- 目標 2 学びのセーフティネットの構築
- 目標 3 質の高い学びを実現する教育環境の整備
- 目標 4 生涯学習支援体制や家庭教育支援の充実
- 目標 5 地域における子どもの健全育成の充実
- 目標 6 文化・芸術を生かしたまちづくり
- 目標 7 スポーツを通じた地域活性化

教育財政

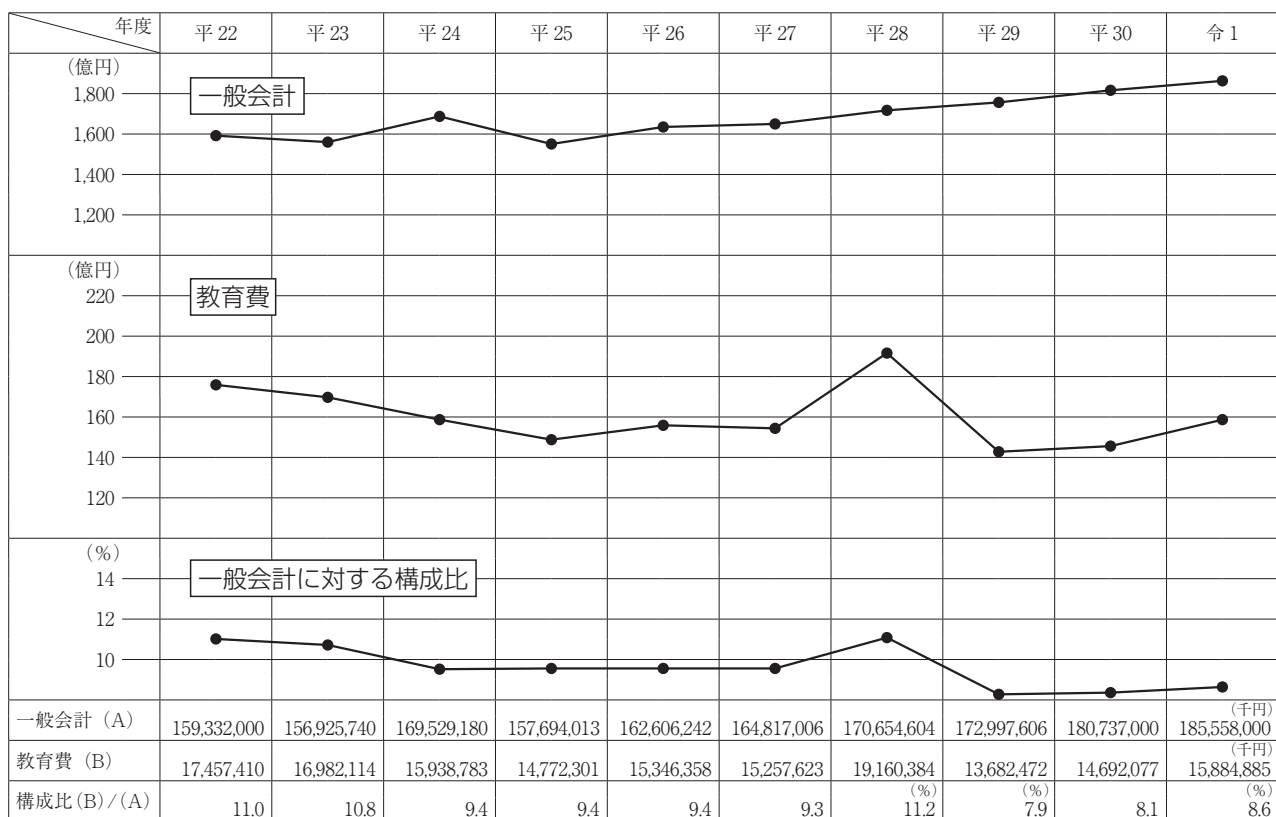
1 令和元年度 教育委員会重点事業

(単位：千円)

事業名	事業費	主 な 内 容	担当課
未来自分創造資金事業	10,700	高校に入学する中学校3年生及び高校生を対象とした給付型奨学資金で、高校入学・卒業時に10万円、進級時に5万円を給付する。	学校教育課
外国語指導助手招聘事業	142,604	各小中学校に外国語指導助手を派遣し、外国語活動や外国語科の授業等において児童生徒が外国の文化やネイティブの発音等に触れることにより、興味・関心・意欲を高め、コミュニケーション能力の育成を図る。	学校教育課
いじめ・不登校等未然防止対策事業	24,868	「hyper-QU」(学級集団検査)を全小中学校(小学校4～6年、中学校1～3年)、義務教育学校(4～9年)で実施し、その結果から児童生徒理解を深め、以後の学級経営や生徒指導に役立て、いじめや不登校の未然防止を図る。	学校教育課
大分っ子基礎学力アップ事業	15,216	基礎学力向上研究推進校に指定した小学校4校、中学校2校の内、2年次に当たる小学校2校、中学校1校が公開研究発表会を実施し、指導方法の工夫改善等の組織的な取組や成果について、発表や研究協議を行う。また、小学校4年生の国語・算数・理科、中学校1年生の国語・社会・数学・理科・英語について学力調査を実施し、その結果を分析・考察することで指導方法等の工夫改善を図る。	学校教育課
電話音声アナウンス導入事業	2,000	教職員の働き方改革を推進するため、勤務時間外の電話に自動音声で対応する電話音声アナウンスを全小中学校に導入し、勤務時間外における電話対応の見直しを図る。	学校教育課
日本語指導等支援事業	4,999	日本語指導を行う講師や通訳者を各学校へ派遣するなど、日本語の指導が必要な児童生徒等を支援し、個に応じた指導を行うとともに、学校生活への円滑な適応を図る。	学校教育課
金池小学校施設整備事業	31,545	「大分市教育施設整備保全計画」に基づき、長寿命化が困難と判定された金池小学校について、校舎群、児童育成クラブ等を含めた全体での改築を行い、施設の機能向上と教育環境の整備充実を図る。	学校施設課
長寿命化改修事業	1,666,310	「大分市教育施設整備保全計画」に基づき、従来の建替え中心の整備から計画的保全による長寿命化中心の施設整備を行う。	学校施設課
大東中学校施設整備事業	34,217	生徒数が増加傾向にある大東中学校について、今後もさらなる増加が見込まれることから、将来の教室不足に対応するため、新校舎建設を行う。	学校施設課
小中学校空調設備整備事業	28,380	児童生徒及び教職員に、より望ましい学習・生活環境及び就労環境を提供するため、小中学校の普通教室等に空調設備を整備する。	学校施設課
歯と口の健康づくり事業	41,334	子どもが将来にわたって健康的な歯と口腔を維持するために、歯科医、薬剤師、保護者と協力し、歯みがき指導・食に関する指導・フッ化物洗口を実施し、子どものむし歯保有数の減少を図る。	体育保健課
鶴崎公民館施設整備事業	86,800	「大分市公共施設等総合管理計画」及び「大分市教育施設整備保全計画」に基づき、昭和47年に建設され、本市の地区公民館の中で建築年度が最も古い鶴崎公民館の大規模改修を行い、施設の長寿命化を図る。	社会教育課
大友氏遺跡保存整備事業	267,266	わが国の中世を代表する貴重な歴史遺産である国指定史跡大友氏遺跡の保護・保存・活用を図る。 ・史跡の保護・保存を目的とした公有化 ・大友氏館跡 大門推定地、北外郭、北建物エリア ・大友氏館跡庭園整備工事	文化財課
ワクワクおおいたFunai魅力発信事業	86,049	本市を代表する史跡である大友氏遺跡を新たな魅力として国内外の観光客を対象に情報発信を行う。特に、ラグビーワールドカップ2019をはじめとするビッグイベントに合わせて、積極的な情報発信事業を展開する。 ・南蛮 BVNGO 交流館等の整備 ・大友氏遺跡ボランティアガイドの養成 ・市内の各施設及び文化財等説明板のインバウンド対応 ・大友氏館跡庭園と南蛮 BVNGO 交流館を活用したイベントの実施	文化財課
スクールソーシャルワーカー活用事業	82,218	不登校をはじめ、いじめ・暴力行為・児童虐待等、生徒指導上の課題への対応が求められる中、行政や関係機関と連携した相談活動など包括的な支援を行うため、社会福祉等の専門的知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーを効果的に配置し、児童生徒のおかれた様々な環境に働き掛けるとともに、学校における教育相談体制の整備、充実を図る。	大分市教育センター
特別支援教育 メディカルサポート事業	19,221	学校内において、日常的に医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する大分市立小学校、中学校及び義務教育学校に看護師を派遣し、医療的ケアを実施することにより、児童生徒の安全な学校生活及び教育活動の確保並びに保護者の負担軽減等、合理的配慮を図り、教育機会を保障する。	大分市教育センター
展覧会事業 特別展「磯崎新展」	25,000	ラグビーワールドカップ2019開催期間中に、本市出身の建築家で、令和元年5月に「建築界のノーベル賞」とも呼ばれるプリツカー賞を受賞した磯崎新氏の大回顧展を開催し、外国人を含む国内外の観戦者などに大分が誇る偉大な建築家の魅力を発信する。	美術振興課

※事業費は6月補正後の予算額

2 教育費の推移



※平成22～30年度は決算額
 ※令和元年度は予算額(6月補正後)

3 令和元年度 教育費予算概要

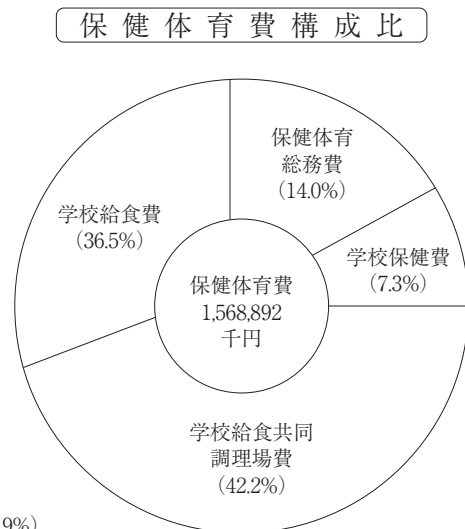
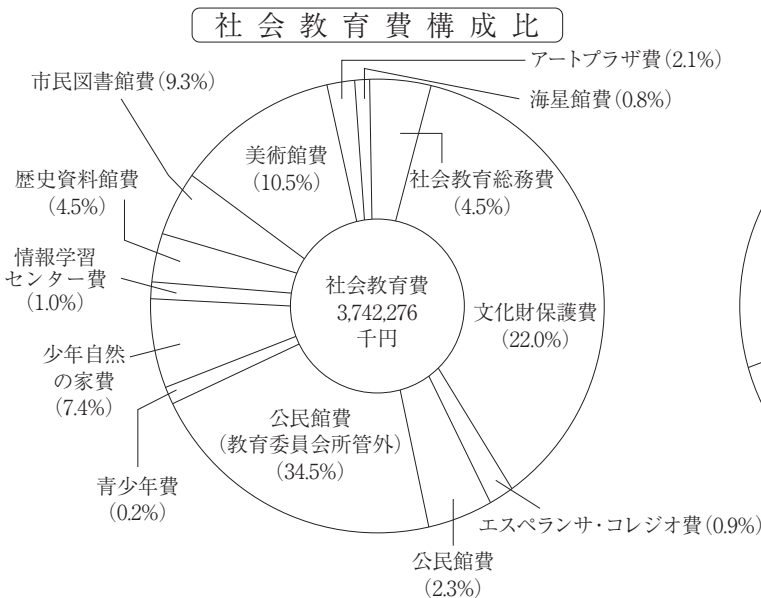
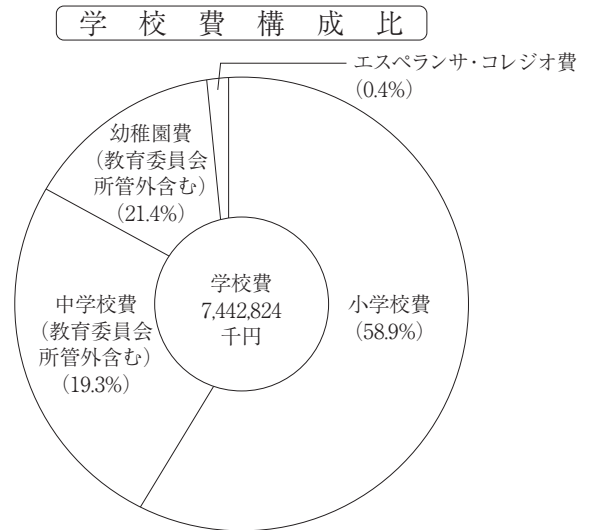
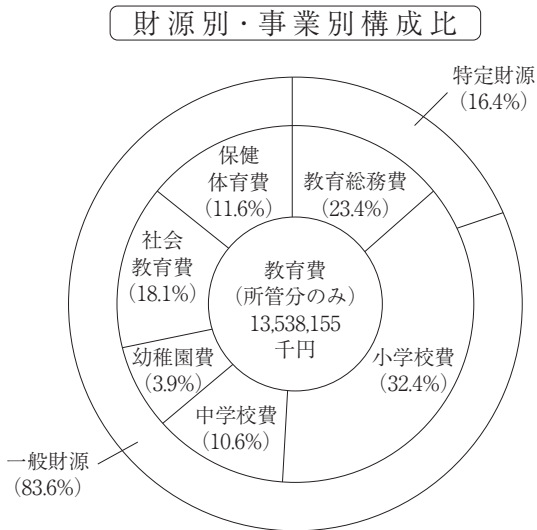
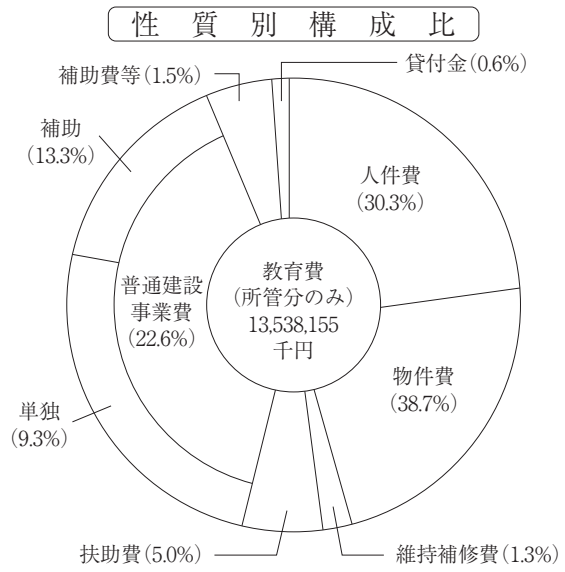
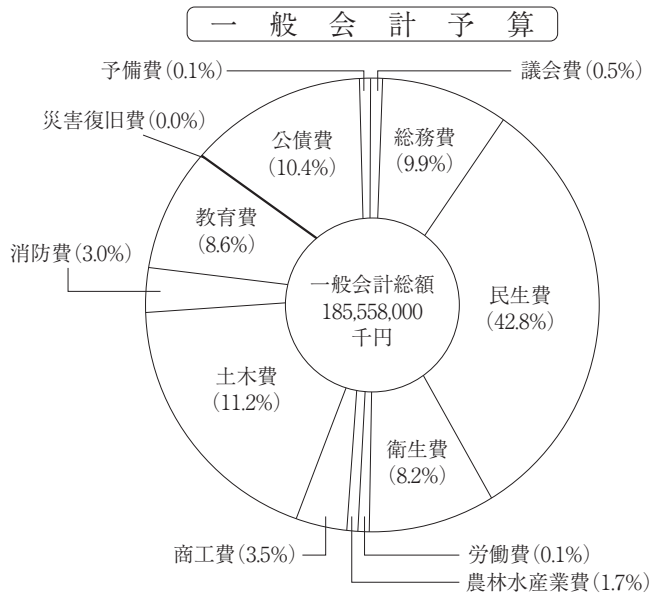
(1) 費目別予算額 (10款 教育費)

項	目	予算額(千円)	項	目	予算額(千円)
1 教育総務費	1 委員会費	9,273	5 社会教育費	1 社会教育総務費	167,155
	2 事務局費	1,515,747		2 文化財保護費	824,071
	3 教育指導費	533,483		3 エスベランサ・コレジオ費	32,453
	4 教育センター費	1,104,843		4 公民館費	86,800
	計	3,163,346		4 公民館費(教育委員会所管外)	1,290,320
2 小学校費	1 学校管理費	3,995,454		5 青少年費	8,685
	2 教育振興費	389,400		6 少年自然の家費	276,109
	計	4,384,854		7 情報学習センター費	40,275
3 中学校費	1 学校管理費	1,080,106		8 歴史資料館費	169,081
	2 教育振興費	319,898		9 市民図書館費	346,697
	2 教育振興費(教育委員会所管外)	2,455		10 美術館費	392,328
	3 学校建設費	34,217		11 アートプラザ費	80,078
計	1,436,676	12 海星館費	28,224		
4 幼稚園費	1 幼稚園費	534,886	計	3,742,276	
	1 幼稚園費(教育委員会所管外)	1,053,955	6 保健体育費	1 保健体育総務費	219,030
	計	1,588,841		2 学校保健費	115,074
		3 学校給食共同調理場費		661,979	
		4 学校給食費		572,809	
		計		1,568,892	
		合計	15,884,885		
		合計(所管分のみ)	13,538,155		

※予算額は6月補正後の額

教育財政

(2) 費目別構成比



学校施設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子高齢化が進展する中、学校を取り巻く教育環境は、多様な変化に対応し得る弾力的な施設環境や健康的かつ安全な施設環境に整備するなど、望ましい機能を的確に把握し、改善・向上させていくことが求められている。

このような中、本市としても児童生徒数の減少や市街地整備の成熟度の違いなどにより小規模校や大規模校が生じ、教育環境の格差が拡大するなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向けて学校適正配置の観点から児童数の推移、学校の規模、施設整備、敷地面積、学校運営などを視点に多面的な検討を進めているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に建設されてきた校舎などが、今後一斉に更新時期を迎えるにあたり、建替及び長寿命化を組み合わせるなど、中・長期的な展望に立った計画的な施設整備が不可欠であることから、平成28年度に大分市教育施設整備保全計画を策定した。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、児童育成クラブや地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、隣接校選択制等も踏まえ慎重に対応すべき状況となっている。

なお、学校施設の整備にあたっては、通常時における児童生徒の安全確保はもとより、災害時には学校施設が避難所として指定されるなど、地域のための防災拠点となることから、防災機能の強化の観点も求められている。

2 令和元年度 主要な事業

(1) 小中学校空調設備整備事業

児童生徒及び教職員に、より望ましい学習・生活環境及び就労環境を提供するため、小中学校に空調設備を整備することとし、事業実施にあたっては、学校間の公平性の確保と維持管理を含めた効率的な運営を行い、コスト削減を図るため、民間の技術的能力等を最大限に活用する。

令和元年度は、小学校の普通教室等への空調の設置を行う。なお、中学校については平成30年度に整備済みである。

(2) 小中学校施設整備保全事業（長寿命化改修）

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎等の全面改修などにより、教育環境の整備・充実を図る。

- 令和元年度事業計画
- ・ 校舎改修

舞鶴小学校	南校舎	改修	2,245㎡
横瀬小学校	南校舎	改修	2,289㎡

- ・ 屋内運動場改修

寒田小学校	改修	886㎡
-------	----	------

(3) 金池小学校施設整備事業

「大分市教育施設整備保全計画」に基づき、校舎群を改築すると同時に、敷地内にある児童育成クラブ等を複合させた一体的な施設整備を行うことを目的としている。

また、効率的で質の高い公共サービスの提供を図ることを目的として、民間資金等の活用を含む事業手法全般のあり方の調査・検討を行った上で、施設整備事業を進めるものである。



小中学校空調設備整備事業

3 学校施設の整備状況

事業費の単位は千円

	年度	平 27		平 28		平 29		平 30		令元	
		校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費
小学校	校舎	61	1,854,452	60	2,967,005	57	519,934	55	402,227	55	1,523,190
	屋内運動場	5	74,904	1	329,957	3	68,561	8	267,676	3	317,110
	給食室					29	23,911	26	29,299	50	51,000
	プール	5	139,714	4	408,163	5	21,729	8	104,295	2	10,000
	用地買収 グラウンド整備	1	62,986	1	105,875	1	23,911				
	計		2,132,056		3,811,000		658,046		774,198		1,850,300
中学校	校舎	27	791,327	27	1,870,314	26		27	154,611	28	287,900
	屋内運動場	5	80,667	1	308,984			2	49,216		
	給食室										
	プール	3	29,775	2	191,275	2	8,383	3	12,977		
	武道場	1	11,678	1	88,627	1	6,534	4	34,236		
	用地買収 グラウンド整備	1	2,695							1	130,000
計		927,904		2,569,600		19,237		251,040		417,900	
義務教育学校	校舎					1	408,758	1	2,084		
	屋内運動場										
	給食室										
	プール										
	武道場										
	用地買収 グラウンド整備					1	437,358				
計						846,116		2,084		0	
幼稚園	園舎	28	51,925	27	52,000	27	33,100	26	44,000	24	33,100
	用地買収										
計		51,925		52,000		33,100		44,000		33,100	
合計		3,111,885		6,432,600		1,556,499		1,071,322		2,301,300	

※令和元年度は計画分

4 安全かつ機能的で豊かな 学校教育環境の創出

- ・学校緊急時コールシステム（公用携帯）の導入
- ・建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底
- ・防犯カメラの設置

5 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
（スロープ、手すり等の設置）
- ・学校施設の地域開放
（体育館等を社会教育団体等に貸出）
- ・地域連携施設の整備
（下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・
神崎中・碩田学園）

児童生徒数・幼児数

1 学校種別学級数，児童生徒・幼児数

(令和元年5月1日現在)

区 分	学 校 数	学 級 数	児童生徒・幼児数
小 学 校	55 (1)	999	25,607
中 学 校	28	422	11,693
義務教育学校	1	40	1,051
幼 稚 園	28 (4)	43	529
エスペランサ・コレジオ	1	21 (コース)	234
総 数	113 (5)	1,525	39,114

- ・ () は休校・休園数
- ・ 小学校・中学校については，それぞれ小中一貫教育校を2校含む。
- ・ 小学校については分校を1校，中学校については分校を2校含む。

2 学年別学級数，児童生徒数

(1) 小学校

(令和元年5月1日現在)

区 分	児 童 数	学 級 数
1 年	4,029	161
2 年	4,016	160
3 年	4,173	128
4 年	4,122	128
5 年	4,251	131
6 年	4,151	131
特別支援学級	865	160
合 計	25,607	999

- ・ 小中一貫教育校を2校含む。
- ・ 分校を1校含む。

(2) 中学校

(令和元年5月1日現在)

区 分	生 徒 数	学 級 数
1 年	3,929	144
2 年	3,750	110
3 年	3,764	110
特別支援学級	251	58
合 計	11,694	422

- ・ 小中一貫教育校を2校含む。
- ・ 分校を2校含む。

(3) 義務教育学校

(令和元年5月1日現在)

区 分	児童生徒数	学 級 数
1 年	100	4
2 年	118	4
3 年	120	3
4 年	137	4
5 年	92	3
6 年	111	3
7 年	118	4
8 年	99	3
9 年	111	3
特別支援学級	45	9
合 計	1,051	40

3 児童生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区 分		年 度				
		平 27	平 28	平 29	平 30	令 1
小 学 校	児童数(人)	26,379	26,261	26,446	26,458	26,319
	比 率(%)	100	99.55	100.25	100.3	99.77
中 学 校	生徒数(人)	12,639	12,560	12,203	12,024	12,033
	比 率(%)	100	99.37	96.55	95.13	95.2

※義務教育学校の1年生から6年生は小学校に、7年生から9年生は中学校に含む。

教員の構成

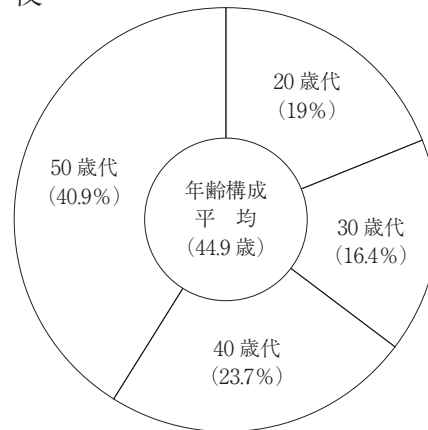
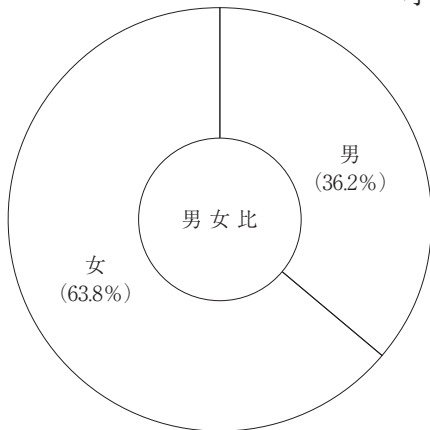
教員の年齢構成及び男女比

※校(園)長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭(再任用者及び臨時講師は含まず)

※小学校に義務教育学校(前期課程), 中学校に義務教育学校(後期課程)を含む

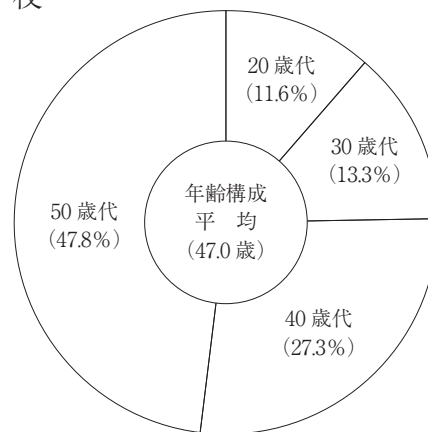
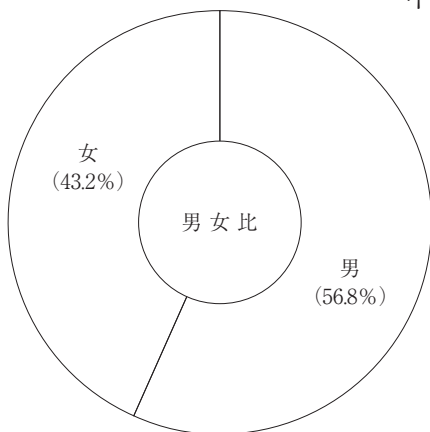
小 学 校

1,195 人



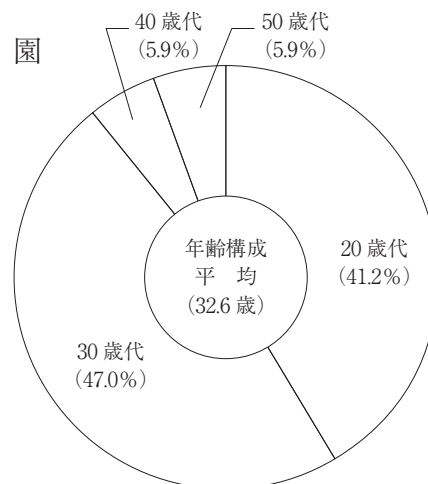
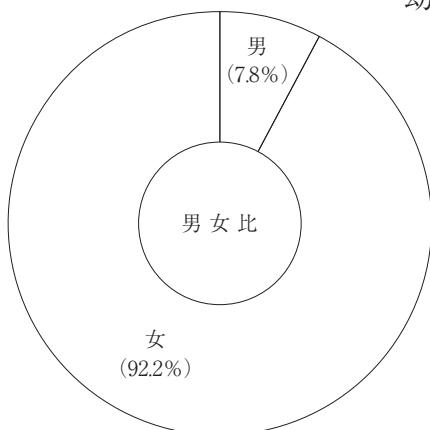
中 学 校

692 人



幼 稚 園

51 人



※年齢は平成 31 年 4 月 1 日のもの

学 校 一 覧

1 小学校

番号	学 校 名	所 在 地	児童数	学級数	県 費 職 員				
					校長・教頭・ 教諭等	養護 教諭	栄養 教諭	事務 職員	栄養 職員
1	金 池	金池町3丁目1番90号	823 (16)	29 (3)	37	1		1	1
2	長 浜	長浜町2丁目6番25号	332 (7)	15 (2)	20	1		1	
3	春 日 町	西春日町1番48号	618 (26)	24 (4)	29	1		1	1
4	大 道	大道町2丁目9番57号	514 (17)	21 (4)	28	1		1	1
5	西 の 台	にじが丘3丁目1717番地の1	898 (11)	30 (2)	37	2		1	1
6	南 大 分	奥田772番地の1	768 (19)	26 (3)	34	1	1	1	
7	城 大 南	永興492番地の1	501 (21)	19 (3)	25	1	1	1	
8	荏 隈	荏隈1380番地	427 (22)	17 (4)	21	1		1	
9	豊 府	羽屋13番地の1	956 (31)	34 (5)	41	2	1	1	
10	八 幡	生石82番地の1	173 (6)	7 (1)	10	1			
11	神 崎	神崎1798番地	51	6	8	1			
12	滝 尾	羽田515番地の1	698 (25)	24 (4)	30	1		1	1
13	下 郡	下郡北3丁目17番23号	835 (29)	30 (5)	38	1		1	1
14	森 岡	曲1041番地の2	210 (6)	9 (2)	12	1			
15	東 大 分	萩原1丁目10番30号	446 (29)	19 (5)	26	1		1	1
16	日 岡	日岡2丁目2番1号	399 (18)	16 (3)	22	1		1	
17	桃 園	山津町2丁目7番1号	447 (15)	18 (3)	25	1		1	1
18	津 留	東津留1丁目4番1号	453 (29)	18 (4)	23	1		1	1
19	舞 鶴	西浜2番1号	243 (16)	11 (3)	15	1			
20	明 野 西	明野南2丁目6番1号	458 (12)	17 (2)	24	1		1	1
21	明 野 東	明野東3丁目2番1号	346 (19)	16 (3)	21	1		1	
22	明 野 北	明野北4丁目10番1号	590 (26)	24 (4)	30	1		1	1
23	三 佐	三佐5丁目6番8号	231 (9)	10 (2)	13	1		1	
24	鶴 崎	南鶴崎3丁目3番1号	358 (12)	15 (2)	21	1		1	
25	別 保	森町963番地の1	1,071 (44)	40 (8)	50	2	1	1	
26	明 治	猪野74番地	1,153 (33)	39 (5)	48	2		1	1
27	明 治 北	小池原428番地の1	628 (18)	23 (4)	30	1	1	1	
28	高 田	下徳丸38番地の2	419 (15)	15 (2)	19	1		1	
29	川 添	宮河内4566番地	160 (6)	7 (1)	10	1			
30	松 岡	松岡5047番地	1,028 (13)	33 (2)	41	2		1	1
31	戸 次	中戸次4280番地	405 (15)	17 (3)	21	1		1	
32	上 戸 次	端登1792番地	48	6	8	1			
33	吉 野	辻654番地	183 (9)	8 (2)	11	1			
34	竹 中	竹中2821番地の1	47	5	8	1			
35	判 田	判田台東1丁目2番1号	710 (19)	27 (4)	33	1		1	1
36	東 植 田	田尻499番地の1	504 (13)	21 (3)	25	1		1	1
37	植 田	木上433番地の1	553 (14)	23 (4)	30	1		1	1
38	賀 来	賀来68番地の2	599 (24)	22 (4)	28	1		1	1
39	敷 戸	敷戸北町12番1号	314 (16)	16 (3)	20	1		1	
40	敷戸小学校はばたき分校	芳河原台11番27号	8 (8)	3 (3)	6				
41	鴛 野	鴛野108番地の1	243 (8)	12 (2)	17	1		1	
42	宗 方	松が丘1丁目24番1号	495 (26)	21 (4)	27	1		1	1
43	横 瀬	横瀬1109番地の1	342 (7)	15 (3)	19	1		1	
44	横 瀬	横瀬2469番地	199 (8)	8 (2)	11	1			
45	寒 田	寒田684番地の4	576 (29)	22 (4)	28	1		1	1
46	田 尻	田尻1250番地	421 (5)	17 (2)	21	1		1	
47	大 在	横田1丁目15番58号	1,004 (37)	35 (6)	42	2	1	1	
48	大 在 西	角子原1丁目4番41号	916 (28)	32 (4)	40	2	1	1	
49	丹 生	佐野2660番地の2	195 (5)	9 (2)	12	1			
50	小 佐 井	小佐井3丁目1番18号	421 (16)	16 (2)	20	1		1	
51	坂 ノ 市	坂ノ市 中央5丁目8番1号	846 (18)	30 (4)	36	2		1	1
52	こ う ぎ き	本神崎945番地の2	120 (4)	7 (1)	9	1			
53	佐 賀 関	佐賀関1104番地	70 (1)	7 (1)	10	1			
54	野 津 原	野津原1774番地の1	154 (5)	8 (2)	12	1			
55	一 尺 屋	一尺屋2368番地の1							
計	55校(うち休校1校, 分校1校)		25,607 (865)	999 (160)	1,282	61	7	40	20

・小中一貫教育校が2校含まれている

・学級数は実学級数

・()は特別支援学級在籍児童内数

・教諭等には主幹教諭・指導教諭を含む

・各職には学校基本調査における定員内臨時を含む

学校一覧

(令和元年5月1日現在)

市費職員				職員計	面積 (㎡)					プール施設		開校年月日
養護教諭	事務職員	学校主事	給食調理員		敷地		建物			25m	小プール	
					校地	グラウンド	校舎	屋内運動場	給食施設			
		1	6	47	16,936	6,802	5,754	886	130	○	○	明20. 6.19
		1	5	28	23,186	12,672	2,781	886	130	○	○	昭26. 4. 1
		1	4	37	11,494	4,389	6,102	881	373	○	○	明 8. 4.17
		1	5	37	16,589	8,550	6,062	886	360	○	○	大13. 4. 1
		1		42	31,303	12,653	5,837	1,049	150	○	○	平 3. 4. 1
		1		38	14,530	10,742	6,362	1,070	394	○	○	明 9. 2
		1		29	20,233	10,935	5,305	1,003	126	○	○	昭44.10.25
		1	4	28	21,861	13,990	4,281	886	177	○	○	昭56. 4. 1
		1		46	21,091	8,823	6,598	1,049	190	○	○	昭49. 4.11
		1	2	14	13,496	6,549	2,863	886	131	○	○	明 8. 9.20
		1	2	12	15,277	4,232	1,572	886	80	○	○	明 8. 4. 8
		1		34	20,622	9,931	4,932	886	170	○	○	明 9. 3. 5
		1		42	27,001	13,222	6,649	1,215	400	○	○	平13. 4. 1
		1	2	16	25,670	11,866	2,641	700	107	○	○	昭51. 4. 1
		1	4	34	14,746	9,048	4,575	886	129	○	○	明 7. 5. 1
		1	4	29	14,599	5,493	4,702	1,215	129	○	○	明 5. 9.16
		1	4	33	21,368	9,220	3,824	973	168	○	○	明 8. 1
		1	4	31	14,017	6,792	5,152	946	158	○	○	昭 6. 4.10
		1	2	19	17,167	9,432	4,257	886	157	○	○	昭51. 4. 1
		1	4	32	29,067	15,628	4,348	1,215	102	○	○	昭46. 4. 8
		1	5	29	22,183	12,626	4,851	919	110	○	○	昭47. 4. 1
		1	4	38	37,173	11,829	4,839	886	129	○	○	昭50. 4. 1
		1	3	19	21,746	13,340	3,109	919	76	○	○	明 7. 1.19
		1	4	28	15,474	9,418	5,035	919	360	○	○	明 5. 1.16
		1	7	62	22,972	11,536	6,168	886	175	○	○	明 8. 5. 4
		1		53	17,433	4,346	4,622	1,049	175	○	○	明42. 1.10
		1	4	38	21,615	11,669	5,064	886	175	○	○	昭58. 4. 1
		1	4	26	13,566	7,690	3,454	886	130	○	○	明 6. 8.15
		6	2	19	29,865	9,921	4,263	886	131	○	○	明 7. 1. 7
		1		46	24,236	14,824	6,240	886	105	○	○	明 8.10. 6
		6	4	33	19,333	6,422	4,352	886	155	○	○	明 6. 6
		1	2	12	9,707	5,858	1,803	484	80	○	○	明 6. 8
		1	2	15	16,256	8,186	3,202	886	113	○	○	明 8. 2.17
		1	2	12	12,599	6,295	2,044	600	80	○	○	明 6. 3. 1
		1	5	42	33,888	15,083	5,215	886	121	○	○	明 7. 9
		1		29	15,015	8,968	4,307	946	104	○	○	明10.11
		1	5	39	22,053	9,216	4,774	886	110	○	○	明 7. 4
		1	4	36	13,096	6,472	3,302	886	96	○	○	明 8. 3.13
		1	5	28	30,339	8,968	5,339	1,049	120	○	○	昭47. 4. 1
		1		7	522		288					平27. 4. 1
		1	2	22	22,859	11,081	3,668	886	157	○	○	昭54. 4. 1
		1	5	36	26,225	11,253	4,943	886	125	○	○	昭50. 4. 1
		1	5	27	30,588	13,031	4,589	886	158	○	○	昭52. 4. 1
		1	2	15	25,073	14,752	4,869	886	150	○	○	昭63. 4. 1
		1	4	36	25,129	11,055	4,537	886	157	○	○	昭53. 4. 1
		1	4	28	40,643	15,464	4,003	886	177	○	○	昭55. 4. 1
		1		47	26,450	15,131	8,197	886	181	○	○	明 7. 1
		1		45	27,182	13,110	7,498	1,215	425	○	○	平17. 4. 1
		1	2	16	16,136	7,700	2,700	894	100	○	○	明 7. 3.15
		1	4	27	18,517	14,288	2,238	886	205	○	○	明 7. 7. 7
		1	5	46	17,404	10,104	5,779	700	373	○	○	明41. 4. 1
		1		11	12,633	7,036	2,014	640		○		明 7. 1
		1		12	9,501	4,885	3,026	894		○	○	明 8. 2
		1		14	11,503	7,602	2,045	795		○	○	平30. 4
					4,993	2,235	869	589				明11. 5. 1
64	147	1,621	1,104,160	532,363	237,842	48,736	8,514	53	52			

・グラウンド面積は、校地面積の内数
 ・校舎面積には一時使用分も含む

学校一覧

2 中学校

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県費職員				
					校長・教頭・教諭等	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員
1	上野ヶ丘	上野町4番5号	499 (6)	17 (2)	30	1		1	
2	王子	南春日町6番1号	558 (14)	20 (3)	35	1		1	
3	大分西	高崎2丁目20番1号	413 (4)	15 (2)	25	1		1	
4	南大分	奥田754番地の1	740 (18)	25 (3)	44	2		1	
5	城南	荏隈754番地の19	359 (8)	13 (2)	25	1		1	
6	滝尾	羽田349番地	932 (22)	31 (4)	53	2		1	
7	城東	牧上町14番19号	581 (17)	21 (3)	38	1		1	
8	原川	寺崎町1丁目10番1号	442 (6)	16 (2)	28	1		8	
9	明野	明野南3丁目7番1号	681 (16)	23 (3)	44	1		1	
10	鶴崎	皆春1200番地の1	669 (18)	24 (4)	45	1	1	1	2
11	大東	横尾2843番地の4	1,077 (15)	34 (3)	57	2		1	
12	東陽	下徳丸197番地の1	345 (12)	13 (2)	25	1		8	
13	戸次	中戸次4508番地の1	175 (5)	8 (2)	17	1			
14	吉野	辻812番地	123 (4)	6 (1)	11	1			
15	竹中	竹中3621番地	47	3	9	1			
16	竹中中学校二豊学園分校	端登5番地	6	3	11	1			
17	判田	判田台北1丁目1番1号	371 (3)	13 (1)	22	1		1	
18	植田	市589番地の2	429 (8)	16 (2)	26	1		1	
19	植田東	寒田1369番地の1	485 (16)	17 (3)	31	1		8	
20	植田東中学校はばたき分校	芳河原台11番27号	6 (6)	3 (3)	6	1			
21	植田西	田原378番地	284 (9)	12 (2)	23	1		7	
22	植田南	田尻123番地の1	551 (13)	19 (2)	34	1	2	1	1
23	賀来	賀来101番地の3	268 (7)	11 (2)	21	1		1	
24	大在	政所2602番地12	866 (16)	28 (3)	48	2		1	
25	坂ノ市	坂ノ市南2丁目9番72号	602 (6)	20 (2)	34	1		1	
26	神崎	本神崎480番地	79	3	10	1			
27	佐賀関	佐賀関2の115番地の2	40 (1)	4 (1)	9	1			
28	野津原	野津原2978番地の13	66 (1)	4 (1)	9	1			
計	28校(うち分校2校)		11,694 (251)	422 (58)	770	32	3	47	3

・小中一貫教育校が2校含まれている
 ・()は特別支援学級在籍生徒内数

・教諭等には主幹教諭・指導教諭を含む
 ・各職には学校基本調査における定員内臨時を含む

3 義務教育学校

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県費職員				
					校長・教頭・教諭等	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員
1	碩田学園	碩田町2丁目5番60号	1,051 (45)	40 (9)	62	2	1	9	

学 校 一 覧

(令和元年5月1日現在)

市 費 職 員				職 員 計	面 積 (㎡)						プ ール 施 設 25m	開 校 年 月 日
養 護 教 諭	事 務 職 員	学 校 主 事	給 食 調 理 員		敷 地		建 物					
					校 地	グ ラ ウ ン ド	校 舎	屋 内 運 動 場	武 道 場	給 食 施 設		
		1		33	23,808	14,303	6,267	1,209	371		○	昭22. 5. 5
		6		43	28,916	14,871	6,616	1,860	450		○	昭22. 4.23
		1		28	33,135	13,333	5,135	1,009	371		○	昭62. 4. 1
		1		48	19,453	10,826	6,641	1,020	371		○	昭22. 4. 1
		1		28	20,272	11,972	5,064	1,014	387		○	昭51. 4. 1
		1		57	23,467	8,997	7,283	1,020	371		○	昭22. 5. 1
		1		41	31,542	15,992	7,138	1,476	371		○	昭22. 4. 5
		1		38	28,719	17,280	6,200	980	371		○	昭56. 4. 1
		1		47	48,042	29,763	7,685	1,053	450		○	昭47. 4. 1
		1		51	29,710	19,708	7,288	1,209	371		○	昭26. 9. 1
		1		61	30,148	11,944	6,424	980	371		○	昭25.12.20
		1		35	29,334	16,158	5,986	1,209	371		○	昭63. 4. 1
		1		19	24,313	17,605	3,857	981	371		○	昭22. 4.23
		1		13	30,261	10,183	2,817	886	371		○	昭22. 4.29
		1		11	22,807	9,061	1,717	886	371		○	昭22. 4.25
				12	11,160	5,115	1,456	596			○	平24. 4. 1
		1		25	23,123	12,500	5,084	1,138	371		○	昭22. 4.14
		1		29	22,222	11,847	5,227	1,209	450		○	昭25. 6.20
		1		41	25,892	14,090	6,021	886	371		○	昭50. 4. 1
				7	520		287				○	平27. 4. 1
		6		37	26,999	16,365	6,502	886	371		○	昭53. 4. 1
		1		40	28,782	18,838	6,026	1,020	371		○	昭57. 4. 1
		1		24	16,307	9,097	4,180	981	371		○	昭22. 4.23
		1		52	26,822	16,440	9,124	1,011	371		○	昭22. 5. 3
		1		37	30,506	15,972	5,460	1,098	371		○	昭22. 4.28
		1		12	21,333	13,674	3,456	993	400		○	昭22. 5. 3
		1		11	20,603	13,454	4,241	1,000	356		○	昭22. 5. 6
		1		11	29,264	14,389	2,769	869	400			昭22. 5. 3
		36		891	707,460	383,777	145,951	28,479	9,942		28	

- ・グラウンド面積は、校地面積の内数
- ・校舎面積には一時使用分も含む

(令和元年5月1日現在)

市 費 職 員				職 員 計	面 積 (㎡)						プ ール 施 設 25m	開 校 年 月 日
養 護 教 諭	事 務 職 員	学 校 主 事	給 食 調 理 員		敷 地		建 物					
					校 地	グ ラ ウ ン ド	校 舎	屋 内 運 動 場	武 道 場	給 食 施 設		
		2		76	38,117	17,745	18,701	2,611	399		○	平29. 4. 1

学校一覧

4 幼稚園

(令和元年5月1日現在)

番号	園名	所在地	園児数	学級数	教員数	面積(m ²)		開園年月日
						敷地	園舎	
1	金池※	金池町3丁目1番84号	37(4)	3(1)	5	2,301	673	昭24.4.1
2	春日町※	西春日町1番48号	41(3)	3(1)	5	2,161	529	昭28.4.25
3	南大分	奥田772番地の1	9	1	3		396	大15.4.15
4	城南が丘	永興565番地の2	令和元年度休園			1,536	483	昭46.4.1
5	豊府	羽屋33番地	14	1	3	5,672	568	昭50.4.1
6	滝尾※	羽田515番地の1	54(4)	3(1)	4	2,842	792	昭26.4.18
7	東大分	萩原1丁目10番7号	14(4)	2(1)	3	2,471	441	昭23.4.23
8	桃園	山津町2丁目5番32号	16	1	2	1,777	479	昭50.4.1
9	津留	東津留1丁目4番1号	9	1	2	2,360	690	昭48.4.13
10	舞鶴※	西浜2番1号	50(8)	3(1)	5	2,500	494	昭52.4.18
11	明野	明野東5丁目12番3号	令和元年度休園			5,315	582	昭51.4.1
12	別保	森町963番地の3	13	1	2	1,808	361	昭54.4.17
13	明治	猪野22番地の1	24(4)	2(1)	4	2,604	556	昭50.4.1
14	高田※	下徳丸38番地の4	48(15)	3(1)	5	2,598	364	昭51.4.19
15	松岡※	松岡5047番地	33(5)	3(1)	4		584	昭50.4.1
16	戸次	中戸次4250番地	12	1	2	2,574	553	昭49.4.1
17	判田	判田台東1丁目2番2号	9	1	2	5,197	528	昭51.4.1
18	東植田	田尻512番地の2	10	1	3	2,832	357	昭31.4.23
19	植田	木上440番地の1	6	1	2	2,143	484	昭31.4.1
20	賀来	賀来80番地	6	1	2	2,582	434	昭31.4.23
21	敷戸	敷戸南町9番1号	6	1	2	4,712	600	昭51.4.19
22	宗方※	松が丘1丁目24番2号	37	2	3	2,100	484	昭50.4.1
23	寒田	寒田624番地の1	令和元年度休園			3,352	492	昭53.4.1
24	大在	横田1丁目15番16号	26(6)	2(1)	3	2,518	454	昭28.4.20
25	坂ノ市	坂ノ市中央5丁目8番30号	19(3)	2(1)	4	1,532	484	昭45.4.13
26	こうざき	本神崎945番地の2	令和元年度休園				144	昭47.4.13
27	佐賀関※	佐賀関1104番地	7	2	2		203	昭38.1.12
28	野津原※	野津原1731番地の3	29	2	4	3,370	856	昭57.4.1
計	28園(うち休園4園)		529(56)	43(10)	76	68,857	14,065	

- ・※印は、2年制保育を導入または試行している園
- ・()は特別支援学級在籍幼児内数
- ・園舎面積には一時使用分も含む
- ・※教員数には学校基本調査における定員内臨時を含む

5 エスペランサ・コレジオ

(令和元年5月1日現在)

番号	園名	所在地	生徒数	コース数	市費職員				面積(m ²)	
					校長	事務職員	講師	計	敷地	校舎
1	エスペランサ・コレジオ	東鶴崎1丁目1番5号	234	21	1	3	25	29	3,094	340

エスペランサ・コレジオについてはP74～75参照

(開校年月日 昭43.4.1)

学 校 教 育

1 大分市学校教育指導方針

(1) 本市の目指す学校教育

確かな学力，豊かな心，健やかな体をバランスよく育成し，自ら学び，自ら考える力などの生きる力を育む学校教育

(2) 本市の目指す子ども像

- 夢や希望をもち，未来を切り拓く心豊かでたくましい子ども
- 自らの可能性を発揮し他者と協働しながら，主体的に生きる子ども
- 生涯にわたって学び続ける基礎を身に付けた子ども

(3) 本市の重要課題と達成指標

①学校，地域の実情に応じた小中一貫教育の推進

【達成指標】各中学校区における目指す子ども像等を位置付けた，小中一貫教育の全体計画・年間指導計画の作成，実施及び評価，改善

【本年度の重点】

- 各中学校区における目指す子ども像や小中一貫教育の重点目標を踏まえた取組の充実
- 年間指導計画に位置付けた「小中合同授業研究会」を通じた授業改善
- 小中一貫教育の取組状況や成果・課題の検証結果等の家庭や地域社会への積極的な情報発信（学校公開や懇談会，学校ホームページや広報紙等）

【各中学校区の取組】

- 小中一貫教育全体計画及び年間指導計画等に基づく取組の充実を図る
 - ・全校又は特定の学年・集団での児童生徒の合同行事，交流行事の実施
 - ・中学校区作成の9年間を見通した学習・生活のきまりの活用及び改善
 - ・小中一貫教育の取組の成果・課題の検証を通じた指導計画等の改善 等

モデル校

- 各中学校区での研究成果を踏まえた取組の一層の充実及び還元をめぐる
 - ・学校・地域の特色を生かした系統的な教育課程の編成
 - ・小中学校間での乗り入れ授業の実施
 - ・小学校での一部教科担任制の実施 等
- (1中1小モデル校) 吉野・竹中・佐賀関・野津原中学校区
(1中複数小モデル校) 鶴崎・大在・植田東・坂ノ市中学校区

実践発表校

- 学校，地域の実情に応じた取組の充実を図り，研究成果等の還元をめぐる
 - ・学校・地域の特色を生かした系統的な教育課程の編成
 - ・公開研究発表会，中間報告等を通じた成果の還元 等
- (実践発表校) 原川・植田中学校区(3年次) 判田・植田西中学校区(2年次)
戸次・植田南中学校区(1年次)

【大分市小中一貫教育校の取組】賀来小中学校，神崎小中学校

- 大分市小中一貫教育校ならではの特色ある取組の充実を図り，研究成果等の還元をめぐる
 - ・教職員全員に兼務発令
 - ・9年間を見通した系統的な教育課程の編成・実施
 - ・前期(1～4年)，中期(5～7年)，後期(8・9年)の3期に応じた教育活動
 - ・第1学年から英語教育を実施
 - ・中期での一部教科担任制の実施
 - ・キャリア教育の推進
 - ・コミュニティ・スクールの活用
 - ・9年間を見通した生活・学習のきまりの活用や各期別集会の実施 等



原川中学校区
里帰りあいさつ運動の様子

学校教育

【義務教育学校の取組】碩田学園

- 義務教育学校として9年間の連続性を重視した特色ある教育活動の展開に努める
 - ・9年間を見通した系統的な教育課程の編成・実施・評価
 - ・日常的な異学年交流等による「心育て」の充実
 - ・「コミュニケーション能力」を育む教育の充実
 - ・前期(1～4年)、中期(5～7年)、後期(8・9年)の3期に応じた教育活動
 - ・第1学年から英語教育を実施　・中期での一部教科担任制の実施
 - ・コミュニティ・スクールの活用
 - ・9年間を見通した生活・学習のきまりの活用や各期別集会の実施　等

②開かれた学校づくり、信頼される学校づくりの推進

【達成指標】学校経営計画表における全取組項目の評価3以上

【本年度の重点】

- 「大分市教育課程移行措置要領」に基づく教育課程の編成及び実施
- 児童生徒の安全・安心を重視した危機管理体制及び相談体制の充実
- 児童生徒との信頼関係に基づく指導の充実及び学年・学校全体での学習や生活のきまり等の徹底
- 学校公開、学校ホームページ等あらゆる機会を通じた情報の積極的な収集・発信
- 学校経営計画表と連動した学校評価の充実及び学校運営協議会制度等の活用による学校運営の改善
- グローバル化に対応した国際理解教育等、今日的教育課題に対応した教育活動の推進
 - ・ラグビーワールドカップ等の様々なイベントを活用した教育活動

③確かな学力の定着・向上

【達成指標】各種学力調査において、全ての実施教科の結果が全国平均以上

【本年度の重点】

- 「大分市学力向上ハンドブック」の活用による学力向上の取組の推進
 - ・学力調査結果等の活用による家庭・地域社会と一体となった学力向上の取組の推進
 - ・児童生徒の学習状況に応じた家庭学習の内容や時間等に関する指導の充実
 - ・放課後等を活用した補充学習の充実
 - ・教員のICT活用指導力の向上及びICTを活用した分かりやすい授業展開の工夫改善
 - ・授業における学校図書館の活用による読書活動の推進
 - ・教科指導マイスターの活用による授業改善の推進
 - ・卒業論文の作成を通じた書く力の育成及び探究的な学習の充実
- 「大分市英語教育(第5,6学年用)スタンダード・パターン」等を踏まえた小学校外国語活動の充実
 - ・「T-LABO」において配信する授業動画の活用

④豊かな心を育む教育活動の充実

【達成指標】道徳教育の重点目標の具現化に向けた、全体計画、年間指導計画の作成・改善

【本年度の重点】

- 学校・家庭・地域社会が連携した心育ての推進
- 「大分市道徳指導ハンドブック」の活用による、道徳科の指導と評価に関する組織的・計画的な取組の推進
- 自然体験や社会体験など豊かな体験活動の推進

⑤体力の向上と心身の健康の保持増進

【達成指標】新体力テスト(大分市)における総合評価がC以上の児童生徒の割合の増加

【本年度の重点】

- 学校教育活動全体を通じた組織的な取組による体力の向上
- 運動の楽しさや喜びを味わう体育活動の充実
- 家庭及び医療など関係機関と連携した歯と口の健康づくりや生活習慣病予防の推進
- 毎日の適切な健康観察の実施と「学校等欠席者・感染症情報収集システム」の活用による感染症の発生動向把握と早期対応
- 栄養教諭や学校栄養職員の専門性を生かした、食に関する指導の充実

⑥一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進

【本年度の重点】

- 自校のキャリア教育の目標や育成すべき資質・能力、各教科等の内容との関連性を明確にした系統的な指導の推進

⑦一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

【本年度の重点】

- 合理的配慮の観点を踏まえた個別の教育支援計画の作成と効果的な活用

⑧豊かな人間性や社会性を育む生徒指導の充実

【本年度の重点】

- 「学校いじめ防止対策委員会」を機能させた、早期発見及び組織的・継続的な対応の充実
- 学級集団検査等を活用した多面的・多角的な児童生徒理解によるいじめ・不登校の未然防止及び家庭との連携による迅速かつ的確な初期対応

⑨人権尊重の精神を育む教育活動の充実

【本年度の重点】

- 人権・同和教育学習資料等を活用した、部落差別の解消を目指した授業実践の充実
- 他の人の立場に立って考える力を育む交流活動や体験活動の推進

2 令和元年度 主要な事業

(1) 大分っ子基礎学力アップ推進事業

① 学力調査の実施状況

市内小中学校及び義務教育学校児童生徒の学力の定着状況を客観的に把握・分析・考察し、各学校における指導方法の工夫・改善を図ることにより、児童生徒の確かな学力の定着・向上に資する。

名 称	学 年	教 科
大分市標準学力調査	小学校4年	国語, 算数, 理科
	中学校1年	国語, 社会, 数学, 理科, 英語

※ その他, 国, 県で実施している調査

全国学力・学習状況調査	小学校6年	国語, 算数
	中学校3年	国語, 数学, 英語
大分県学力定着状況調査	小学校5年	国語, 算数, 理科
	中学校2年	国語, 社会, 数学, 理科, 英語

② 学校研究の助成

自ら学ぶ力の育成を図る教育活動の充実を目指し、教科指導の在り方等について研究を深め、基礎学力向上研究推進校の児童生徒の確かな学力の向上に資するとともに、公開授業研究会等を通し、その成果の普及に努め、本市児童生徒の学力向上に向けての取組の充実に資する。

事業名等	指定学校名	備 考
大分市基礎学力向上研究推進校	八幡小学校, 明治小学校, 荏隈小学校, 明野西小学校, 滝尾中学校, 上野ヶ丘中学校	市指定

(2) 大分っ子学習力向上推進事業

児童一人一人に確かな学力を育むことを目指して、小学校において、教科指導における個に応じたきめ細かな指導を行うための非常勤講師と、小規模校(複式学級がある小学校)に、学年別の指導や課題別の指導を行う非常勤講師を大分市独自で採用し、申請のあった学校に配置する。

- ア 小学校での算数, 国語等の教科指導における個別指導や習熟度別指導 等
(小学校に24名の非常勤講師を配置)
- イ 小学校の複式学級における学年別の指導や課題別の指導 等
(複式学級を有する小学校に1名の非常勤講師を配置)

(3) 教科指導マイスター派遣事業

教員の授業力を向上させることにより生徒の学力の定着・向上を図る上から、教科指導に関する指導・助言を行う「教科指導員」を各中学校及び義務教育学校に派遣する。

派遣対象教科	国語	社会	数学	理科	英語
教科指導員数	2名	3名	3名	3名	3名

(4) 卒業論文プロジェクト

児童生徒の社会への興味・関心を高めるとともに、説明, 論述等の力を総合的に育成するため、小学校6年生及び中学校3年生の段階で、これまでの各教科等における学習内容や身近な社会事象等の中から追究課題を設定し、情報収集, 調査, 分析・考察等, 探究的な学びの過程を通して「卒業論文」にまとめる。

(5) 特別支援等教育活動サポート事業

大分市独自で補助教員を配置し、教育的配慮の必要な児童生徒等への支援を行うなど、一人一人により一層行き届いた教育の実現を図っている。

補助教員は、次のような児童生徒が在籍する学級や学校への支援を行っている。

ア 肢体が不自由で、常時介護が必要な児童生徒
 イ 耳が不自由でノートテイクが必要な児童生徒
 ウ LD, ADHD児等、教育的支援の必要な児童生徒
 エ その他、学校運営上特に適切な対応が求められる児童生徒
 本年度は、小学校に102名、中学校に21名、幼稚園に10名の補助教員を配置した。

(6) スクールサポートスタッフ配置事業

スクールサポートスタッフは、教職員が子どもと向き合うための時間の確保を目的として、授業で使用する学習プリントの印刷や配布準備など、教職員が負担する事務の補助業務を行う。
 本年度は、小学校4校、中学校3校に各1名の計7名を配置。

(7) 英語教育の推進

新学習指導要領(平成29年3月告示)において導入された小学校中学年の外国語活動及び小学校高学年の外国語科の令和2年度からの全面実施に向けて、市内全小学校等に学校巡回訪問指導等を実施し、英語教育に係る指導方法等の更なる充実を図るとともに、小中学校等における成果と課題を踏まえた授業改善等を推進することを通して、小中学校間の円滑な接続を図りながら、本市英語教育の充実に資する。

(8) 外国語指導助手招聘事業

児童生徒が外国の文化や言語に触れ、それらに対する興味・関心・意欲を高めるとともに、コミュニケーション能力の育成を図るため、各学校に外国語指導助手を派遣し、外国語活動や英語科の授業等において活用する。

(9) 大分市学校図書館活性化事業

学校図書館を効果的に活用した教育活動の一層の充実が求められていることから、大分市では、学校図書館法に基づき、平成15年度から12学級以上の小中学校に教育課程に即した読書指導の中心的な役割を担う司書教諭を配置している。

また、豊かな感性や情操を育む読書活動の一層の推進を目指し、平成19年9月から教職員やボランティアと連携・協力して学校図書館の業務を支援する職員「学校図書館支援員」を全ての小中学校に配置している。

本年度は、60名の学校図書館支援員を、40校に専任配置、20校に兼任配置。

(10) 生き生き学習サポート事業

各学校の地域と一体となった多様な学習活動を支援し、子どもの学習意欲の喚起や自ら学び自ら考える力などの生きる力を育むため、専門的な知識、技能、技術や豊富な経験を有する者を、学校教育支援員として登録する「学校教育支援バンク」を設置する。市内各小中学校は、学校教育支援員及び各学校の人材バンクの地域人材を活用する。

「学校教育支援バンク」

分 野			分 野		
		人 数			人 数
教育等一般	人権・同和教育	3	産業・技術	産業・技術	1
	福祉・健康	0	芸術・文化	美術・工芸	6
人文・社会科学	歴史(郷土史)・地理	10		音楽・芸能	19
	政治・経済	4	文学・文芸	4	
	民族・文化財	0	体育・スポーツ・レク	レク・体力づくり	3
自然科学	天文・地学	0	家庭生活・趣味	食生活	4
	動物・植物	5		園芸・手芸	8
	科学	2	市民生活・国際理解	国際理解・協力	13
	算数・数学	1		環境教育	10
防災・安全	防災	1			

学 校 教 育

(11) 武漢市学校交流事業

本市と武漢市との友好交流事業の一つとして、相互の理解と友情の促進及び国際社会に貢献できる人材の育成を図る上から、本市中学生と武漢外国語学校の生徒の体験入学や交流活動を行う。

- 派遣事業 市内の中学生3～5名と引率教師1名を武漢外国語学校に1週間程度派遣し、交流や学習の機会をもつ。
- 受入事業 武漢外国語学校の生徒5名と引率教師1名を市内中学校に1ヶ月間程度受け入れ、交流や学習の機会をもつ。

(12) 日本語指導等支援事業

各学校に在籍する日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への円滑な適応を図るため、日本語指導を行う講師や通訳を活用して支援する。

- 日本語指導 日本語の指導が必要な外国籍児童生徒及び帰国児童生徒に対し、講師を活用して支援すること。
- 通訳 日本語が十分に理解できない保護者に対し、通訳者を活用して当該保護者の児童生徒に係る就学相談及び進路相談を支援すること。

(13) 学校運営協議会制度・学校評議員制度

① 学校運営協議会制度

学校運営の改善の取組をさらに一歩進めるものとして、保護者や地域住民等が一定の権限と責任をもって、学校の運営に参画することを可能とする制度である。校長が作成する学校運営の方針について承認することや、学校の運営全般について教育委員会又は校長に対し意見を述べることで、教職員の任用に関して意見を述べるができる。本年度は39校の小学校、中学校及び義務教育学校に設置している。

② 学校評議員制度

より一層地域に開かれた学校づくりを進める観点から、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みを制度的に位置付けたものである。小中学校1校につき5名以内で構成され、本年度は203名が校長の推薦により、大分市教育委員会から委嘱されている。また、平成21年度から幼稚園においても、学校評議員制度を導入し、本年度は合計72名の学校評議員を委嘱している。

③ 学校運営協議会委員等研修会

制度の一層の充実を図るため、平成19年度から各校の学校運営協議会委員及び学校評議員を対象に、「学校運営協議会委員等研修会」を実施している。研修会では、大分市学校教育指導方針や学校運営協議会制度、学校評議員制度等についての学習、学校運営への参画の仕方や日頃の取組等について情報交換を行っている。

3 生徒指導

(1) 生徒指導の充実

- ① 家庭、学校、地域社会、関係諸機関との緊密な連携による信頼関係を基調とした生徒指導体制の充実を図る。
- ② 問題行動の早期発見・即時対応と実働的な危機管理体制の確立による児童生徒一人一人の心に寄り添った具体的・継続的な指導を行う。
- ③ 問題行動の実情に応じて適切な措置を行うことにより、他の児童生徒の教育を受ける権利の保障に努める。

④ 関連事業

ア 大分市小中学校生徒指導連絡会

各学校の生徒指導担当教員、関係機関による年2回の連絡会を開催し、各学校における生徒指導上の諸課題についての情報交換や事例研究、専門家による講演や研修等を通して指導力の向上を図るとともに、生徒指導の充実・推進に努める。

イ 大分市生徒指導研究会

市内小中学校の校長、生徒指導担当教員で組織され、生徒指導に関する実践上の諸課題について研究し、一人一人の児童生徒の能力・適性を生かし、自己実現を目指す生徒指導の充実・深化を目的とする。また、各学校や支部間並びに関係機関や諸団体との連携を密にし、校外生活における指導の充実を図る。

(2) いじめ・不登校への対応

- ① いじめの問題や不登校等の諸課題については、早期発見及び適切かつ迅速な対応を基本に、教職員の資質の向上を図るとともに、関係機関とも連携協力し、児童生徒への一層充実した指導・援助や支援に努める。

- ② いじめ・不登校等の背景にある複雑多様化した課題に対応するため、エデュ・サポートおおいた(教育相談・特別支援教育推進室)をはじめとした相談体制の充実強化を引き続き図る。

③ 関連事業

ア いじめ・不登校等対応研修会

学校における教育相談体制の充実を図ることにより、いじめの問題や不登校等の諸課題の解決に資するための研修会を年2回開催する。

イ いじめ・不登校等対策協議会

○いじめの問題や不登校等、生徒指導上の

諸課題についての状況分析と今後の対応について、医師・学識経験者・臨床心理士等が専門的見地からの協議を行い、各学校への適切な指導に資することを目的に年3回開催する。

- 小中学校における不登校児童生徒への対応の充実と小中学校の連携を目的に、「小中連携支援シート」等の活用方法について検討する。

ウ いじめ・不登校等未然防止対策事業

小学校4年生から中学校3年生(義務教育学校4年生から9年生)を対象に、学級集団検査を年2回行い、児童生徒や学級の現状及び課題を把握・改善し、いじめや不登校等の未然防止のための個別指導や学級集団づくりなどの指導の充実を図る。

エ スクールソーシャルワーカー活用事業

教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有している社会福祉士が、課題を抱える不登校児童生徒の環境に働きかけ、関係機関とネットワークを構築するとともに、保護者、教職員等に包括的な支援を行い教育相談体制の整備を図る。

(3) 学校問題解決支援事業

① 目的

保護者及び地域住民からの相談、苦情等に対し、専門的見地からの指導助言等により、学校が適切かつ迅速な対応を行うことにより、問題の解決が長期化・複雑化することを防止し、学校本来の役割である子どもたちの学びと育ちの場の保障を実践するため、大分市学校問題解決支援チームを設置する。

② 構成

「チーム」は、弁護士、医師、臨床心理士からなる専門委員及び教育委員会各課担当職員からなる常任委員で構成する。また、定例会の資料作成及び保護者・地域からのチームへの直接相談を受ける担当として、校長OB・警察官OBからなる2名の事務局員(嘱託職員)を配置する。

③ 活動内容

ア 保護者、地域住民からの学校における学習活動、生徒指導の諸課題に係る苦情等への専門性をいかした対応策の検討

○学校、保護者への具体的な指導・支援

○学校と保護者の関係修復に向けた働きかけ

イ 月1回を目安に会議を開催し、対応策を検討

4 奨学金制度・就学援助制度

(1) 奨学金制度

奨学金制度は、学校教育法に規定する高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び大学に在学する生徒及び学生のうち、学業人物ともに優秀で、かつ、経済的理由により修学困難な者に対し資金を給付し、又は貸与し、もって有用な人材を育成することを目的とする。

① 貸与型奨学金

<定期採用>

ア 貸与の区分、期間及び金額等

学 校	区 分	期 間	金額(1人当月額)	返 還
高 等 学 校 高等専門学校	無利子貸与	正規の修学期間	国公立 10,000 円 私 立 20,000 円	貸与を終了した日から6ヶ月を経過する日の属する月の翌月から15年以内
大 学	〃	〃	45,000 円	〃

イ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会(委員10名以内)の選考を経て教育委員会が決定する。

ウ 平成30年度の貸与状況

学校	学年	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高等学校・高等専門学校		5	20	14	2	3	0	44	7,440,000 円
大 学		34	29	24	25	0	0	112	52,290,000 円

<緊急採用>

当分の間、特例措置として、修学意欲があるにもかかわらず、家計急変により修学困難となり緊急に学費を必要とする者を対象とし、年間随時受付を行う。

平成30年度の貸与状況

学校	学年	1	2	3	4	5	6	計	金 額
高等学校・高等専門学校		0	0	0	0	0	0	0	0 円
大 学		0	0	0	0	0	0	0	0 円

② 給付型奨学金(未来自分創造資金)

平成26年度に新設した、高校生等を対象とする予約制の給付型奨学資金制度。

ア 給付の区分、給付時期及び金額

学 校	区 分	給 付 時 期	金額(1人当り)
高等学校 高等専門学校	給 付	入学する年度の前年度の3月	100,000 円
		進級する年度の前年度の3月	50,000 円
		卒業する年度の3月	100,000 円*

※令和元年4月1日以降給付分より金額変更

イ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長、中学校の長、民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会(委員10名以内)の選考を経て教育委員会が決定する。

ウ 平成30年度の給付状況

学 年	人 数	金 額
中学3年	43	4,300,000円
高校1年	25	1,250,000円
高校2年	20	1,000,000円
高校3年	10	500,000円
高校4年	1	50,000円

(2) 就学援助制度

学校教育法第19条に基づき、経済的な理由により子どもを小・中学校及び義務教育学校に就学させることが困難な保護者に対し、就学に必要な費用の一部を援助することにより、義務教育の円滑な実施を図る。就学援助費のうち、これまで入学後に支給していた新入学学用品費については、平成29年度から入学準備金として入学前の3月に支給している。

① 支給費目

小学校 / 学用品費、給食費、新入学学用品費、入学準備金、修学旅行費、通学費、校外活動費、宿泊研修費、医療費、卒業アルバム代等費*

※令和元年度より追加支給

中学校 / 学用品費、給食費、新入学学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、宿泊研修費、医療費、体育実技用具費、卒業アルバム代等費*、中学校3年生学力診断テスト費*

※令和元年度より追加支給

② 平成30年度の認定状況

小学校

認定者数(人)	3,835
事業費(千円)	286,886

中学校

認定者数(人)	2,176
事業費(千円)	249,029

※義務教育学校の1年生から6年生は小学校に、7年生から9年生は中学校に含む。

5 大分市立小学校、中学校及び義務教育学校隣接校選択制・小規模特認校制度

(1) 大分市立小学校、中学校及び義務教育学校隣接校選択制

隣接校選択制は、小学校、中学校及び義務教育学校とも、居住地によって定められた「指定校」の他に、指定校の通学区域に隣接する通学区域の学校（隣接校）への入学を希望することができる制度であり、小学校、中学校及び義務教育学校とも、児童生徒、保護者が、通学の安全性や通学距離、各学校の特色等を考慮し、自ら学校を選択できる機会を拡大した。

小学校隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校					
大 分	1	金 池	長 浜	大 道	豊 府	碩田学園		
	2	長 浜	金 池	碩田学園				
	3	春 日 町	大 道	西 の 台	八 幡	碩田学園		
	4	大 道	金 池	春 日 町	西 の 台	南 大 分	豊 府	碩田学園
	5	西 の 台	春 日 町	大 道	城 南	八 幡		
	6	南 大 分	豊 府	大 道	城 南	荏 隈	宗 方	
	7	城 南	荏 隈	南 大 分	西 の 台			
	8	荏 隈	南 大 分	賀 来	南 大 分			
	9	豊 府	金 池	南 大 分	大 道			
	10	八 幡	春 日 町	神 崎	西 の 台			
	11	神 崎	八 幡					
	12	滝 尾 郡	下 郡	明 野 西	森 岡			
	13	下 郡	滝 尾	津 留	明 野 西	東 大 分		
	14	森 岡	滝 尾	鴛 野	敷 戸	寒 田		
	15	東 大 分	日 岡	津 留	舞 鶴	明 野 西	下 郡	
	16	日 岡	桃 園	東 大 分	三 佐			
	17	桃 園	明 治 北	日 岡	明 野 北	別 保	鶴 崎	三 佐
	18	津 留	東 大 分	舞 鶴	下 郡			
	19	舞 鶴	津 留	東 大 分				
明 野	20	明 野 西	明 野 東	明 野 北	滝 尾	下 郡	東 大 分	
	21	明 野 東	明 野 西	明 野 北	明 治 園			
	22	明 野 北	明 野 東	明 野 西	桃 園	明 治 北		
鶴 崎	23	三 佐	鶴 崎	日 岡	桃 園			
	24	鶴 崎	三 佐	桃 園	別 保	大 在 西	川 添	
	25	別 保	鶴 崎	桃 園	明 治 園	明 治 北		
	26	明 治 北	明 治 北	明 野 東	別 保	高 田		
	27	明 治 北	明 治 園	別 保	桃 園	明 野 北		
	28	高 田	松 岡	明 治 園	川 添			
	29	川 添	丹 生	鶴 崎	高 田			
	30	松 岡	判 田	高 田	戸 次			
大 南	31	戸 次	上 戸 次	吉 野	松 岡	判 田	竹 中	
	32	上 戸 次	吉 野	戸 次	竹 中			
	33	吉 野	判 田	上 戸 次				
	34	竹 中	判 田	上 戸 次	戸 次			
	35	判 田	竹 中	松 岡	鴛 野	戸 次		
種 田	36	東 植 田	田 尻	宗 方	寒 田			
	37	植 田	横 瀬	宗 方	田 尻	野 津 原		
	38	賀 来	荏 隈	宗 方	横 瀬			
	39	敷 戸	鴛 野	森 岡				
	40	鴛 野	判 田	敷 戸	寒 田	森 岡		
	41	宗 方	植 田	東 植 田	南 大 分	賀 来		
	42	横 瀬	横 瀬	種 田	賀 来			
	43	横 瀬 西	横 瀬	野 津 原				
	44	寒 田	田 尻	東 植 田	鴛 野	森 岡		
	45	田 尻	寒 田	東 植 田	種 田			
大 在	46	大 在	大 在 西	小 佐 井	丹 生			
	47	大 在 西	大 在	鶴 崎				
坂 ノ 市	48	丹 生	小 佐 井	川 添	大 在			
	49	小 佐 井	丹 生	坂 ノ 市	大 在			
	50	坂 ノ 市	小 佐 井	こうざき				
佐 賀 関	51	こうざき	坂 ノ 市	佐 賀 関				
	52	佐 賀 関	こうざき					
野 津 原	53	野 津 原	種 田	横 瀬 西				

義務教育学校（前期課程）隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校			
大 分	1	碩田学園	金 池	長 浜	春 日 町	大 道

中学校隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校					
大 分	1	上野ヶ丘	王 子	南 大 分	城 東	滝 尾	碩田学園	
	2	王 子	上野ヶ丘	大 分 西	南 大 分	碩田学園		
	3	大 分 西	王 子	城 南				
	4	南 大 分	上野ヶ丘	王 子	城 南	植 田 南	植 田	
	5	城 南	南 大 分	大 分 西	賀 来			
	6	滝 尾	城 東	明 野	植 田 東	上野ヶ丘		
	7	城 東	滝 尾	明 野	原 川	上野ヶ丘	碩田学園	
	8	原 川	城 東	明 野	大 東	鶴 崎		
明 野	9	明 野	滝 尾	城 東	原 川	大 東		
鶴 崎	10	鶴 崎	原 川	大 東	東 陽	大 在		
	11	大 東	東 陽	鶴 崎	原 川	明 野	判 田	戸 次
	12	東 陽	鶴 崎	大 東	坂ノ市	吉 野		
大 南	13	戸 次	吉 野	大 東	判 田	竹 中		
	14	吉 野	戸 次	東 陽				
	15	竹 中	戸 次	判 田				
	16	判 田	竹 中	大 東	植 田 東	戸 次		
植 田	17	植 田	植 田 南	植 田 西	南 大 分	野 津 原		
	18	植 田 東	滝 尾	植 田 南	判 田			
	19	植 田 西	植 田	賀 来	野 津 原			
	20	植 田 南	植 田	植 田 東	南 大 分			
	21	賀 来	城 南	植 田 西				
大 在	22	大 在	坂ノ市	鶴 崎				
坂ノ市	23	坂ノ市	大 在	東 陽	神 崎			
佐 賀 関	24	神 崎	坂ノ市	佐 賀 関				
	25	佐 賀 関	神 崎					
野 津 原	26	野 津 原	植 田	植 田 西				

義務教育学校(後期課程)隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校		
大 分	1	碩田学園	上野ヶ丘	王 子	城 東

①学校情報の公開

児童生徒、保護者が指定校や隣接校について十分な情報が得られるよう、学校案内の配布、学校ホームページの公開、学校公開日の設定等により学校情報を公開する。

②受入定員と抽選

各学校とも現有施設で対応し、余裕教室などの状況に応じて受入定員を定め、希望者が受入定員を超えた場合は、公開抽選により受入者を決定する。

(2) 小規模特認校制度

自然環境に恵まれた小規模の学校で、豊かな体験活動等を通じ心身ともにすこやかな成長を促す教育を希望する保護者・児童生徒に、一定条件のもと通学区域外からの入学・転学を特別に認める制度。

①小規模特認校

小学校／神崎小学校、上戸次小学校、こうざき小学校

中学校／竹中中学校(令和3年3月31日まで試行的に実施)

②小規模特認校制度の利用状況(令和元年5月1日現在)

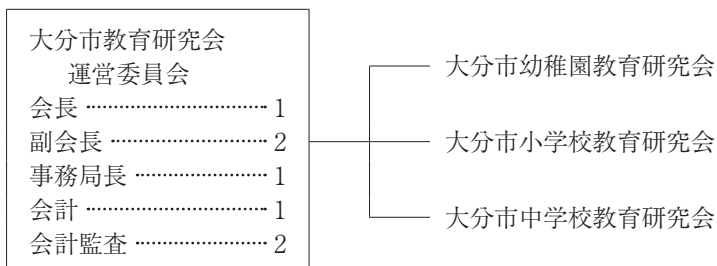
学校名	全校児童数	利用者数
神 崎 小 学 校	51	37
上 戸 次 小 学 校	48	29
こ う ざ き 小 学 校	120	0
竹 中 中 学 校	47	20

6 教育研究会

(1) 事業の目的

幼稚園・小学校・中学校ごとに、教育課程に基づく実証的研究を累積して、その改善と発展を図り、大分市教育の充実向上に努める。

(2) 大分市教育研究会の組織と体制



(3) 年間研究計画(令和元年度)

① 大分市幼稚園教育研究会

集 会 名	期日(予定)	内 容
全 市 集 会	5月14日	研究計画, 班別研修
班 別 集 会	6月 7日	班別研修
班 別 集 会	7月 5日	班別研修
班 別 集 会	8月23日	班別研修, 事前研
班 別 集 会	10月18日	提案保育, 事後研
班 別 集 会	12月 6日	班別研修
班 別 集 会	1月10日	班別研修, 研究のまとめ

② 大分市小学校教育研究会

集 会 名	期日(予定)	内 容
部 会 研 究	5月22日	組織の決定, 研究課題, 研究仮説, 研究計画
部 会 研 究	6月12日	指導案審議
部 会 研 究	7月 3日	検証授業, 研究協議
部 会 研 究	8月23日	指導案審議, 研究協議
部 会 研 究	10月16日	検証授業, 研究協議
部 会 研 究	1月15日	指導案審議
部 会 研 究	2月 5日	検証授業, 研究協議, 部会研究のまとめ

③ 大分市中学校教育研究会

集 会 名	期日(予定)	内 容
地 区 集 会	5月31日	部会編成, 研究主題, 年間計画, 事前研, 部会研究
地 区 集 会	6月24日	授業研究・協議, 課題研究, 情報交換
地 区 集 会	8月20日	事前研, 部会研究(講演会, 実地見学)
地 区 集 会	9月27日	授業研究・協議, 課題研究, 情報交換
地 区 集 会	12月 9日	事前研, 部会研究(講演会, 実地見学)
地 区 集 会	1月20日	授業研究・協議, 課題研究, 情報交換, 研究のまとめ

7 全国学力・学習状況調査等の結果(平成30年度)

① 大分市標準学力調査 <全市立小中学校・義務教育学校が対象>

実施学年	小学校 第4学年						中学校 第1学年									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用
大分市偏差値平均	50.4	50.1	50.9	50.6	48.8	50.5	52.0	50.7	51.4	50.6	52.0	51.2	54.0	52.2	52.8	52.7
全国との差	+0.4	+0.1	+0.9	+0.6	-1.2	+0.5	+2.0	+0.7	+1.4	+0.6	+2.0	+1.2	+4.0	+2.2	+2.8	+2.7

② 大分県学力定着状況調査 <全市立小中学校・義務教育学校が対象>

実施学年	小学校 第5学年						中学校 第2学年									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分市偏差値平均	51.7	51.1	51.5	51.6	52.1	51.3	51.5	50.4	51.0	49.7	51.8	50.4	51.0	50.2	51.1	50.9
全国との差	+1.7	+1.1	+1.5	+1.6	+2.1	+1.3	+1.5	+0.4	+1.0	-0.3	+1.8	+0.4	+1.0	+0.2	+1.1	+0.9

③ 全国学力・学習状況調査 <全市立小中学校・義務教育学校が対象>

実施学年	小学校 第6学年					中学校 第3学年				
	国語		算数		理科	国語		数学		理科
	A	B	A	B		A	B	A	B	
大分市平均正答率	72	56	66	53	64	77	61	66	46	67
全国平均正答率	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1
全国との差※	+	+	+	+	+	+	-	+	-	+

※全国学力・学習状況調査については、各県や市の正答率は整数値で、全国の前答率は小数第1位までの値で公表されている。そのため、実際の数値における全国との差を、+で表記している。

8 大分市立学校における働き方改革推進計画(平成30年2月～)

(1) 本計画策定の背景・意義

学校が抱える課題が複雑化・多様化するに従って、授業をはじめとした学習指導、学級経営、生徒指導等に専念しづらい状況となっていることから、教師が疲労や心理的負担を蓄積して心身の健康を損なうことのないよう、長時間勤務の是正に向けて勤務環境を整備するとともに、授業準備等の時間を確実に確保し、授業をはじめとした学習指導等をこれまで以上に効果的に行うことができる環境を整備することが必要である。

(2) 本計画の目標 「教職員が子どもと向き合うための時間を確保する。」

学校及び教師の業務の範囲を明確にし、限られた時間の中で、教師の専門性を生かしつつ、子どもと向き合うための時間を十分確保し、児童生徒に真に必要な総合的な指導を持続的に行うことのできる状況を作り出すことが本計画の「学校における働き方改革」の目標である。

(3) 学校における働き方改革の具体的な取組

- ① 学校徴収金の徴収・管理の効率化
- ② 学校運営協議会による学校運営の支援
- ③ 登下校の見守り及び夜間や休日の見回り(補導)の在り方の見直し
- ④ 部活動の在り方の見直し
- ⑤ 教職員研修の見直し
- ⑥ タイムレコーダーの導入による適正な勤務時間管理
- ⑦ 勤務時間外の電話対応の見直し
- ⑧ サポートスタッフの活用
- ⑨ 支援が必要な児童生徒・家庭への対応に係る体制整備
- ⑩ 調査・依頼事項等の精査・精選
- ⑪ 校務支援システム等による業務の電子化による効率化
- ⑫ 全市一斉定時退勤日及び学校閉庁日の設定による働き方の見直し

(4) 本計画の評価指標

- ① 長時間勤務の是正
教職員の1月当たりの超過勤務時間が2～6ヶ月平均で80時間を超えないようにする。
- ② 部活動の休養日の徹底
全ての学校において週2日以上の子活動休養日を実施する。
- ③ 調査・依頼事項等の削減
教育委員会及び市長部局が学校宛に実施する調査・依頼事項等について、100件以上の削減又は見直しを行う。

幼稚園教育

1 就園状況

(1) 就園児数

(令和元年5月1日現在)

区分	園数	3歳児	4歳児	5歳児	備考
国立	1	32	56	55	
市立	28	0	142	387	
私立	16	768	878	970	
計	45	800	1,076	1,412	

(2) 就園率(5歳児のみ)

(令和元年5月1日現在)

幼稚園		認可保育所・認定こども園 60.1%	未就園 8.8%
国公立	私立		
9.7%	21.4%		

2 就園奨励費及び私立学校補助金

(1) 就園奨励費(国庫補助対象分)

年度	園種別	奨励費		対象人員(人)
		総額(千円)	内訳(千円)	
平29	私立 (3・4・5歳児)	410,235	国費 128,689	2,859
			市費 281,546	
平30	私立 (3・4・5歳児)	387,672	国費 128,027	2,652
			市費 259,645	

(2) 就園奨励費(国庫補助対象外)

年度	入園児補助金		対象人員(人)
	総額(千円)	内訳(千円)	
平29	25,229	私立 25,229	620
平30	23,438	私立 23,438	558

(3) 私立学校補助金(幼稚園分)

年度	総額	算定区分	配分率		金額
平29	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,900
		均等割	$\frac{4}{10}$	6,443	
平30	千円 16,107	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,897
		均等割	$\frac{4}{10}$	6,444	

3 幼稚園教育の振興と充実

平成21年度に策定した「大分市幼児教育振興計画」が、平成30年度に計画期間の最終年度を迎えるにあたり、本市の幼児教育の現状と課題等を踏まえた検討を行う中、新たに「大分市幼児教育・保育振興計画」を策定するとともに、今後10年間の幼児教育の指針となる本計画に基づき、幼児教育の振興と充実に取り組む。

(1) 幼稚園教育の充実

幼児期の教育は、幼児の生活が家庭を基盤として、地域社会、幼稚園等に広がりをもつ中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、幼児の主体的な活動としての遊びを通じて生きる力の基礎を培うため、「知識及び技能の基礎」、「思考力、判断力、表現力等の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」を一体的に育むよう、環境の構成や援助を工夫改善するなど、幼稚園教育の質の向上を図る。

また、幼児一人一人の教育的ニーズを把握し、全教員の共通理解に基づく指導体制の確立を図るなど、特別支援教育の充実に努める。

(2) 円滑な接続に向けた幼保小連携の推進

学識経験者、教育・保育関係者、保護者等で組織される「大分市幼保小連携推進協議会」からの「校区への提言」に基づき、教職員同士が互いの保育や授業を見合う合同研修の機会を通じて、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有するとともに、園児と児童の保護者同士の情報共有の機会を確保するなど、校区ごとの幼保小連携推進協議会の場を通じて、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続に向けた幼保小連携の推進を図る。

(3) 市立幼稚園の将来構想の方針

市立幼稚園の今後の在り方については、平成30年7月に策定した「大分市立幼稚園及び保育所の在り方の方針」に基づき、市立施設が地域における幼児教育・保育の拠点施設としての役割を果たすため、地区公民館区域を基本単位として、市立の認定こども園を整備することとしている。

(4) 多年制保育及び一時預かり事業

市立の認定こども園の整備完了までの過渡期においては、2年制保育の拡充や3年制保育の導入及び一時預かり事業の拡充について検討を行う。

(5) 私立幼稚園保育料の保護者負担の軽減

私立幼稚園、認定こども園が本市の学校教育において果たす役割の重要性に鑑み、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付の適用を受けない私立幼稚園への就園奨励と保育料の保護者負担の軽減を目的とした私立幼稚園就園奨励費補助を行うとともに、令和元年10月からは、国の幼児教育の無償化に伴い、新たな無償化事業を実施する。

4 研修・研究活動

(1) 幼稚園教育課程の編成

平成30年4月に全面実施された新しい幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、子どもや社会の変化に対応した幼稚園教育のさらなる充実を図っていく必要がある。

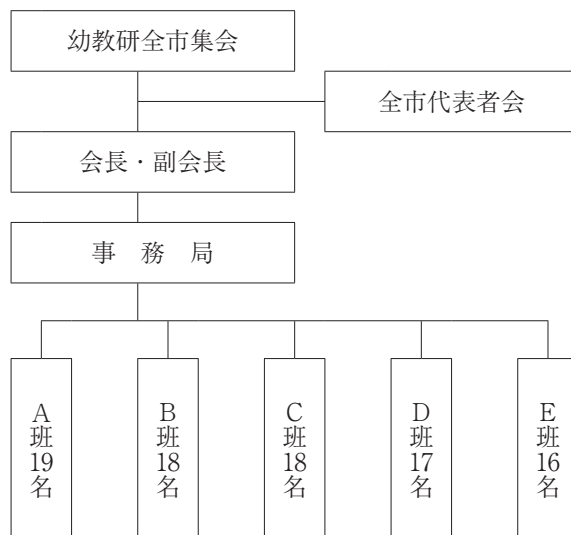
教育課程の編成に当たっては、幼稚園教育において育みたい資質・能力を踏まえつつ、各園の創意工夫を生かすとともに、小学校教育との円滑な接続や家庭や地域と連携・協働しながら保育の充実に努める。

(2) 大分市幼稚園教育研究会

① 研究主題

心豊かに感じ合い、遊びこむ子ども（2年計画の2年次）

② 大分市幼稚園教育研究会の組織



特別支援教育

1 特別支援教育の推進

LD, ADHD, 高機能自閉症も含め、障がいのある幼児児童生徒に対しその一人一人の教育的ニーズを把握し、当該幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な指導及び必要な支援を行う。

(1) 具体的な取組

※大分市教育センター教育相談・特別支援教育推進室(エデュ・サポートおおいた)
< P.55 ~ P.57 参照 >

(2) 各学校における校内支援体制の整備

- ① 校内推進委員会の設置及び充実
- ② 特別支援教育コーディネーターの指名
- ③ 合理的配慮の観点を踏まえた「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の作成と有効活用
- ④ 教職員の専門性の向上

2 特別支援学級の運営

(1) 特別支援学級の概要

- ① 特別支援学級(知的障がい)
知的発達の遅れのある子どもを対象に学級を編制し、指導内容を工夫し、健康な体づくり、基本的な生活習慣の定着、身辺自立及び社会生活等に必要な学習内容の理解や表現などを中心に指導している。
- ② 特別支援学級(自閉症・情緒障がい)
緘黙や自閉などの傾向の子どもを対象に、各教科等の指導のほか、集団生活を円滑にすすめるために、情緒の発達を促すなど、個に応じた指導を行っている。
- ③ 特別支援学級(難聴)
聴覚に障がいのある子どもを対象に、音やことばの聞き取り、聞き分けなど聴覚を活用することに重点をおいた指導など、ことばに関する指導を個別に行っている。
- ④ 特別支援学級(肢体不自由)
四肢体幹に障がいのある子どもを対象に、各教科等の指導のほか、歩行や筆記などに必要な身体の動きの指導など、個に応じた指導を行っている。

⑤ 特別支援学級(病弱・身体虚弱)

病弱・身体虚弱のある子どもを対象に、通常の学級とほぼ同様の授業内容、授業時数の他、自立活動として健康状態の維持、回復・改善や体力の回復・向上を図るための指導を行っている。

(病院内学級：長期療養が必要で入院している子どもを対象に、病院内において医師との密接な連携のもとに学校教育を行っている。)

(2) 特別支援学校との交流教育

- ① 盲学校と金池小学校・上野ヶ丘中学校
- ② 聾学校と大道小学校
- ③ 大分支援学校と大在西小学校・大在中学校
- ④ 新生支援学校と植田小学校・宗方小学校・植田中学校

3 特別支援学級(幼稚園)

幼稚園においては、本年度、10園に特別支援学級(10学級)を設置し、障がいのある幼児の全体的な発達を促す指導を行っている。

(1) 幼稚園における特別な教育的支援を要する幼児数・特別支援学級数の推移

(令和元年5月1日現在)

年度	年度					
	平26	平27	平28	平29	平30	令元
幼児数 学級数						
特別な教育的 支援を要する 幼児数	47 (26)	60 (40)	55 (29)	60 (43)	56 (33)	74 (56)
特別支援学級数	10	13	7	10	8	10

()は特別支援学級に入級した幼児数

(2) 特別支援学級設置園

金池幼稚園, 春日町幼稚園, 滝尾幼稚園, 東大分幼稚園, 舞鶴幼稚園, 明治幼稚園, 高田幼稚園, 松岡幼稚園, 大在幼稚園, 坂ノ市幼稚園

特別支援教育

4 特別支援学級 (小・中・義務教育学校)

現在、小学校54校中51校に161学級、中学校28校中26校に59学級、義務教育学校1校に9学級、計78校に229学級の特別支援学級が設置され、個々の特性や発達の段階にあわせた指導に重点をおくとともに、通常の学級の児童生徒と交流しながら自主的に学校生活に参加できるように努めている。

(1) 特別支援学級の設置状況

(令和元年5月1日現在)

種別	小学校			中学校			義務教育学校			合計		
	設置校数	学級数	児童数	設置校数	学級数	生徒数	設置校数	学級数	児童数	設置校数	学級数	児童生徒数
知的	50	72	387	24	28	111	1	4	24	75	104	522
目・情	47	80	463	21	29	137	1	3	19	69	112	619
難聴	2	2	4	1	1	3	1	2	2	4	5	9
肢体不自由	3	3	8	0	0	0	0	0	0	3	3	8
病弱	4	4	3	1	1	0	0	0	0	5	5	3
合計	106 (51)	161	865	47 (26)	59	251	3 (1)	9	45	156 (78)	229	1161

()内は設置校の実数

(2) 小学校及び義務教育学校前期課程特別支援学級設置校一覧

(令和元年5月1日現在)

学校名	学級数	種別					児童数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
金池	3	1	2				3	13				自・情増設
長浜	2	1	1				4	3				
春日町	4	2	2				11	15				
大道	4	1	1	1	1		6	6	3	2		
西の台	2	1	1				6	5				
南大分	4	1	1		1	1	8	7	4	0		肢体増設
城南	3	2	1				13	8				
荏隈	4	2	2				12	10				知的増設 自・情増設
豊府	5	3	2				18	13				知的増設
八幡	1	1					6					
滝尾	4	1	3				8	17				
下郡	5	2	2	1			12	16	1			
森岡	2	1	1				3	3				
東大分	5	2	3				10	19				自・情増設
日岡	3	2	1				10	8				
桃園	3	1	2				4	11				

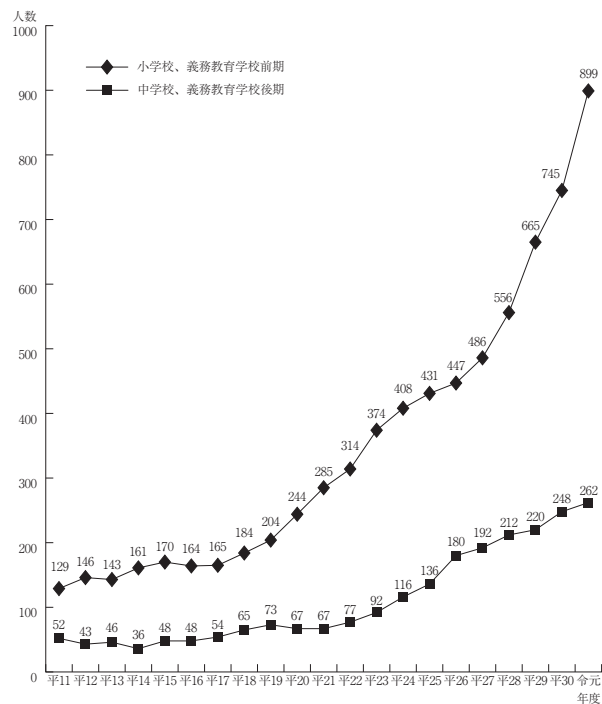
学校名	学級数	種別					児童数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
津留	4	2	2				13	16				
舞鶴	3	1	2				5	11				
明野西	2	1	1				5	7				
明野東	3	1	2				4	15				
明野北	4	2	2				16	10				自・情増設
三佐	2	1	1				5	4				
鶴崎	2	1	1				6	6				
別保	8	3	4			1	17	26			1	自・情増設
明治	5	2	3				15	18				知的増設 自・情増設
明治北	4	2	2				9	9				自・情増設
高田	2	1	1				8	7				
川添	1	1					6					
松岡	2	1	1				6	7				
戸次	3	2	1				9	6				
吉野	2	1	1				3	6				
判田	4	2	2				9	10				知的増設 自・情増設
東植田	3	1	2				1	12				知的増設
植田	4	1	1		1	1	7	4		2	1	
賀来	4	2	2				12	12				
敷戸	3	1	2				5	11				
はばたき分校	3		3					8				
鴛野	2	1	1				7	1				
宗方	4	2	2				14	12				自・情増設
横瀬	3	1	1			1	2	4			1	
横瀬西	2	1	1				3	5				
寒田	4	1	3				5	24				自・情増設
田尻	2	1	1				3	2				
大在	6	3	3				17	20				自・情増設
大在西	4	2	2				15	13				
丹生	2	1	1				2	3				
小佐井	2	1	1				8	8				
坂ノ市	4	2	2				9	9				知的増設
こうざき	1	1					4					
佐賀関	1	1					1					
野津原	2	1	1				2	3				
碩田学園	6	3	2	1			20	13	1			
合計	167	75	82	3	3	4	407	476	5	8	3	

(3) 中学校及び義務教育学校後期課程特別支援学級設置校一覧

(令和元年5月1日現在)

学校名	学級数	種 別					生 徒 数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
上野ヶ丘	2	1	1				3	3				
王 子	3		2	1				11	3			自・情増設
大分西	2	1	1				3	1				
南大分	4	1	2			1	7	11			0	
城 南	2	1	1				3	5				
滝 尾	4	2	2				9	13				
城 東	3	1	2				5	12				肢体増設
原 川	2	1	1				3	3				
明 野	3	1	2				5	11				
鶴 崎	4	2	2				9	9				自・情増設
大 東	3	2	1				9	6				知的増設
東 陽	2	1	1				5	7				
戸 次	2	1	1				2	3				
吉 野	1	1					4					
二豊学園分校	1	1					0					
判 田	1	1					3					
植 田	2	1	1				4	4				
植田東	3	1	2				5	11				
はばたき分校	2		2					6				
植田西	2	1	1				4	5				
植田南	2	1	1				7	6				
賀 来	2	1	1				4	3				
大 在	3	2	1				10	6				
坂ノ市	2	1	1				4	2				
佐賀関	1	1					1					
野津原	1	1					1					
碩田学園	3	1	1	1			4	6	1			
合 計	62	29	30	2	0	1	114	144	4	0	0	

5 特別支援学級在籍者の推移



学 校 体 育

1 令和元年度 主要な事業

(1) 大分っ子体力アップわくわく事業

各学校に対して、スピード・全身持久力・瞬発力等の体力要素で構成されている体づくり運動・陸上運動・器械運動の3領域の専門的知識を持った指導者を派遣し、体育・保健体育の授業を充実させることにより、児童生徒の体力向上を図るとともに担当教師の技術面における指導力の向上を図る。

(2) 運動部活動総合活性化事業

地域の高度な指導力を持つ人材を運動部活動に活用することにより、生徒の多様なスポーツニーズに応え、運動部活動の実施体制の整備を図るとともに指導者の資質向上並びに適切な運動部活動の運営に寄与する。また、トップアスリートによる実技講習会を開催し、生徒に運動する楽しさ・喜びを味わわせ生涯スポーツの基礎を培い、競技力の向上にもつなげ、総合的に運動部活動の活性化を図る。

(3) 部活動指導員活用事業

大分市立中学校に、生徒への単独指導・大会等への単独引率が可能である部活動指導員を配置し、部活動の充実、活性化及び教員の部活動における負担軽減を図る。配置された部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術的な指導、大会及び練習試合等の引率等の職務に従事する。

(4) 体力アップおおいた推進事業

※県委託事業

市内の小中学校5校を指定し、児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の確立等について実践研究を行う事業であり、その成果を市内に普及する。

(5) JFAこころのプロジェクト「夢の教室」

日本サッカー協会が社会貢献活動として取り組んでいる事業で、児童が「夢の先生」と触れ合い、生き方や考え方等を直接聞くことにより、将来に夢を持ち実現に向け努力することの大切さや前向きにチャレンジする意欲の向上を図る。

(6) 各種研修

① 大分市水泳指導者研修

課題別指導法(入門期コース、泳法指導コース)についての実技研修会を実施し、小中学校の教員の指導力を高める。

② 体育・保健体育主任研修

児童生徒の体力向上にむけた学校の取組方と、年間指導計画を見通した体育主任の役割や実務について理解を深め、体育主任としての実践的指導力の向上を図る。

③ 武道指導者養成講習会

※県教委共催

保健体育担当教員等を対象に、武道の基本技能の習得を図り、実技の指導力を高めるとともに、武道指導及び学校体育指導の充実を図る。

④ ダンス指導者養成講習会

※県教委共催

保健体育担当教員等を対象に、ダンスにおける意欲を高める学習指導の在り方や体力を高める学習指導の在り方等、指導者として必要な知識や技能を習得することにより、ダンス指導及び学校体育指導の充実を図る。

⑤ 体力向上指導研修

中学校における体力向上に向けた指導のあり方について、コーディネーショントレーニングの理論及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図る。

⑥ 学校体育指導者研修

学校体育における諸課題、また、学習指導要領の改訂に則した体育授業の計画、実施に向け、講義及び実技を通して、実践的指導力の向上を図る。

⑦ 運動部活動指導者研修

運動部活動における生徒の発達の特性に応じた効果的なトレーニングのあり方について、講義及び実技をとおして理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図る。

(7) 中学校体育連盟各種競技会

総合体育大会、新人大会、駅伝競走大会等を実施する。

① 運動部活動入部状況(令和元年5月31日現在)

・運動部数 450部

・部員人数 7,804名

・加入率 市内中学生(義務教育学校にあっては後期課程生徒)13,221名に対し、約59%の生徒が入部し活動している。

② 令和元年度大分県中学校総合体育大会

・期日 令和元年7月22日(月)～26日(金)

・会場 大分市、別府市、中津市、宇佐市、由布市

③ 令和元年度九州中学校体育大会

・期日 令和元年8月3日(土)～10日(土)

・会場 九州各県

- ④ 令和元年度全国中学校体育大会
 - ・期日 令和元年8月17日(土)～25日(日)
 - ・会場 近畿ブロック
- ⑤ 平成30年度大分県中学校総合体育大会成績
 - *優勝…団体19競技, 個人52種目
 - ・陸上男子(坂ノ市中)
 - ・陸上女子(城東中)
 - ・体操男子(大在中)
 - ・新体操女子(南大分中)
 - ・水泳女子(明野中)
 - ・サッカー(上野ヶ丘中)
 - ・軟式野球(大東中)
 - ・ソフトボール男子(明野中)
 - ・剣道男子(南大分中)
 - ・剣道女子(南大分中)
 - ・ソフトテニス男子(神崎中)
 - ・ソフトテニス女子(神崎中)
 - ・ハンドボール男子(大分中)
 - ・ハンドボール女子(原川中)
 - ・空手道男子組手(大在中)
 - ・空手道女子組手(明野中)
 - ・空手道男子形(明野中)
 - ・空手道女子形(明野中)
 - ・テニス男子(大東中)
 - ・テニス女子(南大分中)

- ・相馬海翔(大東中)
水泳男子(200m平泳ぎ)
- 第3位
 - ・田村奏人(植田東中)
陸上男子(共通200m)
 - ・宮岡悠子(明野中)
陸上女子(2年100m)
 - ・山本祐未(城東中)
陸上女子(1年800m)
 - ・佐藤 愛 宮岡悠子 若林人生 一原彩花
(明野中) 陸上女子(共通4×100m R)
 - ・池崎勇真(植田南中)
水泳男子(200m平泳ぎ)

- ⑦ 平成30年度大分県中学校駅伝競走大会成績
 - 第1位 男子 大東中
女子 城東中
 - 第2位 女子 滝尾中
 - 第3位 男子 坂ノ市中
女子 大東中

⑥ 平成30年度九州中学校体育大会成績

ア 団体

- 優勝 ソフトテニス男子(神崎中)
空手道男子組手(大在中)
新体操女子(南大分中)
テニス女子(南大分中)
- 第2位 テニス女子(大東中)
- 第3位 ソフトボール男子(明野中)
ハンドボール女子(原川中)
ソフトテニス女子(神崎中)
テニス男子(大東中)

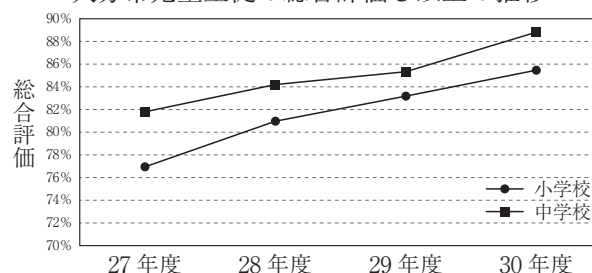
イ 個人

- 優勝
 - ・前田樹李(上野ヶ丘中)
陸上女子(1年100m)
 - ・福島心響(滝尾中)
水泳女子(200m自由形)
- 第2位
 - ・田村奏人(植田東中)
陸上男子(3年100m)
 - ・岩田優雅(植田東中)
水泳男子(200m自由形)
 - ・池崎勇真(植田南中)
水泳男子(100m平泳ぎ)

2 体力・運動能力調査

新体力テストを実施することにより、児童生徒の体力・運動能力の現状を明らかにし、今後の学校体育指導の資料とするとともに、児童生徒一人一人が体力・運動能力に関心を持ち、進んで自己の体力や能力に応じた体育活動を実践するための動機づけとする。

大分市児童生徒の総合評価C以上の推移



○新体力テストにおける総合評価基準 (総合評価の求め方)

8種目のテスト項目の成績を年齢及び性別ごとに区分した種目得点表に当てはめ、1点から10点の110段階で点数化する。次にそれらの8項目の合計点を年齢別の総合評価基準表に当てはめ、A～Eの5段階で総合評価するもの。

段階	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
A	39以上	47以上	53以上	59以上	65以上	71以上	51以上	57以上	60以上	61以上
B	33～38	41～46	46～52	52～58	58～64	63～70	41～50	47～56	51～59	52～60
C	27～32	34～40	39～45	45～51	50～57	55～62	32～40	37～46	41～50	41～51
D	22～26	27～33	32～38	38～44	42～49	46～54	22～31	27～36	31～40	31～40
E	21以下	26以下	31以下	37以下	41以下	45以下	21以下	26以下	30以下	30以下

生き方や考え方を直接聞くことにより将来に夢を持ち実現に向け努力する態度の育成や絶対にあきらめない気持ちを醸成することが期待できる。

学校保健

1 令和元年度 主要な事業

(1) 保健管理

① 児童生徒の健康診断の実施

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化をめざす。

ア 検診・検査項目

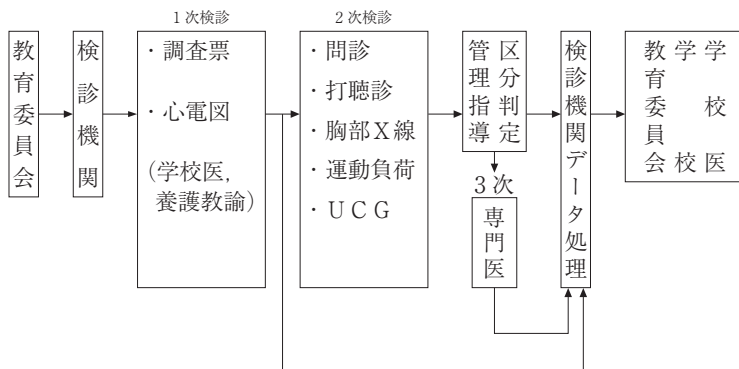
番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出→				○	←〃→		
3	耳鼻咽喉科検診	〃	○	←アンケートにより抽出→			○	←〃→	○	〃
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→				○	←〃→		
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	すこやか検診					○				
8	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	聴力検査	○	○	○		○				○
11	身体計測	○	○	○	○	○	○	○	○	○

イ 検査システム・検査内容

(ア) 心臓検診

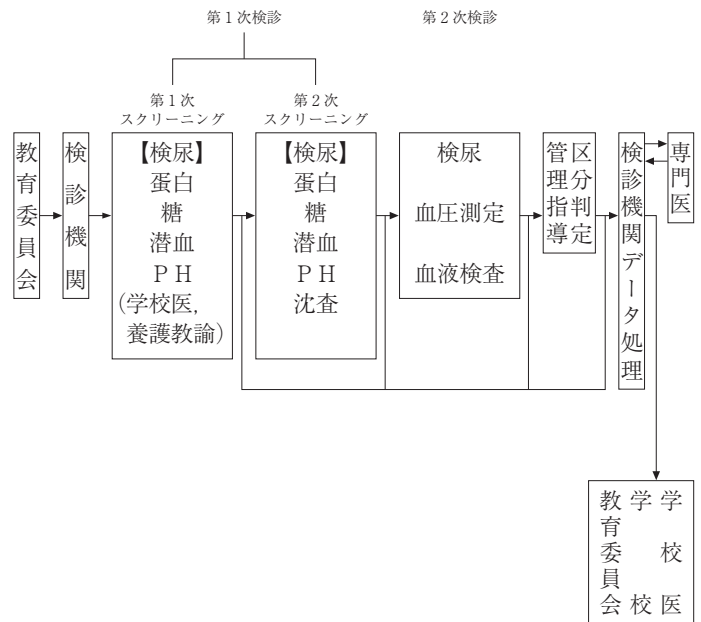
○対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

○システム



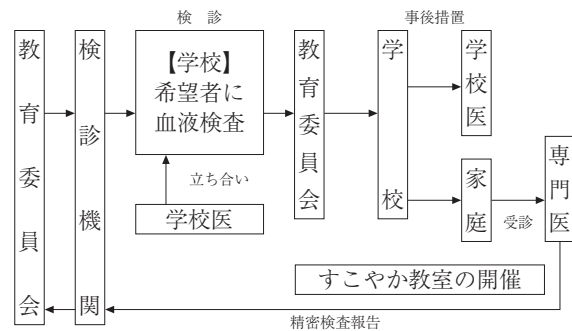
(イ) 腎臓検診

○対象者 幼稚園及び小中学校全学年
○システム



(ウ) すこやか検診

○対象者 小学校5年生
○システム



○検査内容

肥満度	総コレステロール
HDLコレステロール	中性脂肪
動脈硬化指数	GPT 赤血球数
ヘモグロビン	
ヘマトクリット(MCV MCM MCHC)	
白血球数	血小板数

② 健康観察の充実

学級担任による適切な健康観察の実施と「学校欠席者（感染症）情報システム」の活用を組織的に行い、感染症の発生動向把握と早期対応に努める。

③ 危機管理体制の充実

3年間で全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」（AEDを含む普通救命講習）を実施し、学校における危機管理体制の充実を図る。

(2) 健康・安全教育の充実

学校教育活動全体を通し、健康教育の一環としての健康・安全教育の充実に努める。

① 望ましい生活習慣づくりのための指導の充実

小学校5年生を対象に、生活習慣病予防のための血液検査を実施し、その後の保健指導に役立てるとともに、すこやか教室を開催し、家庭との連携の下、望ましい生活習慣の形成をめざした指導の充実に努める。

② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

学校医・学校薬剤師並びに関係機関と連携し、「薬物乱用防止教室」を開催し、児童生徒の発達の段階を踏まえた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実を図る。

③ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女敬愛の精神に基づき、家庭、地域社会の理解のもと、児童生徒の発達の段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

④ 健康相談の充実

保健室機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談の充実に努める。

⑤ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育及び管理体制の充実を図るため、管理職並びに学校保健安全担当者を対象に「学校保健安全研修会」を開催する。

(3) 歯と口の健康づくりの充実

歯みがき指導、食に関する指導、フッ化物活用（洗口）を三本柱として、児童生徒の歯と口の健康づくりを推進する。

学校において、希望する子どもたちに、むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を関係機関と協力しながら実施する。

各学校に歯科衛生士等を派遣し、児童生徒の発達の段階に即した適切な歯みがき指導を行い、歯みがきの習慣化を図る。



フッ化物洗口の様子



歯科衛生士による歯みがき指導の様子

学 校 保 健

(4) 学校保健の向上と推進

① 学校保健委員会

「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

② 大分市学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携のもと、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを図ることを目的に設置した。

平成30年度は「大分市立学校食物アレルギー対応マニュアル」の作成を行い学校保健の充実に努めている。

③ 学校保健小委員会

地域保健委員会の中の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

④ 大分市学校保健会

大分市内の公立学校、高校、特別支援学校と学校医等関係機関との連携をとりながら、学校保健の向上と推進を図る。

さまざまな観点から、子どもの健康課題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。

2 児童生徒体位比較表・疾病状況

(1) 平成30年度 児童生徒体位比較表

大分市教育委員会

学 年			小 学 校						中 学 校		
			1	2	3	4	5	6	1	2	3
身 長 cm	男	市	116.0	122.0	127.6	133.2	138.3	144.5	151.6	159.4	164.8
		県	116.2	121.7	127.8	133.1	138.7	144.4	152.2	159.7	164.8
		全 国	116.5	122.5	128.1	133.7	138.8	145.2	152.7	159.8	165.3
	女	市	115.0	120.9	126.9	132.8	139.7	146.4	151.5	154.6	155.9
		県	115.3	121.3	126.8	132.9	140.4	146.4	151.0	154.2	156.0
		全 国	115.6	121.5	127.3	133.4	140.1	146.8	151.9	154.9	156.6
体 重 kg	男	市	21.3	23.9	27.0	30.5	34.0	38.0	43.0	49.1	54.0
		県	21.7	23.9	27.3	30.9	34.8	38.1	44.6	50.0	54.8
		全 国	21.4	24.1	27.2	30.7	34.1	38.4	44.0	48.8	54.0
	女	市	20.8	23.3	26.4	29.8	34.1	39.0	43.7	47.7	50.4
		県	21.2	23.8	26.7	29.8	35.3	39.3	43.8	47.8	51.0
		全 国	20.9	23.5	26.4	30.0	34.1	39.1	43.7	47.2	49.9

大分市は、平成30年度大分市学校保健調査より。県及び全国は、文部科学省平成30年度学校保健統計調査より。

(2) 平成30年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

性別 学年		男									女									
		小 学 校						中 学 校			小 学 校						中 学 校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
在籍総数		2,159	2,247	2,186	2,277	2,285	2,229	1,972	2,054	2,155	2,109	2,216	2,206	2,202	2,097	2,186	1,964	1,887	1,979	
受検者数		2,158	2,244	2,183	2,274	2,278	2,220	1,969	2,025	2,108	2,108	2,215	2,199	2,196	2,095	2,182	1,961	1,861	1,940	
要 栄 注 養	肥満傾向	16	20	27	33	41	30	40	42	41	11	11	14	18	24	30	37	13	15	
	栄養不良	0	1	0	0	5	2	7	1	5	0	0	0	0	0	0	6	10	7	
せき柱異常		10	23	9	28	18	16	18	24	13	15	23	18	30	30	23	45	35	39	
胸郭異常		1	1	2	1	2	0	2	1	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	
四肢の状態の異常		2	1	3	1	2	3	0	4	3	1	1	0	0	1	2	2	2	3	
目	矯正視力測定	88	80	129	191	294	371	413	477	647	85	85	149	223	374	466	579	660	876	
	裸 眼 視 力	B(1.0未満～ 0.7以上の者)	312	297	283	240	240	192	216	218	199	361	346	347	300	246	217	236	198	182
		C(0.7未満～ 0.3以上の者)	98	154	181	231	237	241	217	229	253	109	200	204	293	300	296	225	216	214
		D(0.3未満 の者)	19	49	59	85	103	114	102	170	148	15	45	66	95	119	121	154	154	134
		1.0未満の 者の計	429	500	523	556	580	547	535	617	600	485	591	617	688	665	634	615	568	530
眼の疾病・異常		120	1	1	143	0	2	103	3	0	99	0	2	140	1	1	130	2	3	
アトピー性皮膚炎		9	10	12	11	12	15	5	14	3	11	11	14	17	10	9	8	3	11	
その他の皮膚疾患		5	5	8	2	4	4	1	0	0	3	6	3	3	1	3	0	0	0	
心臓疾患		90	6	5	5	4	10	124	6	14	67	10	8	8	2	7	79	14	14	
腎臓疾患		4	12	14	13	15	21	16	23	27	15	19	12	13	14	25	31	17	25	
ぜんそく		26	25	24	18	22	21	90	99	65	15	10	10	14	13	17	56	73	52	
その他の疾患異常		10	13	4	8	8	9	7	12	16	6	8	8	10	6	10	13	11	6	
歯	受検者数	2,135	2,223	2,163	2,243	2,253	2,187	1,767	1,978	2,045	2,092	2,189	2,187	2,167	2,075	2,159	1,821	1,809	1,875	
	う 歯	処置完了者	455	578	644	672	632	492	391	423	498	411	527	597	602	534	475	415	446	542
		未処置の ある者	593	705	695	786	686	539	416	499	498	592	705	670	752	554	512	400	431	506
		計	1,048	1,283	1,339	1,458	1,318	1,031	807	922	996	1,003	1,232	1,267	1,354	1,088	987	815	877	1,048
	歯列・咬合・ 顎関節異常		22	44	34	62	53	72	58	69	101	33	45	49	58	71	87	54	64	67
	歯肉炎・歯周炎		4	17	36	19	31	34	65	98	81	1	17	28	17	17	18	45	57	50
	要観察歯(C ₀) のある者		290	313	371	291	397	340	347	382	416	284	350	432	359	418	387	372	390	478
結 核 検 診	精密検査受診者	1	2	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	
	疾病及び異常 のある者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

平成30年度 児童生徒定期健康診断調査より

学 校 安 全

1 大分市危機管理マニュアル

学校をはじめとする各教育施設における危機管理を推進するため、幅広い分野の様々な事件・事故の事例を掲げ、一つ一つの事例ごとに、日頃からの未然防止対策、危機発生時や危機終息後の対応策等について標準的・共通的な項目をまとめたマニュアル。平成29年3月に、市内全校に配置している2台のAEDの運用について、厚生労働省の示す「AEDの適正配置に関するガイドライン」に沿った改訂を行った。各学校では、本マニュアルに基づき、より具体的な実情に応じた危機管理マニュアルを策定し、適切な対応を図ることとしている。

2 大分市学校災害対策マニュアル

大分市地域防災計画等を踏まえ自然災害リスクに応じた総合的かつ実働的な避難訓練や避難行動の在り方等を盛り込んだマニュアル（平成30年3月改訂版Ⅲ作成）。本マニュアルに基づき、各学校では防災計画（防災マニュアル）を策定するとともに、災害発生時において、子どもたちを保護者へ確実に引き渡すために、子どもたちの安否確認や避難誘導、救護活動等の教職員の役割分担を明確にするなど、学校における防災体制づくりに努めている。

3 大分市通学路安全プログラム

通学路における児童生徒の安全確保に向け、「大分市通学路の安全対策連絡会議」が中心となり、「大分市交通問題協議会」や学校、地域の関係者等と連携しながら、対策を計画的に実施している。

○具体的な取組

(1) 合同点検及び対策の検討

学校関係者及び道路管理者等による現地調査や合同点検などを実施し、対策を検討する。

(2) 対策の実施

警察や道路管理者、学校等関係者により歩道の整備や横断歩道の設置のようなハード対策や、交通規制や通学路の一部変更のようなソフト対策など対策必要箇所に応じた安全対策を実施する。

(3) 対策効果の把握

対策効果について学校等関係者から意見を聞くとともに、「大分市通学路の安全対策連絡会議」を定期的に開催し、対策必要箇所の現況把握や必要な見直し等を実施する。

(4) 対策の改善・充実

学校において、夏季と冬季に保護者や地域の関係者と連携して通学路の定期点検を実施し、安全確認を行うとともに、危険箇所の把握に努め、関係機関と情報共有（施行要望含む）をする。

4 こどもの安全見守りボランティア活動支援事業

幼児児童生徒を極力一人にしないという観点から、保護者や地域の協力を得ながら、安全な登下校方策を策定するとともに、地域のボランティアの方々の協力を得て「あいさつ」や「声かけ」等を行いながら、安全な登下校を見守る体制の構築を図る。

○ボランティアとして保護者や地域の方々の協力を得て、登下校時における通学路のパトロールを実施する。

○見守り体制を示すことにより、犯罪抑止効果が期待できることから、見守りやパトロール等に参加する人や車両にタスキやマグネットシート等を貸与し、活用する。

※ボランティア登録者数31,060名
（平成31年3月末現在）



登校時の見守り活動

学 校 給 食

大分市では、「学校給食法」に基づき、食育の推進を図るとともに、小学校は単独校調理場方式、中学校は共同調理場方式を基本に、「安心、安全、あたたかい」学校給食の提供に努めている。

1 食育の推進

(1) 食に関する指導

学校における食育の推進を図るため、家庭及び地域社会との連携のもと、健康教育の一環としての食に関する指導を充実し、生涯を通して健全な食生活を実践しようとする資質や能力の育成に努めている。

(2) 地産地消事業

関係機関と連携した地元産食材の「年間利用計画」を作成し、「学校給食地産地消推進会議」を開催する中で、毎月19日の「食育の日」前後を「おおいた産給（サンキュー）の日」と定め、市内産食材を使用した学校給食を実施している。

(3) 元気いっぱい！ おおいたっ子食育推進事業

学校における「食育」の一環として、児童生徒や保護者に学校給食や朝食などの「アイデアメニュー」を募集し、子どもたちの食に関する意識・関心を高めるとともに、啓発用リーフレット等を作成・配付し、学校・家庭・地域社会において「早寝、早起き、朝ごはん」の取組が積極的に行われるよう呼びかけている。

2 学校給食の充実

(1) 学校給食実施状況

(令和元年5月1日現在)

区 分	調理方式	学校数	児 童 生徒数	栄 養 教諭	学 校 栄 養 職 員	給 食 調 理 員
小学校	単独校 調理場方式	50	25,255	7	20	181
	共同 調理場方式	4	352			
中学校	共同 調理場方式	27	11,687	3	3	
	その他	1	6			
義務教育学校	共同 調理場方式	1	1,051	1		
合 計		83	38,351	11	23	181

※給食調理員数については、調理業務等を委託している共同調理場及び単独調理場校を除く。

(2) 学校給食の形態

① 学校給食の開始

小学校では昭和23年から、中学校では昭和38年から、完全給食を実施している。

② 米飯給食

食事内容の多様化を目的に、米飯給食を導入している。

昭和53年 9月から 週1回実施

昭和56年10月から 週2回実施

昭和63年12月から 週3回実施

③ 現状

週5日 完全給食（米飯3回、パン2回）

④ 令和元年度学校給食費（月額平均）

区 分	金額(円)
小学校	4,767
中学校	4,900

(3) 学校給食における食物アレルギーへの対応

東部・西部共同調理場の関係校を対象に、学校給食における食物アレルギー対応マニュアルに基づく「代替食」による食物アレルギー対応給食の提供を行っており、対応給食を希望する児童生徒には、専用の容器等で配送している。

単独調理場校についても、マニュアルに基づき、原則として「除去食」による対応給食の提供を行っており、対象児童は専用の容器やトレイ等を使用している。

(4) 献立作成

「学校給食実施基準」に定める「児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準」に基づき、献立作成を行っている。

栄養教諭・学校栄養職員未配置校では、市教育委員会の栄養士が献立を立案し、献立委員会で審議、承認された後、各校に配布している。

栄養教諭・学校栄養職員配置校では、学校ごとに創意工夫して、献立を作成している。

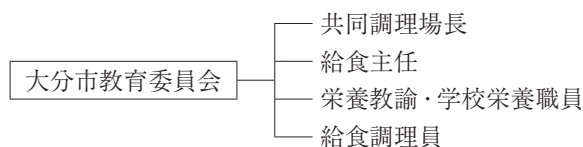
各校では実情に応じ、限られた予算や子どもたちの嗜好・食事摂取基準・食材の安全性・季節・伝統料理等を考慮し、各校独自の献立を実施している。

さらに、地域の食文化に接するため、だんご汁やとりめし、やせうま等の郷土料理を献立に取り入れたり、にら、みつば、ごぼう等の地域の食材を取り入れたりするなど、地産地消に努め、地域性豊かな給食を実施している。

学校給食

(5) 献立委員会

① 組織



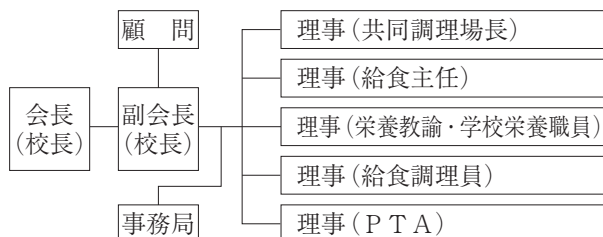
② 内容

市教育委員会で立案した献立について、指導の徹底、作り方、内容の検討を行い、実施献立の検証をもとに給食指導の充実を図っている。

(6) 大分市学校給食研究会

校長、共同調理場長、給食主任、栄養教諭・学校栄養職員、給食調理員、PTAのそれぞれの代表者で構成する研究団体である。

○ 組織



7月に総会を開催し、年間事業計画等の審議や給食指導などの実践発表を行っている。

① 学校給食ポスター展

学校給食週間の事業として、昭和44年から児童生徒の「学校給食ポスター展」を行っている。平成30年度出展数は397点、来場者は3日間で750名以上であった。

② 学校給食試食会

児童生徒の保護者を対象に学校給食試食会を開催し、学校給食への理解を図るとともに、学校と家庭との連携を深めることを目的として、学校ごとに実施している。



平成30年度学校給食ポスター展会場風景

3 施設・設備の整備・充実

平成20年9月に稼動した東部共同調理場と平成22年9月に稼動した西部共同調理場では、HACCPの考え方に基づく衛生管理システムを導入し、市内の小中・義務教育学校30校に学校給食を配送している。

その他の給食施設は、老朽化や耐震補強などの校舎の施設整備計画等を考慮するなかで、計画的な施設の整備を推進している。

なお、学校給食に関する施設の現状は、下記のとおりである。

(1) 単独調理場校

現在、単独校調理場方式による給食を、小学校50校で実施している。

なお、平成29年4月より3校にて調理業務等委託を試行し、平成30年8月より8校を、令和元年8月より5校を加えた16校において委託を実施している。

(2) 共同調理場

共同調理場名	場 所	連絡先	設置日
東 部	大字海原916-3	521-7832	平20.9.1
西 部	大字光吉467-12	568-0555	平22.9.1

現在、東部・西部共同調理場で、小学校4校、中学校27校、義務教育学校1校の給食を実施している。

(3) ドライシステム

① 単独調理場校

小佐井小学校	(平成11年2月)
下郡小学校	(平成13年4月)
大在西小学校	(平成17年4月)
大道小学校	(平成24年1月)
坂ノ市小学校	(平成24年1月)
南大分小学校	(平成25年1月)
春日町小学校	(平成26年1月)
鶴崎小学校	(平成27年4月)

② 共同調理場

東部共同調理場	(平成20年9月)
西部共同調理場	(平成22年9月)

(4) 食器

アルマイト食器を使用していたが、平成13年度に強化磁器食器を1校(新設小学校)に導入した。さらに、平成16年度からは小学校に順次、強化磁器食器を導入している。

東部・西部共同調理場の関係校30校も、強化磁器食器を使用している。

(5) その他

単独校調理場では、昭和55年5月から石けん洗剤を使用している。

大分市教育センター



所在地 大分市碩田町三丁目5-11
電話 537-5588 (代)
F A X 537-5665 (代)
U R L : <http://www.oitaac-edu.jp>

せんたくん まなちゃん
(大分市教育センターマスコットキャラクター)



1 施設の概要

(1) 基本方針

大分市教育センターは、子どもたちの生きる力の育成及び学校教育の課題解決のために、教職員の資質の向上、教育に関する相談及び支援の充実並びに教育の情報化を図り、大分市における教育の一層の充実及び発展に寄与する。

(2) 施設の特徴

平成26年4月に「大分市教育センター」として開所し、6年目を迎える。大分市碩田町に位置し、地上4階建施設に大会議室をはじめとし、6つの研修室や多目的実習室、資料閲覧室、相談室等がある。研修、教育相談、情報収集・発信、調査研究の4つの機能を有する。

【研修機能】

- ◇教職員研修の企画・立案・実施・評価
- ◇校内研究についての相談、指導助言
- ◇長期研修生の受入れ
- ◇授業におけるICT活用に係る支援 等

【教育相談機能】

- ◇電話相談、来所相談(予約制)
- ◇学校(園)訪問支援
- ◇教育支援教室(フレンドリールーム)
- ◇教職員相談

【情報収集・発信機能】

- ◇各種教育情報の収集
- ◇さまざまな教育関係資料の提供
- ◇学校ホームページの管理・更新への支援

【調査・研究機能】

- ◇教育指導に関する調査・研究
- ◇教職員アンケートの実施
- ◇研究成果の蓄積・還元
- ◇研究報告書等の刊行 等

(3) 利用案内

- ① 開所日 月曜日～土曜日
(祝日・年末年始を除く)
※土曜日は、相談業務のみ
- ② 開所時間 平日 午前9時～午後9時
(相談業務は午後6時まで)
土曜日 午前9時～午後5時

2 令和元年度 主要な事業

(1) 教職員指導力向上推進事業

教科指導等の職務遂行のために必要な専門的知識や技能、広く豊かな教養、これらを基盤とする実践的指導力の向上を図る教職員研修を企画、運営する。

(2) 特別支援教育メディカルサポート事業

学校内において日常的に医療的ケアを行う必要がある場合に、学校に看護師を派遣し、医療的ケアを行うことにより、児童生徒の安全な学校生活及び教育活動の確保並びに保護者負担の軽減等合理的配慮を図り、児童生徒の教育機会を保障する。

(3) スクールソーシャルワーカー活用事業

不登校をはじめ、いじめ・暴力行為・児童虐待等、生徒指導上の課題への対応が求められる中、行政や関係機関と連携した相談活動等、包括的な支援を行うため、社会福祉等の専門的な知識・技術を有するスクールソーシャルワーカー(S S W)を効果的に配置し、児童生徒のおかれた様々な環境に働き掛けるとともに、学校における教育相談体制の整備、充実を図る。

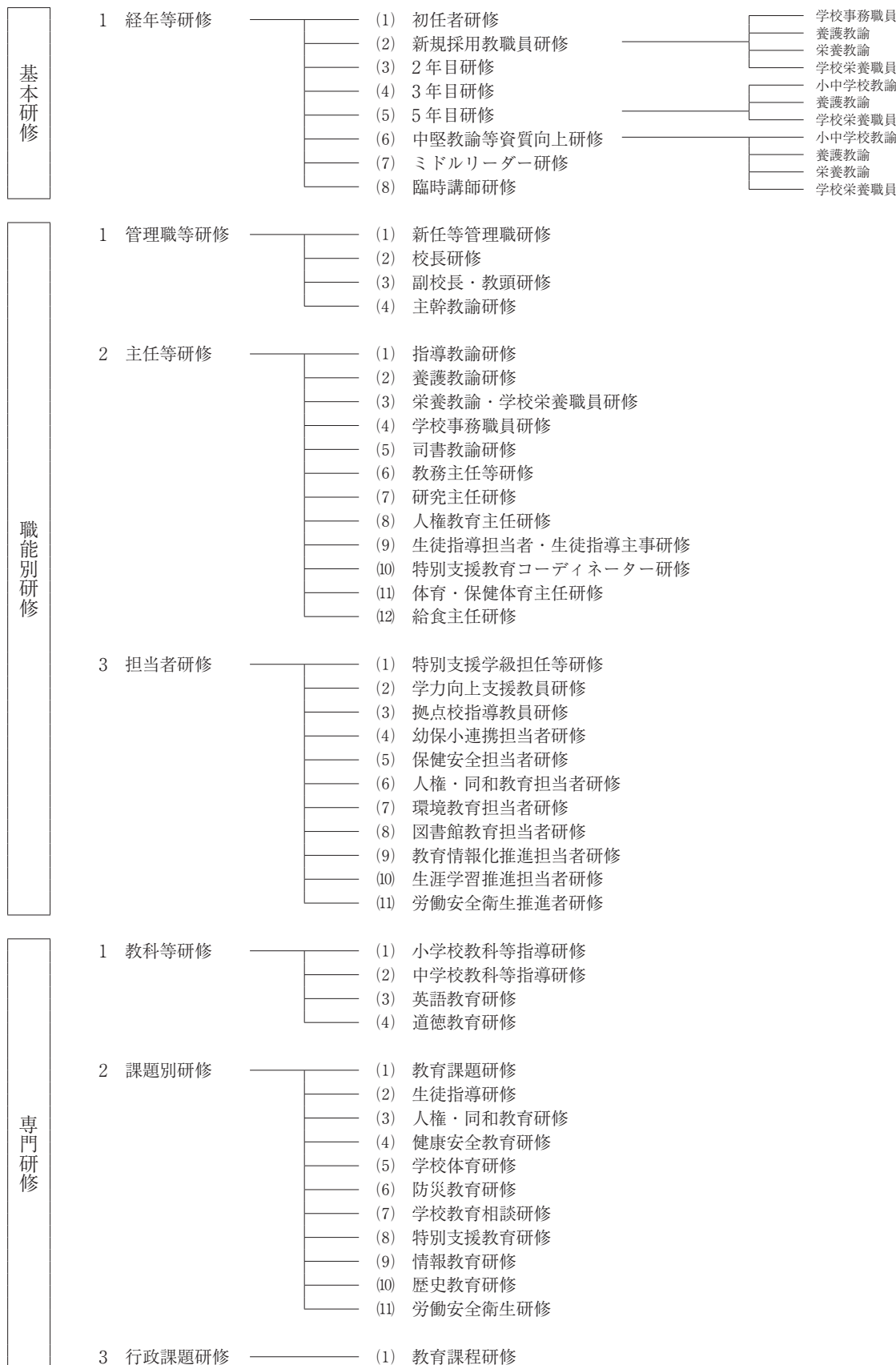
(4) 教育の情報化推進事業

教育情報化推進計画に則り、各学校のICT環境(校務及び教育用機器・ネットワーク、学校ホームページ等)を整備し、ICTの活用により児童生徒の興味・関心を高め分かりやすい授業を実現するとともに、情報活用能力の育成、情報モラル教育の充実を図る。

3 教職員研修

(1) 研修体系

○ 小学校, 中学校, 義務教育学校



専門研修	<input type="checkbox"/> 放課後講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科等セミナー ・ 授業力向上セミナー ・ 指導技術セミナー ・ 学級経営セミナー ・ 学校経営・法規セミナー ・ 校内研修サポートセミナー ・ 新任教務主任サポートセミナー ・ 校務の情報化推進セミナー ・ 使ってみようICTセミナー ・ 学校ホームページ更新相談セミナー ・ 特別支援教育基礎セミナー ・ 就学事務セミナー ・ 教育相談基礎セミナー ・ 人権・同和教育実践セミナー ・ 造形教育実技セミナー ・ 幼児教育セミナー ・ 保健管理セミナー ・ 歴史教育セミナー ・ 特設セミナー 	
	特別研修	1 派遣研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 大分市教職員研修派遣 (2) 大分県教職員長期派遣研修 (3) 独立行政法人教職員支援機構研修 (4) 在外教育施設派遣研修
		2 市教育研究会研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 小学校教育研究会研修 (2) 中学校教育研究会研修

○幼稚園

基本研修	1 経年等研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 幼稚園新規採用教員研修 (2) 幼稚園教員等ステップアップ研修 (3) 中堅教諭等資質向上研修 (4) 臨時講師研修
職能別研修	1 管理職等研修	(1) 専任園長研修
	2 主任等研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 人権教育主任研修 (2) 特別支援教育コーディネーター研修
	3 担当者研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 特別支援学級担任等研修 (2) 幼保小連携担当者研修
専門研修	1 課題別研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教育課題研修 (2) 人権・同和教育研修 (3) 学校教育相談研修 (4) 特別支援教育研修 (5) 情報教育研修
	2 行政課題研修	(1) 教育課程研修
	<input type="checkbox"/> 放課後講座	
特別研修	1 派遣研修	(1) 大分市教職員研修派遣
	2 市教育研究会研修	(1) 幼稚園教育研究会研修

大分市教育センター

(2) 大分市教職員研修派遣

目的 大分市立幼稚園，小学校，中学校，義務教育学校の教職員を他都府県の公立幼稚園，小学校，中学校，義務教育学校，教育機関等に派遣して，研究状況等を研修させることにより，教育実践に必要な知識・技能を習得させ，指導力の向上を図るとともに，本市教育の改善，振興に資する。

対象者 校長，園長，副校長，教頭，教諭（主幹教諭，指導教諭，養護教諭，栄養教諭，幼稚園教諭を含む），学校事務職員

期間 5日間以内

年度	人数	内 容	派遣先
平28	23	小中一貫教育，学力定着・向上，学校研究，学校組織マネジメント，情緒障害短期治療施設及び併設学校，学校経営，英語教育，特別支援教育（通級指導教室），学校事務職員の教育支援の在り方	綾部市，高槻市，京都市，高松市，岡山市，福岡市，守口市，武蔵村山市，杉並区，周南市，光市，立川市，久留米市，長岡京市，八幡市，長崎市
平29	21	小中一貫教育，学力定着・向上，学校研究，学校経営（コミュニティ・スクール，人材育成），道徳教育，英語教育，特別支援教育（通級指導教室，病弱学級等），ICT活用，学校事務職員の学校経営参画の在り方	多治見市，三鷹市，品川区，港区，文京区，神戸市，京都市，堺市，広島市，周南市，岩国市，徳島市，和歌山市，北九州市，福岡市，鹿児島市
平30	14	小中一貫教育，学力向上，学校研究，学校経営（働き方改革，ICT活用），道徳教育，外国語教育，特別支援教育（情緒障害短期治療施設等），ICT活用，学校事務，学校組織マネジメント	大槌町，つくば市，世田谷区，台東区，文京区，国分寺市，日野市，千葉市，坂井市，笠原市，広島市，佐賀市，江北町

※この制度は昭和43年度から継続している。平成24年度から短期派遣・中期派遣をまとめ，「大分市教職員研修派遣」として実施している。

(3) 放課後講座

目的 教職員を対象に，学級経営，教科指導，特別支援教育，教育相談等について学び合う自主参加型の放課後セミナーを実施し，教職員の課題やニーズに応じて職務遂行に必要な知識・技能の習得及び実践的指導力の向上を図る。

内 容 教職員の課題やニーズに応じた内容の19セミナーを80日にわたって実施する。

年度	平27	平28	平29	平30	令和元年度実施セミナー
セミナー数	12	15	16	19	各教科等セミナー，授業力向上セミナー，学校経営・法規セミナー，使ってみようICTセミナー，特別支援教育基礎セミナー，教育相談基礎セミナー，人権・同和教育実践セミナー，幼児教育セミナー，保健管理セミナー，歴史教育セミナー，特設セミナー等
日 数	57	69	82	74	

(4) 大分市教育実践記録

研究意欲を高め，教育の振興を図ることを目的とし，昭和33年に始まり令和元年度で62回目を迎える教育実践記録の募集を継続事業として実施している。

年 度		平26	平27	平28	平29	平30
区 分	優 秀	2	4	4	5	6
	優 良	4	5	5	8	8
	佳 作	6	6	8	12	13
応募総数		12	15	17	25	27

4 教育相談・特別支援教育推進室 (エデュ・サポートおおいた)

相談電話 533 - 7744 (F A X 538 - 3778)

(1) 教育相談

① 電話相談・来所相談

いじめや不登校等の教育相談, 障がいのある子どもの就学や教育に関する相談等, 幼児・児童生徒・保護者・教職員の様々な悩みや相談に適切に対応する。

○電話受付 (月曜～金曜) 9:00～17:30
(土曜) 9:00～16:45

○来所相談 (月曜～土曜) 9:00～17:00
(予約制)

② 訪問相談

家にこもりがちな不登校の児童生徒の家庭に, 訪問相談員を派遣する。

○訪問相談員 教育・心理・福祉領域を学んでいる大学生

○訪問時間 月曜日～金曜日
10:00～17:00

週1回～月1回

1回1時間～2時間程度

○費用 無料

(2) 教育支援教室「フレンドリールーム」

① 支援方針

不登校状態にある児童生徒に対し「心の居場所」としての役割を果たし, カウンセリングや体験活動等のきめ細かな支援, 学校や家庭への適切な働きかけ等を行うことにより, 社会的自立や学校復帰を目指すよう支援する。

② 活動日, 時間及び活動内容

○個別支援 月～金曜日 9:00～17:00
1週間に1回～1ヶ月に1回
45分

カウンセリングや遊戯療法

○集団支援 月・水・金曜日
10:00～15:00

活動内容

10:00	朝の会・学習活動
11:15	共同活動(自主活動)
12:00	昼食
13:00	自主活動(共同活動)
14:30	
15:00	清掃・帰りの会

③ 学校及び家庭との連携

○担任連絡会

○保護者との面談・保護者会

○親の会

・実施日 年4回

・内容 講演, 懇談

(3) 一尺屋オレンジルーム

(所在地: 大分市大字一尺屋2368-1)

① 開所の目的

不登校児童生徒の社会的自立に向けた指導援助を行う教育支援教室「フレンドリールーム」の活動を広げるため, 平成17年度より, 教室外活動の場として休校中の一尺屋小学校を改修し, 一尺屋オレンジルームとして開所した。

② 主な活動内容(予定)

活動内容	実施時期
地域の人との交流活動	7月
宿泊体験	7月
菜園活動	年間
スポーツ活動	年間
調理活動	年7回
自然体験活動(魚釣り)	5月・7月・9月



【自然体験活動(魚釣り)】

(4) スクールソーシャルワーカーの活用

① 配置校及び担当校

全中学校及び義務教育学校に配置するとともに, 併せて, その校区の小学校を担当する。
(エリア主任5名, 嘱託職員24名)

② 内容

○いじめや不登校など生徒指導上の課題を抱える児童生徒・保護者・教職員の相談を受ける。

○児童生徒がおかれている家庭状況, 生活環境, 家族, 友人, 先生, 地域への働きかけや関係機関とのネットワークの構築, 及び学校内における教育相談体制の整備, 充実を図る。

大分市教育センター

(5) 特別支援教育の推進

① 大分市特別支援連携協議会の活用

医療、保健、福祉、労働、教育等の関係者、学識経験者、関係部局代表等で構成し、各学校に対する教育的支援に関する指導・助言や関係機関等との連携・協力した支援体制の整備等を行う。

② 専門家チームの設置

学識経験者、医療関係者等からなる専門家チームが、委員の派遣及び相談会を実施し、各学校の支援体制や望ましい教育的対応について専門的な意見の提示や助言を行う。

③ 学校(園)訪問支援

幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校からの要請により、子どもの行動観察等を通してアセスメントを行い、指導方法等についての助言を行う。

④ 大分市障がい児巡回教育相談の実施

障がいのある就学前の子どもの保護者、関係者等に対して、障がいの状態及び発達の段階、特性等に応じた支援の在り方、就学に係る手続き等についての適切な指導や助言を行う。

期 日	会 場
7月17日(水)	植田公民館
7月19日(金)	大分西部公民館
7月23日(火)	大分南部公民館
7月31日(水)	坂ノ市公民館
8月3日(土)	大分市教育センター
8月7日(水)	大分西部公民館
8月22日(木)	大分南部公民館
8月24日(土)	大分市教育センター
8月27日(火)	鶴崎公民館
8月29日(木)	坂ノ市公民館

⑤ 研修の充実

《特別支援教育コーディネーター研修》

第1回	6月18日
第2回	8月2日
第3回	2月14日

《特別支援教育研修講座》

基 礎	7月29日
実 践	7月29日

《その他の研修》

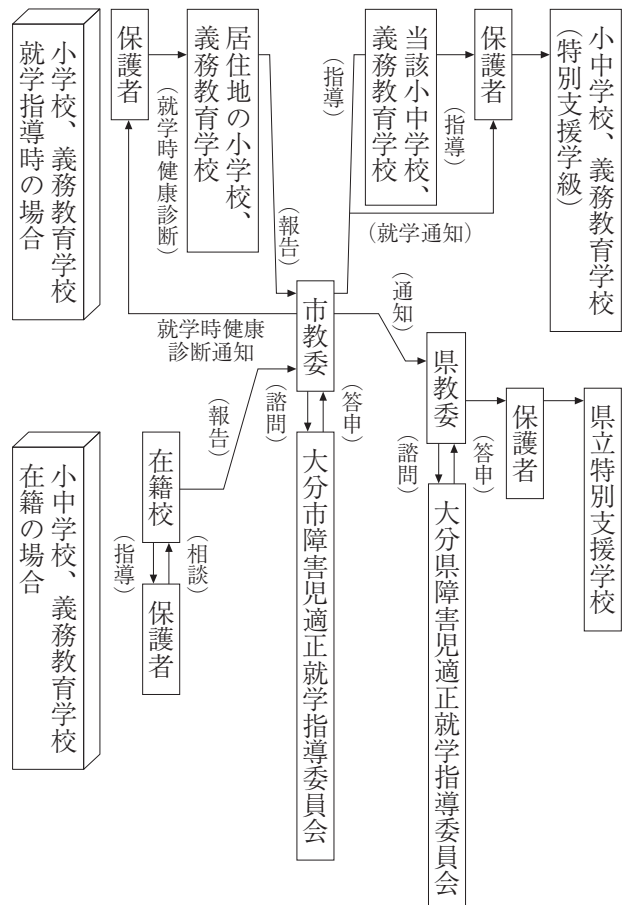
研 修 会 名	期 日
就学指導に係る校長等研修	7月26日
特別支援学級担任等研修	8月2日
特別支援教育講演会	8月9日
通常の学級における特別支援教育研修	8月19日

⑥ 大分市相談支援ファイル「つながり」の配付
障がいや病気の有無にかかわらず、支援や配慮を必要とする子どもの情報を整理し、医療、保健、福祉、教育、労働等の各機関が保護者と必要な情報を共有することにより、それぞれが適切な支援を行うとともに、生涯にわたる継続的な支援に役立てる。

⑦ 就学指導

障がいのある児童生徒の適正な就学を図るため、学識経験者、医療関係者等からなる大分市障害児適正就学指導委員会を設置し、障がいの種類及び程度を医学的、心理学的、教育的な見地から総合的に検討し、適切な教育的処遇の判断を行うことにより、就学指導を進めている。

(就学指導の経過図)



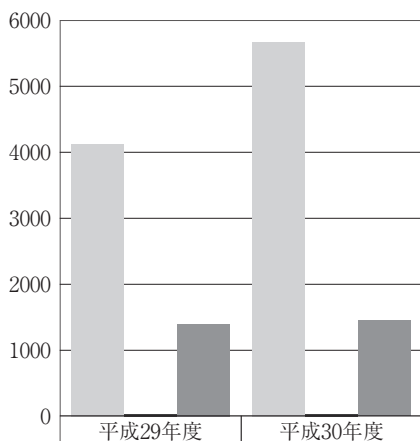
⑧ 特別支援教育メディカルサポート事業の活用

- 医療的ケアの実施日数
 - ・週3日以内
(1日につき2回まで, 6時間以内)
- 医療的ケアの範囲
 - ・たんの吸引 ・経管栄養 ・導尿
 - ・その他教育長が必要と認める医療的ケア

年度 対象	平29	平30	令元
小学生	3名	4名	3名
中学生	0名	1名	1名
計	3名	5名	4名

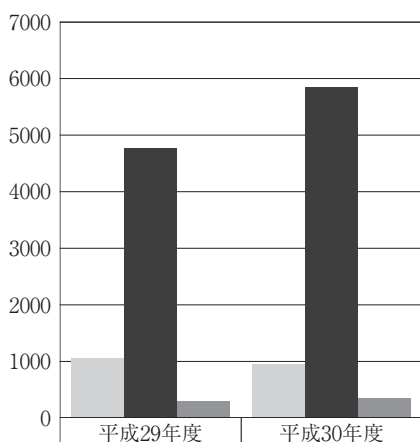
(6) 教育相談等の推移

① 主訴別相談受付状況



Category	平成29年度	平成30年度
不登校相談(件)	4681	5670
いじめ相談(件)	12	11
その他の相談(件)	1399	1449

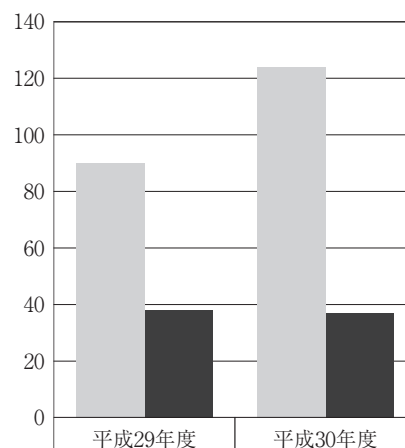
② 相談方法別受付状況



Method	平成29年度	平成30年度
電話相談(件)	1044	938
来所相談(件)	4762	5847
訪問・巡回相談(件)	286	345

※①, ②ともスクールソーシャルワーカーへの相談は含まない。

③ フレンドリールーム利用状況



Category	平成29年度	平成30年度
中学生(人)	90	124
小学生(人)	38	37

(7) 教育相談・特別支援教育推進協議会

学識経験者, 医療関係者等で構成し, 「エデュ・サポートおおいた」の運営にかかわる諸施策の推進及び幼児, 児童生徒の指導・援助活動の充実を図るための協議を行う。

(8) 啓発活動

- ① 教育センターHPによるお知らせ
- ② パンフレット, PRカードの配付

人権・同和教育

1 令和元年度 主要な事業

「大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例」及び「大分市人権教育・啓発基本計画」を基調に、人権尊重社会の実現に向け、部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて取り組みを進めていく。「部落差別の解消の推進に関する法律」の第5条「部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うよう努めるものとする」を具現化していく観点から定めた、「部落差別解消のための大分市人権・同和教育基本方針」(2018(平成30)年4月)のもと、学校教育と社会教育のあらゆる場を通じて教育や啓発の一層の充実に努める。

(1) 人権・同和問題職員研修の推進

職員一人一人が、部落差別をはじめあらゆる差別に対する確かな認識や、他者の心の痛みや感情を共感的に受容できる人権感覚を身に付けることが求められる。市内小・中学校、義務教育学校、幼稚園、教育委員会各職場における人権・同和教育をより実効性のあるものとするために、年間を通して組織的・計画的に人権・同和問題職員研修を実施する。

- 職員研修計画書の作成(4月～5月)
- 各職場で研修を実施(5月～)
- 職員研修報告書の作成(3月)

研修のポイント

- ・管理職が講師やアドバイザーとなる
- ・少人数や参加体験型の研修を取り入れる
- ・部落差別に対する認識を深める など

(2) 「大分市人権・同和教育推進連絡協議会」の活動の推進

① 概要

- ・設 立 1977(昭和52)年度、事務局は大分市教育委員会人権・同和教育課
- ・構 成 「学校教育部会」「社会教育部会」「地域部会」「企業部会」の4部会で構成
- ・主な事業 講演会の開催、年4回会員研修、会員の県外視察研修、各団体の推進状況の交換、横断幕による市民啓発、市内中心部での啓発活動(8・12月)

② 加入団体の促進

平成22年度…88団体 ⇒ 令和元年度…109団体

(3) 「地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会」の活動の推進

① 概要

地域が主体となって、人権が尊重される住みよい地域づくり、いわゆる「人権のまちづくり」に取り組んでいくことを目的とした組織

- ・現在設立されている人権協(平成23年をもって市内全地区に設置された)

	名 称	評議員数	発 足 年
1.	南大分地区人権教育推進協議会	60名	平成2年10月発足
2.	大在地区人権教育推進協議会	59名	平成11年8月発足
3.	大南地区人権尊重推進協議会	67名	平成14年2月発足
4.	野津原地区人権教育推進協議会	31名	平成17年1月発足
5.	坂ノ市地区人権教育推進協議会	36名	平成17年3月発足
6.	佐賀関地区人権教育推進協議会	40名	平成17年4月発足
7.	西部地区人権教育推進協議会	70名	平成20年2月発足
8.	城東原川地区人権教育推進協議会	76名	平成20年3月発足
9.	南部地区人権教育推進協議会	71名	平成20年3月発足
10.	鶴崎地区人権教育推進協議会	62名	平成20年3月発足
11.	明野地区人権尊重推進協議会	67名	平成20年11月発足
12.	大分中央地区人権尊重推進協議会	45名	平成22年2月発足
13.	植田地区人権尊重推進協議会	119名	平成23年3月発足

- ・主な事業 講演会の開催、評議員研修、地区懇談会、評議員の県外視察横断幕や立て看板、チラシによる市民啓発、会報の発行等

② 地区懇談会の拡充

各地区人権協で実施している地区懇談会の回数増と内容の充実に努める。

2 学校教育

(1) 教職員研修

① 基本研修…対象者別の人権・同和教育研修を行い、職務遂行に必要な知識・技能の習得を図る。

研修名	対象者	内容
初任者研修	初任者	講義・演習・協議
中堅教諭等資質向上研修	8～11年目教諭・養護教諭	講義・演習・協議
臨時講師研修	臨時講師	講義
学校事務職員研修	学校事務職員	講義
補助教員研修	補助教員	講義

② 専門研修…人権・同和教育の視点に立った講義や講演を通して、指導者としての資質の向上を図る。

研修名	対象者	内容
人権・同和問題校長・専任園長研修	校長・専任園長	講演
人権・同和問題教務主任等研修	教務主任等	講演
人権・同和教育実践講座	教諭等	講演・演習 (※)
人権・同和教育推進校校長研修	人権・同和教育推進校校長	研究協議
人権教育主任研修	人権教育主任	講演
人権・同和問題学習講座	教諭等	講演
人権・同和教育推進校担当者研修	人権・同和教育推進校担当者	研究協議
人権・同和教育実践セミナー	教諭等	指導案作成・協議

(※) 過去の講師名

年度	講師名	職名	講師名	職名
平29	永田 忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授	吉村 功太郎	宮崎大学大学院教授
	中原 朋生	川崎医療短期大学教授		
平30	永田 忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授	吉村 功太郎	宮崎大学大学院教授
	藤原 孝章	同志社女子大学現代社会学部特任教授		
令元	園田 雅春	びわこ成蹊スポーツ大学客員教授		

(2) 「大分市人権・同和教育研究会」との連携

① 概要

- ・昭和52年発足，現在会員数 2,449名
- ・研究主題 人権意識を高め，部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決を志向する教育の創造と実践

② 主な事業

- ・人権・同和教育研修会…各学校(園)の人権教育主任で構成，年3回開催
- ・夏期研修会…夏季休業中に開催，各学校(園)の教職員や保護者約500名が参加
- ・実践交流会…小・中学校，義務教育学校，幼稚園にそれぞれ拠点校(園)を定め，9月から11月に開催し，実践の交流を図る。

(3) 人権・同和教育推進モデル校

人権・同和教育の指導方法等の在り方についてモデル校を指定し，実践的な研究を行う。さらに，その研究成果を大分市内の各学校に広げ，市内各小・中学校，義務教育学校における人権・同和教育の一層の推進を図る。

(4) じんけんハンドブック『明るい未来のために』

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 小学校6年生，中学校2年生，義務教育学校6・8年生

(5) 部落差別解消のための教職員実践資料集(中学校編)

- ・配布対象 大分市内中学校全職員

3 社会教育

(1) 市民啓発講演会

① 企業・行政職員対象

年度	講師名	所属・職名等
平29	松村 元樹	公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 常務理事兼事務局長
平30	竹内 良	公益財団法人 東京都人権啓発センター 登録講師
令和元	劇団「一人ぼっち」	元福岡市人権啓発講師団

② P T A 対象

年度	講師名	所属・職名等
平29	内屋 綾	部落解放同盟福岡市協議会
平30	高田 美樹	
令和元	奥 結香	

(2) 地区公民館での人権講座・講演会(令和元年度)

地区公民館	事業内容
大分中央公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大分西部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
大分南部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
南大分公民館	「暮らしの中の人権講座」「子どもの人権教室」「人権を考える講演会」「人権・同和問題専門講座」「みなみおおいたコミュニティーひろば」
明治明野公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権のまち明野フェスタ(人権講演会)」
鶴崎公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大南公民館	「大南人権セミナー」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
植田公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」「わさだ人権フェスティバル」
坂ノ市公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大在公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」「じんけん子ども会議」
大分東部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権子どもアニメ劇場」「人権講演会」
野津原公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「夏休み子ども人権教室」「人権講演会」
佐賀関公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」

※上記以外に校区公民館とも連携し、人権・同和問題を学ぶ教室や講座を開く

(3) 各種団体との連携

- ① 大分市人権・同和教育推進連絡協議会の企画・実施 (※令和元年度主要な事業参照)
- ② 地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会への指導・助言 (※令和元年度主要な事業参照)
- ③ 人権フェスティバル実行委員会への参画
- ④ 大分市P T A 連合会との連携…「草の根じんけん講座」の実施

(4) 行政職員対象研修会

- ① 公民館長, 公民館主事, 公民館指導員研修会…各年1回
- ② 社会教育指導員研修会…年10回

4 人権啓発

(1) 啓発委員会

部落差別をはじめあらゆる差別を解消するための効果的な啓発のあり方を検討するために設置

- ・ 人権・同和問題に関する有識者等で組織
- ・ 年8回開催
- ・ 学習資料「じんけん」及び啓発資料「みんなのねがい」について

(2) 啓発活動

- ・ 8月 … 横断幕, のぼり, 人権標語募集, 街頭啓発
- ・ 12月 … 横断幕, 街頭啓発, 人権パレード, 人権フェスタ

(3) 啓発資料

① 学習資料「じんけん」

- ・ 発行 毎年1回
- ・ 配布対象 小・中学校1年生保護者, 義務教育学校1・7年生保護者
- ・ 配布時期 4月

② 「じんけんカレンダー」

- ・ 発行 毎年1回
- ・ 配布対象 小・中学校, 義務教育学校, 幼稚園, 各教育機関・施設

③ 「みんなのねがい」

- ・ 発行 毎年2回
- ・ 配布対象 市内全戸
- ・ 配布時期 10月・3月

④ 「人権・同和教育シリーズ」

- ・ 掲載 毎月1回(年12回), 市報15日号に掲載
- ・ 配布対象 市内全戸



学習資料「じんけん」



みんなのねがい

社会教育

1 令和元年度 主要な事業

(1) 生涯学習支援体制の整備

① 生涯学習情報の提供について

ア 「まなびのガイドブック(人材編)」の更新
市民の多様な学習活動を支援するため、豊かな経験や知識、技能を有する市民を「生涯学習指導者」と位置(生涯学習指導者登録制度)付け、分野別に指導内容、指導対象などの情報を提供する。

イ 生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の公開

大分市の生涯学習に関する様々な情報を提供するインターネット・サイトである。お知らせ、イベント、教室・講座、指導者、教材、団体・サークル、施設などが簡単に検索できる。

<http://www.manabi-oita.jp>

② 豊の都市校区ひとつづくり推進事業

地域において「あいさつOITA+1運動広め隊」が中心となり、あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人との絆を深めることで、地域ぐるみで子育てに取り組む機運を醸成する「あいさつOITA+1運動」を推進する。

また、各小学校区内に設置される実行委員会が実施する「広め隊チャレンジ事業」を支援することにより、校区内の子どもと大人のつながり、または大人同士のつながりを強化し、子育てを中心とした地域ネットワークの再構築を図る。

③ 子どもの読書活動の推進

国や大分県が策定した計画を踏まえ、「子どもの読書習慣の形成」と「子どもの読書活動を支援する環境の整備」を目標とした「大分市子どもの読書活動推進計画(第三次)」を策定し、家庭・地域・学校等と連携・協力しながら、子どもの読書活動を推進する。

(2) 地域子ども教育の推進

① おおいたふれあい学びの広場推進事業

地域の団体や地区公民館が、放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用して、小学校を単位とする地域に居住する児童及び生徒に様々な体験活動等の機会を定期的かつ継続的に提供し、児童等の社会性を育むことを通して、地域全体の教育力の向上を図り、地域の中で児童等が安心して育まれる環境づくりを推進する。

○平成30年度	のべ参加人数	30,623人
	地区公民館主体型	25校区
	地域主体型	31校区

② 体験・楽習・すこやか講座事業

地区公民館エリアの各種団体と連携・協力して子どもの体験活動の充実を目指すとともに、地域ぐるみの青少年の健全育成の推進を図り、新たな地域づくりを進める。



あいさつ OITA + 1 運動



おおいたふれあい学びの広場推進事業

【令和元年度「体験・楽習・すこやか講座事業」実施計画一覧】

公民館	事業名	期 日	内 容	実行委員加入団体
大分中央	大分中央地区 わくわく体験教室	令和元年 10月～11月	○グラウンド・ゴルフ大会 ○カレーライス会食	老人会、青少年健全育成連絡協議会、 小学校PTA、中央地区社会教育関 係団体連絡協議会、地域ボランティ ア他
大分西部	わくわく ワンダーランド	令和元年 8月17日(土)	○竹工作 ○おやつづくり ○キャンドル作り ○フェルトでバッチ作り ○お手玉づくり、お手玉遊び	老人会、青少年健全育成連絡協議会、 PTA協議会、わくわくボランティ ア、ガールスカウト、中学校、地域 指導者
大分南部	NANBU ふるさと体験村	令和元年 5月26日(日) 8月25日(日)	○ホタル観賞会 ○環境学習・自然体験	自治委員連絡協議会、ふるさとづく り運動推進協議会、青少年健全育成 協議会、各校区の河川を守る団体、 老人会、PTA協議会、大分大学、 大分工業高校、NPO法人せせらぎ の会
南 大 分	三世交流 たこあげ大会	令和元年 12月7日(土)	○たこづくり ○たこあげ大会 ○豚汁などを食べながらの三世交流	老人クラブ、青少年健全育成連絡協 議会、PTA協議会、畑中パソコン クラブ、自治会、地域ボランティア
大分東部	多世代交流 いきいき子ども フェスタ 2019	令和元年 10月20日(日)	○子どもの広場 (昔の遊び体験・木工作体験) ○おもしろ科学体験 ○子ども玉入れ大会 ○読み聞かせ ○ニューススポーツ体験	自治委員協議会、城東原川地区公民 館連絡協議会、老人会、小学校、中 学校、小中学校PTA、青少年健全 育成連絡協議会、体育協会、民生児 童委員、子ども会代表
明治明野	とびだせ！ 明明わくわくランド	令和元年 7月6日(土)	○昔の遊び ○ものづくり	ボーイスカウト、ガールスカウト、 明治地区婦人会、明野地区婦人連絡 会、地域包括支援センター、地域指 導者
鶴 崎	わくわく チャレンジ集会	令和元年 10月26日(土)	○昔の遊び体験 ○郷土料理体験 ○科学実験教室	鶴崎地区PTA協議会、鶴崎地区地 域婦人団体連合会、小さな親切運動 推進協議会鶴崎支部、鶴崎地区クリ ーン運動推進協議会、鶴崎地区老人ク ラブ連合会、別保校区公民館、生涯 学習推進担当者、鶴崎地区青少年健 全育成連絡協議会
大 南	体験合宿 in 大南	令和元年 10月12日(土)、 13日(日)	○郷土料理、ものづくり体験 ○国際交流活動 ○歴史めぐり	大南地区青少年健全育成連絡協議会、 公民館事業運営協力者、生涯学習推 進担当者、戸次地区青少年健全育成 協議会、吉野地区青少年健全育成協 議会、竹中地区青少年健全育成協議 会、判田校区青少年健全育成協議会
植 田	わくわく 科学フェスタ	令和元年 11月9日(土)	○科学遊び、ものづくり	植田地区教育懇話会、植田地区社会 教育連絡協議会
坂ノ市	日吉原 ふるさとコンサート	令和元年 8月24日(土)	○作詞・作曲コンクール表彰式 ○クラシックコンサート ○出演者と来場者による唱歌の合唱	坂ノ市地区小中学校、坂ノ市地区小 中学校PTA、坂ノ市地区青少年健 全育成協議会、地域音楽指導者、大 分東高校
大 在	21C のびのび 大在っ子体験塾	令和元年 7月4日(木)～ 6日(土)	○2泊3日の通学合宿 ○ものづくり ○食事作り ○飯盒体験 ○伝統文化体験 ○ボランティア活動	地区ふるさとづくり運動推進協議会、 地区青少年健全育成協議会、地区婦 人会、地区公民館、大在小PTA、 大在西小PTA、地区芸能文化協会、 地区老人クラブ連合会、楽寿会、校 区ボランティアの会、地区民生委員 協議会、大在ライオンズクラブ、大 在小、大在西小
佐 賀 関	関崎シーサイド ウォーキング	令和2年 2月29日(土)	○ネイチャーゲーム ○地域の名所めぐり ○海岸清掃 ○自然観察	社会教育関係団体、地元有志、民生 児童委員
野 津 原	野津原郁々堂	令和元年 11月26日(火)	○肥後街道を歩こう	野津原地区小中学校長代表、生涯学 習推進担当者、野津原ボランティア ガイド・地域協力者

社会教育

(3) 青少年の健全育成・子どもの安全確保等、家庭・地域の教育力向上の取組について

- ① 大分市青少年健全育成連絡協議会や大分市青少年補導員連絡協議会との連携
 - ア 健全育成活動
 - 1校区1特色活動の推進
 - 各地区・校区における善行表彰
 - 「こども連絡所」の維持・拡充
 - すこやか大分っ子サポートパトロールへの支援
 - イ 社会環境浄化活動
 - 環境実態調査の実施
 - 有害環境の浄化活動
 - ウ 広報啓発活動
 - 「家庭の日」（毎月第3日曜日）の推進・啓発
 - 広報車による広報活動の実施
 - エ 補導活動
 - 中央補導
 - ・午後補導（月10回）・夜間補導（月4回）
 - 地区補導
 - ・校区の計画により月2回以上実施
 - ・すこやか大分っ子サポートパトロール

(4) 家庭教育の充実

- ① 家庭教育支援事業

近年の少子化、核家族化、価値観の多様化等の社会変化に伴い、過保護や過干渉、育児不安の広がりやしつけへの自信喪失など家庭教育力の低下が指摘されている。このため、家庭教育に関する学習機会の提供や、子育てに関わる指導者の養成などを通じて、家庭教育の充実を図る。

ア 「絵本の広場」

1歳6か月児と3歳児健康診査時（3歳は中央保健センター、東部保健福祉センター及び、坂ノ市市民センター、西部保健福祉センターで実施）における本との出会いを通して、



乳幼児家庭教育学級

親子の絆づくりを支援するために、良書等の情報を提供するとともに読み聞かせの意義や方法についての学習の場を提供する。

イ 「乳幼児家庭教育学級」

子育てに対する悩みや不安をもつ親が増加する中、地域で子どもを育てるためのネットワークづくりを推進し、子どもの発達や心理、遊び等について学習する機会を提供して、家庭教育力の充実を図る。

○地域の親または子ども同士の交流を通して、情報交換や仲間づくりをする。

○子どもの発達や子育ての在り方について学習する。

○地域の実情やニーズに合わせ、公民館や近隣の公園等地域の施設を活動場所とする。

平成30年度 乳幼児家庭教育学級実施状況

公民館	学級名	回数	参加人数
大分中央	「スマイル子育てひよこの森」 「元気いっぱい！あひるの広場」	42回	59組
大分西部	「ママとぐうちよきばあ」	10回	24組
大分南部	「すくすく子育て広場」	10回	21組
南大分	「なかよしクラブ」「音たまご」	26回	38組
大分東部	「にこにこひよこクラブ」	10回	13組
明治明野	「すくすく」「ぐんぐん」	16回	43組
鶴崎	「子育て広場こぐまクラブ」 「子育て広場めだかクラブ」	18回	42組
大南	「Fun-Fun ☆アカデミー」	9回	19組
植田	「天使の子育て」 「すなっぴーきっず」	80回	81組
坂ノ市	「子育てサポート『ポケット』」	8回	12組
大在	「すくすく食育講座」	9回	11組
佐賀関	「ぶりっ子くらぶ」	9回	10組
野津原	「おやこの時間」	8回	12組

ウ 「子育て講演会」

就学時健康診断や小学校入学説明会等、多くの保護者が集まる機会を活用して、就学前の子をもつ保護者を対象に子育てに関する講演会を開催する。



家庭教育学級リーダー研修会

エ 「思春期講演会」

中学1年生の子をもつ保護者を対象に、思春期の子ども心理や成長、家庭教育の在り方などについての講演会を開催する。

オ 「家庭教育学級」

互いに支えあう明るい家庭づくりが求められている中、人間形成の基礎を培う家庭の教育力の向上を図るため、親等が家庭や子育ての在り方等についての学習や情報交換・交流の場として家庭教育学級を開設するように支援する。

学級開設状況 (令和元年5月末現在)

小学校	中学校	小・中 合同	幼・小 合同	幼稚園	自主	合計
29	9	2	1	5	17	63

カ 「家庭教育学級講師派遣事業」

家庭教育学級に対し、学習を深めるために必要な講師を派遣し、学級への学習機会の提供を行う。

○ 令和元年度対象学級56学級

キ 「大分市子育て支援者スキルアップ講座」

子育て支援に関する学習を通じて、地域で活躍する子育て支援者のスキルアップを図る。

ク 「家庭教育学級リーダー研修会」

家庭教育学級の代表者等を対象に研修会を実施し、学級運営の仕方やリーダーの在り方等の学習・情報交換を通して、家庭教育の重要性を認識するとともに、家庭教育リーダーとしての資質の向上を図る。

○参加対象者

家庭教育学級の代表者及び学級生、地域における子育て支援者等

ケ おおいた「家庭の日」推進事業

地区公民館単位で地域の特色に応じた体験活動を「家庭の日」推進事業として創造し、その活動を通して親子の絆や家庭の在り方について学び、市全体で「家庭の日」の意義を再確認することで、家庭教育力の向上につなげる。

○大分市を地区公民館単位で13地区に分け、「家庭の日」を啓発する事業を実施する。平成29年度から2地区で開始し、令和3年度までの5年間で市内全地区に広げていく。
・令和元年度実施地区(8地区)

南大分、大分東部、大南、植田、佐賀関、大分西部、坂ノ市、野津原

(5) 社会人権・同和教育の推進

① おおいた人権フェスティバル2019

全ての人の基本的人権が尊重され、様々な文化や多様性を認め合う共生社会を実現するため、行政と市民が一体となって、「人々の相互理解と地域社会への参加促進」が図れるような内容を実施し、部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消を図る意欲と実践力を持った市民を育成する。

〔基本目標〕

「市民一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる地域社会の実現」

〔実施計画〕

ア 大型商業施設等での啓発活動

(ア) イオンパークプレイス大分

期日 6月2日(日)

場所 サニーウォーク1階
センターコート

(イ) J:COMホルトホール大分

期日 11月2日(土)

場所 大ホール、小ホール、
エントランスホール

イ 講演会、演劇等

(ア) 中央会場(J:COMホルトホール大分)

○差別をなくす市民啓発講演会

日時 8月2日(金)

場所 大ホール
講師 谷口真由美

○お楽しみ映画上映会

日時 8月3日(土)

場所 大ホール

作品名「ファインディング・ドリー」

(イ) 地区会場<人権講演会>

○旭町文化センター

日時 11月29日(金)

講師 石井千晶、石井眞澄

○明治明野公民館

日時 11月30日(土)

講師 木村絹子

○野津原公民館

日時 12月1日(日)

講師 劇団「一人ぼっち」

○大在公民館

日時 12月7日(土)

講師 有馬理恵

(ウ) 旭町会場<人権講演会>

日時 2月27日(木)

講師 未定

社会教育

ウ 人権作品コンクール

市内の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、身の回りにおける人権問題について考える機会とする。

内容としては、「人権作文、人権標語、人権ポスター」を募集し、優秀作品は、「人権作品集」としてまとめる。



おおいた人権フェスティバル2019

(6) 学習機会の充実

① おおいたナイトスクール

学齢期を過ぎて、もう一度中学校程度の学習内容を学びたい人を対象に、学習の機会を提供する。

- 実施内容 国語・英語・数学・ふるさと知ろう科
- 実施期間 令和元年6月～令和2年2月
- 実施会場 植田公民館(火)・コンパルホール(水)・鶴崎公民館(木)



おおいたナイトスクール

② 成人記念集会

新成人に祝福と激励を送り、地域社会を担う一員としての自覚を促す。また、若者の希望や意見を集会の企画運営に取り入れることにより、成人の自己啓発の場とする。



成人記念集会

③ 第1回青少年「夢ふれあい」交流集会・社会教育振興大会

社会教育関係団体等の実践や成果等の情報を交換し、学校・家庭・地域の交流を深めることにより、青少年の健全育成に関する意識の高揚を図る。

○期日 令和元年11月16日(土)

場所 コンパルホール

※青少年が自らの考えを発表する機会や、様々な年代の方々とふれあう機会を提供することで、コミュニケーション力を高め、多世代との交流を図る。

④ 第26回大分市芸能まわり舞台

芸能活動に取り組む市民に、発表と鑑賞の機会を提供することにより、伝統文化を継承し、多様で豊かな文化を創造する市民の育成を目指すとともに参加団体相互の情報交換と親睦を図る。

実施日 令和2年2月2日(日)

場所 J:COMホルトホール大分

大ホール

昨年度実績

実施日 平成31年2月3日(日)

場所 J:COMホルトホール大分

出演団体数 10団体(子ども・青少年舞台)

参加者数 1,286人



大分市芸能まわり舞台

- ⑤ 伝統芸能ふれあい教室
子どもたちに「伝統芸能」を鑑賞・体験する機会を提供し、豊かな感性と文化や伝統を大切にする心を育む。

○参加団体
大分県日本舞踊連盟 大分県民謡連盟
大分県三曲協会 能を楽しむ会
筑前琵琶大分旭会 大分市民踊連盟
琴城流大正琴振興会大分支部
おおいた洋舞連盟 大分県長唄連盟
淡窓伝光霊流大分詩道会

○実施期間
令和元年9月～令和元年11月

○実施予定校数
市内小・中学校13校



伝統芸能ふれあい教室

- ⑥ 第45回大分市民音楽祭
平素から音楽活動を行っている団体に発表と鑑賞の機会を提供し、潤いと安らぎのある市民生活を実現するために大分市民音楽祭を開催する。

実施日 令和2年2月23日(日)
場 所 J:COMホルトホール大分



大分市民音楽祭

昨年度実績	
実施日	平成31年2月17日(日)
場 所	J:COMホルトホール大分
出演団体数	13団体
参加者数	970人

2 社会教育関係団体の育成

- (1) 目標
- ① 青少年の健全育成の推進
 - ② 地域におけるボランティア活動の推進

- (2) 少年団体
- ① 大分市子ども会育成連絡協議会

大分市内の子ども会育成会の相互連絡・協働を図るとともに、子ども会活動の振興と育成に資することを目的に活動している。主な活動としては、リーダー研修会、救急法講習会、緑化運動、宿泊研修、陶芸教室などを行っている。

市内の子ども会の現況

子ども会に所属している子どもたちは、お見知り会、廃品回収、レクリエーション、餅つき大会等、それぞれの地域の特色のある活動や行事に参加している。子どもたちは集団活動を通して、社会の一員としての必要な知識や技能、態度を学ぶことができる。また、子ども会活動を支える地域住民、団体、学校の連携が図られることで、地域の絆が深まり、地域ぐるみでの子育ての推進が期待される。各地区公民館においては、「子ども会リーダー育成事業」、「子ども会育成指導者研修会」等を実施し、子どもの健全な育成に寄与する子ども会活動への支援を行い、その活性化を図っている。

- (3) 女性団体
- ① 大分市地域婦人団体連合会

地域に根付いた活動を続けている。昭和25年4月10日設立以来、婦人会活動の活性化を図り、広い視野で時代の変化に対応しながら、健康に努め、学習・実践しながら心の通い合う地域づくりを目指している。

- ② 大分市生活学校
昭和41年に組織され、環境問題・食育・高齢者問題等地域に根ざした実践を続け、多くの成果を挙げている。
身近な生活課題を持ち調査研究・実地見学・対話集会などを軸に積極的な活動を進めている。

社会教育

(4) PTA

- ① 大分市PTA連合会
大分市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校，大分大学教育学部附属小・中学校のPTAで組織され，専門部活動や研修が盛んである。
- ② 地区PTA協議会
中央地区，西部地区，南大分地区，滝尾・明野地区，城東・原川地区，鶴崎地区，東部・佐賀関地区，大南地区，東植田地区，植田地区の10ブロックで組織され，地区ごとに課題別による分科会を中心に積極的に研修を進めている。
- ③ 基本方針
 - ア 行動スローガン
「自ら学び，考え，行動するPTA～子どもの成長とともに学ぶPTA活動～」
 - イ 重点目標
 - つながり
内外の連携を一層さらに強化する
 - まなび
子どもの安全・安心について，より一層の充実を図る

○しらせ

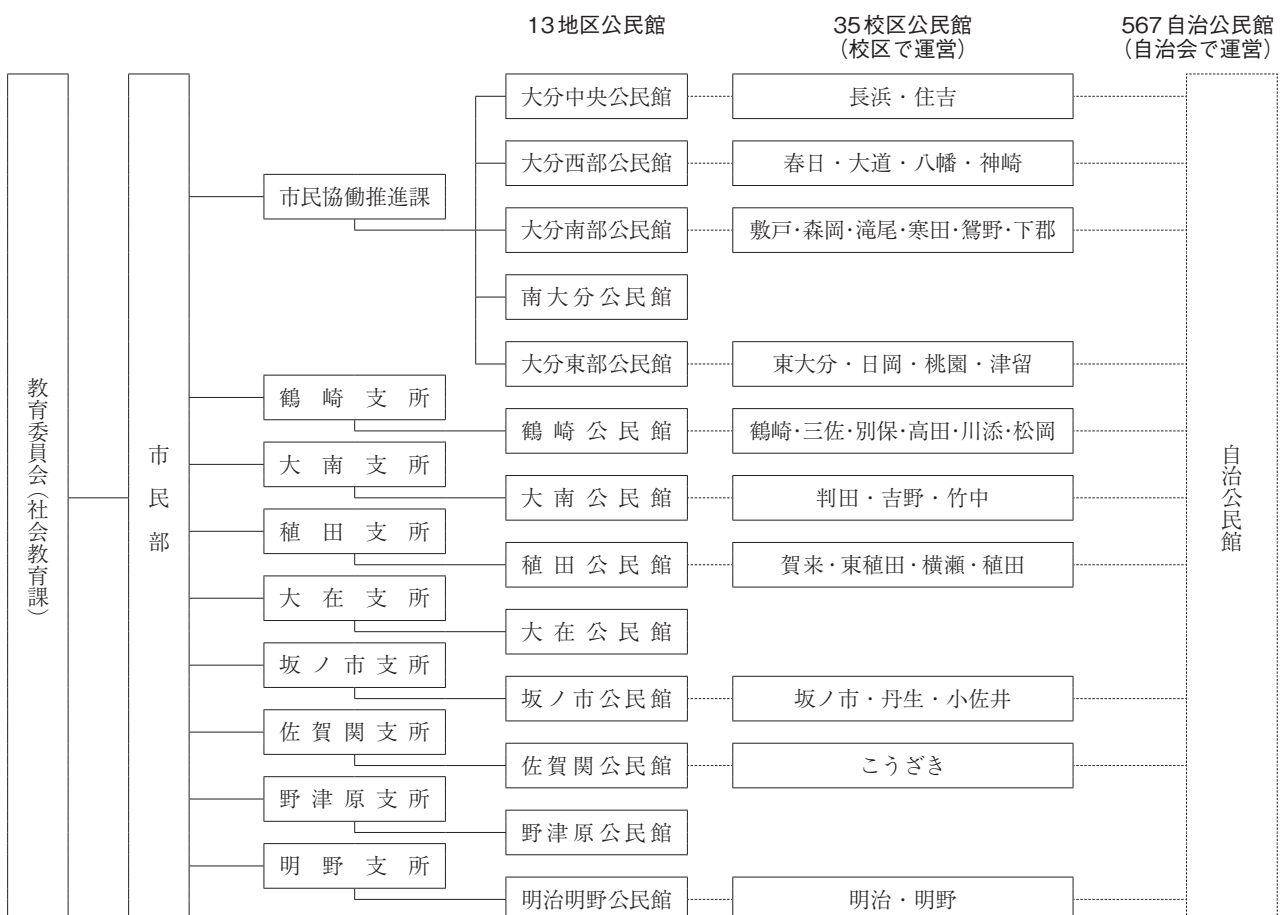
活動・存在についてより広く・正しく・深く知ってもらうことに努める

3 公民館

生涯学習機能を有する地区公民館に，市民部の地域まちづくり支援に関する事業などを加え，市民協働の地域まちづくりの一層の推進を図るため，平成21年度から地区公民館の管理運営を市民部が補助執行することとした。

公民館における生涯学習機能は，それぞれが有機的に結びつきながら，その役割を果たしている。また，市民部が進める「地域づくり」も学習と実践を通じて一体的かつ継続的に展開されるものであり，「生涯にわたって学び続ける」生涯学習と切り離して考えられるものでない。これからも社会教育課は，市民部（市民協働推進課）と連携をとりながら，公民館の生涯学習機能を引き続き支援していく。

大分市の公民館



(1) 地区公民館

(平成31年4月末現在)

名称	住所	世帯数	人口					
				平26	平27	平28	平29	平30
大分中央	〒870-0021 大分市府内町1-5-38 TEL : 097-538-0100 FAX : 097-538-2121 E-mail : tyuokomin@city.oita.oita.jp	21,279	39,212	99,995	96,532	109,484	93,935	102,989
大分西部	〒870-0819 大分市王子新町5番1号 TEL : 097-543-4938 FAX : 097-545-3159 E-mail : seibukomin@city.oita.oita.jp	21,561	45,310	89,499	95,497	95,177	89,948	95,650
大分南部	〒870-0946 大分市大字曲1113番地 TEL : 097-568-0055 FAX : 097-568-0046 E-mail : nanbukomin@city.oita.oita.jp	23,880	52,330	100,007	92,559	88,770	96,501	92,453
南大分	〒870-0855 大分市大字豊饒76番地の1 TEL : 097-544-6688 FAX : 097-544-6689 E-mail : minamikomin@city.oita.oita.jp	21,163	45,076	83,188	94,788	100,196	94,167	89,646
大分東部	〒870-0918 大分市日吉町3番1号 TEL : 097-556-8818 FAX : 097-556-8819 E-mail : tobukomin@city.oita.oita.jp	23,872	45,537	90,221	91,149	90,410	103,045	101,801
明治明野	〒870-0165 大分市明野北4丁目7番8号 TEL : 097-553-3838 FAX : 097-553-3849 E-mail : meimeikomin@city.oita.oita.jp	21,140	49,460	130,089	128,301	144,059	125,694	110,129
鶴崎	〒870-0103 大分市東鶴崎1丁目1番7号 TEL : 097-527-2671 FAX : 097-522-3280 E-mail : turusakikomin@city.oita.oita.jp	22,958	52,961	75,325	65,009	68,825	70,276	71,529
大南	〒879-7761 大分市中戸次4491-2 TEL : 097-597-0259 FAX : 097-597-6605 E-mail : dainankomin@city.oita.oita.jp	11,273	27,107	59,907	54,307	53,194	53,355	47,616
植田	〒870-1155 大分市大字玉沢789番地 TEL : 097-541-0017 FAX : 097-541-0014 E-mail : wasadakomin@city.oita.oita.jp	25,252	56,363	105,257	116,984	121,929	116,084	121,553
坂ノ市	〒870-0309 大分市坂ノ市西1丁目10番6号 TEL : 097-592-0735 FAX : 097-593-2908 E-mail : sakaitikomin@city.oita.oita.jp	8,270	19,661	63,425	61,010	64,298	67,335	65,441
大在	〒870-0268 大分市政所1丁目4番18号 TEL : 097-592-0304 FAX : 097-592-4256 E-mail : oozaikomin@city.oita.oita.jp	13,468	28,742	76,706	77,367	87,360	84,921	83,033
佐賀関	〒879-2201 大分市大字佐賀関1407番地の27 佐賀関市民センター内 TEL : 097-575-2557 FAX : 097-575-2595 E-mail : saganosekikomin@city.oita.oita.jp	4,362	8,467	36,540	38,473	41,044	33,297	34,876
野津原	〒870-1203 大分市大字野津原2885 TEL : 097-588-0043 FAX : 097-588-1550 E-mail : notuharukomin@city.oita.oita.jp	2,110	4,334	30,801	28,347	29,582	51,584	27,334
合計		220,588	474,560	1,040,960	1,040,323	1,094,328	1,080,142	1,044,050

※校区未定分の世帯数及び人口については、本庁地区は大分中央、鶴崎地区は鶴崎、大南地区は大南、植田地区は植田、大在地区は大在、坂ノ市地区は坂ノ市、野津原地区は野津原に加算。

(2) 公民館類似施設(平成31年4月1日現在)

① 校区公民館

市内52校区に35館あり、生涯学習や地域づくりの拠点等として、活用されている。

② 自治公民館

市内687自治区に567館あり、自治会行事等で活用されている。

4 大分市民図書館

本館所在地 大分市金池南1丁目5番1号
(J:COM ホルトホール大分内)
電話 097-576-8241
FAX 097-544-5615

分館所在地 大分市府内町1丁目5番38号
(コンパルホール内)
電話 097-538-3500
FAX 097-538-3744



市民図書館2階地域・行政資料コーナー

(1) 施設の概要

昭和61年6月 コンパルホール市民図書館開館
平成8年7月 図書館法による「大分市民図書館」となる
平成25年7月 ホルトホール大分内に大分市民図書館新館開館
コンパルホール内図書館を分館とする
延床面積 本館：4,548㎡ 分館：2,495㎡
収蔵可能冊数 本館：60万冊 分館：20万冊

(2) 利用案内

① 開館時間及び休館日
開館時間 午前9時～午後9時
休館日 毎月第2・第4月曜日
(祝日の場合は、翌日以降直近の平日)
年末年始(12月28日～1月4日)
蔵書点検のための特別整理期間

② 図書の貸出
個人貸出対象 大分市・由布市に在住する者

大分市に通勤・通学する者
貸出冊数 一人10冊以内
貸出期間 15日以内
団体貸出対象 大分市に所在する、5名以上の構成員である団体
貸出冊数 1回に200冊以内
貸出期間 3ヶ月以内
※平成30年7月よりマイナンバーカードを図書等貸出券として利用可

③ ホームページ

利用内容 図書館案内(利用方法等)
蔵書検索(新着図書・インターネット予約)
お知らせ(行事案内等)

<http://www.library.city.oita.oita.jp/>

(3) 平成30年度利用状況

総利用者数 994,056
貸出冊数 1,431,938
貸出者数 329,004

(4) 令和元年度事業計画

① こどもの読書週間事業

ア 人形劇公演

日時 5月3日(金)午後2時～3時
場所 コンパルホール3階多目的ホール
出演 劇団ぱれっと
内容 人形劇を通して子どもたちの感性を育み、物語に興味を抱かせる

イ こどもの日「おはなし会」

日時 5月5日(日)
午前11時～午後0時30分
場所 コンパルホール分館階段式読書コーナー
内容 ボランティアによるおはなし会

② 環境月間連携事業

ア 環境絵本の読み聞かせ

日時 6月中の土日
市民図書館 午後2時～2時30分
コンパルホール分館
午前11時～11時30分
内容 市民図書館読み聞かせボランティアによる環境に関する絵本・紙芝居の上演

③ 夏休み事業

- ア 新聞紙でエコバッグ
 日時 7月29日(月)
 午前10時30分～正午
 場所 市民図書館
 内容 古新聞を活用したエコバッグの工作教室
- イ 図書館探検ツアー
 日時 夏休み中の木曜日
 午前11時 午後2時
 場所 市民図書館
 内容 日頃見ることのできない図書館のバックヤードの見学会
- ウ 「図書館を使った調べる学習コンクール」
 入賞作品展示と関連講座
 展示期間 7月20日～8月25日
 展示場所 市民図書館2階
 講座日時
 (ア) 7月20日(土), 8月17日(土)
 午前10時～正午
 小学2・3年生対象
 (イ) 7月27日(土) 午前10時～正午
 小学1年生対象
 講義場所 市民図書館2階会議室
 内 容 図書館の本を使った調べ学習の方法を学ぶ
- エ 夏の星座と工作
 日時 7月20日(土), 8月17日(土)
 午後7時～午後9時
 場所 市民図書館2階会議室, 駅南屋上公園
 内容 星座盤を工作して屋上庭園で星の観察
- オ 本の七夕飾り
 日時 7月上旬～8月上旬
 場所 市民図書館
 内容 短冊に「おすすめの本」を記入してもらい, バンブーツリーに飾る
- カ キッズタイム
 日時 夏休み中の金曜日
 場所 市民図書館おはなしのへや
 内容 図書の付録のDVDの上映
- キ 電気教室
 日時 7月23日(火), 8月7日(水)
 場所 J:COMホルトホール大分
 201, 201会議室
 内容 電気のしくみを学び直接発電してみる

④ 第33回秋の読書週間事業

- ア 文化講演会
 日時 11月4日(月)
 午後2時～3時30分
 場所 コンパルホール多目的ホール
 内容 作家や文化人による読書に関連付けた講演
- イ おはなしの世界へようこそ
 日時 10月26日(土), 11月2日(土)
 午前11時～午後0時30分
 場所 10月26日 市民図書館
 11月2日 コンパルホール分館
 内容 ボランティアによる読み聞かせ

⑤ 冬休み事業

- ア 図書館福袋
 日時 1月5日(日)～なくなり次第終了
 場所 市民図書館及びコンパルホール分館
- イ クリスマスブックツリー
 日時 11月24日(日)～
 場所 市民図書館

⑥ 図書館独自事業

- ア 初心者読み聞かせ講座
 イ 中級読み聞かせ講座
 ウ 本のリサイクルフェア
 エ 図書館でお月見
 オ 中学生ビブリオバトル大会
 カ 親子で読書(家読)
 キ データベース講習会
 ク 土・日の読み聞かせ
 ケ 赤ちゃんとえほんのじかん
 コ 紙芝居を楽しもう

⑦ その他

- ア 館内での季節に関する書籍展示やテーマ別書籍特設展示

5 大分市立のつはる少年自然の家

所在地 大分市大字荷尾杵1097番地の26
 電話 097-589-2211
 FAX 097-589-2221



(1) 施設の概要

大分市立のつはる少年自然の家は、大分市の南西約30km、市内霊山から障子岳、御座ヶ岳、鎧岳を経て神角寺に至る山岳地帯の標高約680mに位置している。眺望に恵まれ、東は四国、南は祖母・傾山、北は由布・鶴見岳から九重連山、西は阿蘇まで望むことができる。

周辺には、大分市から豊後大野市にわたる4,475haの広大な「県民の森」があり、「青少年の森」「平成森林公園」「神角寺展望の丘」のゾーンがあり、その中央に本施設がある。

- ① 宿泊定員 256名
- ② 敷地面積 28,289㎡
- ③ 建物構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ④ 建物延面積 5,327.58㎡

(2) 設置目的

大分市立のつはる少年自然の家は、恵まれた自然環境の中で、組織的・計画的に一定の教育目標を持って行われる自然体験活動をとおして、情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的として平成6年5月に設置された。また平成18年4月より、生涯学習の場として、広く成人団体や家族利用も開始した。

(3) 教育目標及び期待される成果

- ① 自然体験活動を通して、生命や自然の尊重、環境の保全への関心や理解を深める。
- ② 宇宙や自然の美しさ、雄大さに感動し、自然に親しむ心や豊かな感性を育てる。

- ③ 集団宿泊体験を通して規則正しい生活習慣を身につけるとともに、友情・規律・協力・奉仕の精神を養う。
- ④ 野外活動などを通して、心身をたくましく鍛えるとともに、自ら計画・実践し、創造することで自主性、協調性、社会性を育てる。
- ⑤ 自然への興味・関心を高め、自然を観察し、論理的な思考を行うことで、学力の向上に寄与する。
- ⑥ 平成森林公園などの周辺施設を活用した大分市民の健康づくり活動の拠点として協力することで、心身をリフレッシュし、健康・体力を維持増進することに貢献する。

(4) 利用案内

- ① 利用できる人（大分市・豊後大野市大野町の住民）
 - ア 学校行事として利用する小学校、中学校及び特別支援学校の児童、生徒並びにその指導者
 - イ 少年団体及びその指導者
 - ウ 児童及び生徒並びにその家族
 - エ その他少年自然の家を利用することが適当と認められる青少年、成人等
- ② 休業日
 - ア 毎週月曜日
 - イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日（その日が土曜日または日曜日に当たるときを除く）
 - ウ 年末年始（12月29日から翌年1月3日）
- ③ 利用期間、利用時間
 - 少年自然の家の宿泊研修は、1回の利用期間を3泊4日以内とし、日帰り研修は、午前9時から午後5時まで
- ④ 入所の手続き
 - ア 利用予定の月の6ヶ月前の月初めから10日前までに電話で申し込む
 - イ 申込代表者は利用日の1ヶ月前を目安に活動内容の打合せを行う
- ⑤ 必要経費
 - ア 食事代 朝360円 昼500円 夜710円
 - イ シーツ・枕カバークリーニング代 210円
 - ウ 施設使用料
 - 中学生以下 無料
 - 高校生以上1人1泊510円 日帰り250円

(5) 施設の紹介

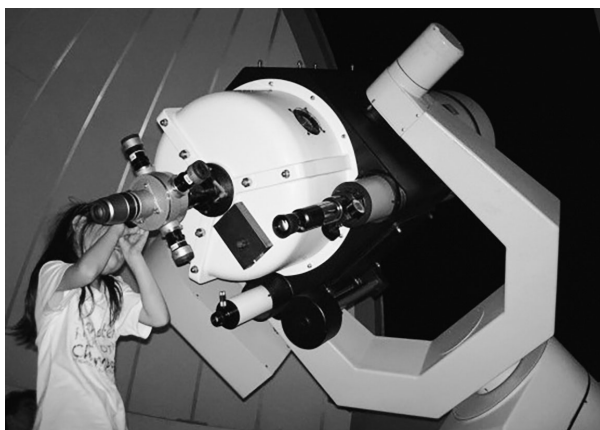
① 屋内施設

- ア 宿泊室30(収容人員8名/1室, 101, 102号室にスロープあり)
- イ リーダー室4(収容人員4名/1室)
- ウ 食堂(収容人員242名)



素晴らしい眺めとシャンデリアのある食堂

エ 天体観測室及び天体ドーム



400mm 反射式望遠鏡・100mm 屈折式望遠鏡

- オ 体育室(バレーボールコート2面の広さ)
- カ 多目的ホール, ラウンジ, 談話図書コーナー, 研修室, 屋上展望台, 和室, 保健室, 事務室
- キ 浴室(大2, リーダー用2, 障がい者用1)

② 屋外施設

- ア 集いの広場
- イ グラウンド(50m×120m 少年用サッカーコート1面)
- ウ ピロティ

③ 周辺環境

- 平成森林公園(香りの広場, 香りの森, 桜の園, 野鳥の森, ふれあいの森, 育成の森, 全国植樹祭記念広場)他

— 主な活動 —

〈野外活動〉		〈屋内活動〉
登	山	室内ハイキング
ウ	ウォークラリー	スポーツ活動
ポ	イントラリー	レクリエーション活動
溪	流探険	〈制作活動〉
	〈自然観察〉	ホットボンド工作
天	体観測	竹箸作り
バ	ードウォッチング	
動	植物観察	

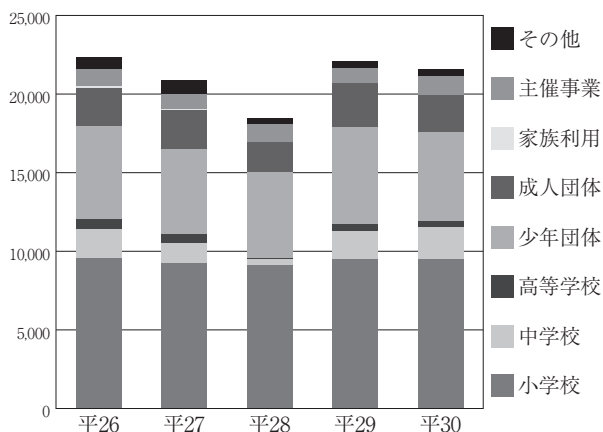


登山活動



ウォークラリー活動

利用者数の変化



利用者数の変化

	平26	平27	平28	平29	平30
小学校	9,598	9,235	9,140	9,510	9,495
中学校	1,802	1,298	359	1,736	2,043
高等学校	663	540	58	478	374
少年団体	5,890	5,455	5,479	6,185	5,681
成人団体	2,448	2,448	1,873	2,774	2,304
家族利用	70	38	30	38	59
主催事業	1,141	1,012	1,117	941	1,180
その他	739	830	399	397	431
合計	22,351	20,856	18,455	22,059	21,567

6 エスペランサ・コレジオ

所在地 大分市東鶴崎1丁目1番5号

電話 522-3415

FAX 522-3412

(1) 設置の趣旨

本校は、生涯学習の重要な分野である青少年等の学びの場である。大分市内在住か在勤・在学(高校生を除く)する人に「青春を豊かに価値あるものに」をモットーとして、組織的・計画的に幅広い学習機会を提供し、その実現を図ろうとするものである。現在では青少年等を中心として職業能力向上や学校行事で青少年等の社会参加活動をサポートしている。

(2) 教育目標

現代社会における青少年等の本校学生の現状を理解し、実際社会に必要な職業的専門知識や技能の習得、並びにコミュニケーション能力を高め、社会的自立可能な青少年等を育成する。

(3) 令和元年度教育計画

生涯学習の一般的内容	本校の具体的教育内容
① 職業に関する知識、技術の向上や資格取得に関する教育	○資格取得コース ファイナンシャルプランニング技能士3級・2級, 日商簿記3級・2級 建設業経理士2級, 社会保険労務士, 行政書士 宅地建物取引士, 色彩検定3級・2級, パーソナルカラー検定モジュール1・2 調剤事務管理士 アロマセラピー検定
② 実生活や仕事に役立つ教育	○実用コース 和洋裁, 服飾ソーイング, 調理A, 調理B, 英会話 ビジネススキルアップ, パソコン パン
③ 教養の向上, 健康・情操の陶冶に関する教育	○趣味コース 陶芸, ピラティス, フリースタイルダンス ○人権研修会 (12月)
④ 市民意識, 社会連帯意識に関する教育	○地域貢献ボランティア活動 5月, 10月



パソコンコース



パンコース

(4) 令和元年度学生数

(令和元年5月1日現在)

校時	課程	コース	人数
1校時	資格取得	F P 技能士 A	6
	実用	和 洋 裁	12
2校時	資格取得	簿 記 I	6
		簿 記 II	6
		社 労 士	13
		行 政 書 士	18
		F P 技能士 B	10
		宅 建	24
		パーソナルカラー	11
		調 剤 薬 局 事 務	12
		ア ロ マ テ ラ ピ ー	8
	実 用	パ ン	8
		パ ソ コ ン	10
		ビジネススキルアップ	6
		服 飾 ソ ー イ ン グ	14
		調 理 A	7
		調 理 B	5
		英 会 話	16
	趣 味	陶 芸	11
		ピ ラ テ イ ス	20
フリースタイルダンス		11	
全学生数			234

(5) 各種試験年度別合格者数

年度	試験	日商簿記		全経簿記 2級	建設業経理士 2級	F P 技能士		行政書士	宅地建物 取引士
		3級	2級			3級	2級		
昭43~平27年	合格者数	489	261	0	123	104	17	0	5
平 28		4	2	0	3	12	8	0	1
平 29		7	3	3	4	19	7	0	2
平 30		5	2	0	3	19	4	1	0

年度	試験	カラーコーディネーター		色彩検定			パーソナルカラー検定		調剤事務 管理士
		3級	2級	3級	2級	1級	モジュール2	モジュール1	
昭43~平27年	合格者数	3	2	5	13	0	0	0	開講なし
平 28		0	0	1	7	2	2	2	開講なし
平 29		0	0	2	3	0	7	7	開講なし
平 30		0	0	0	0	0	0	0	14

7 大分市情報学習センター



所在地 大分市大石町1丁目3組
 電話 545-8616
 FAX 545-5065
 URL : <https://omc.manabi-oita.jp>



(1) 施設の概要

昭和54年5月に「大分市視聴覚センター」として開所し、平成18年4月に現在の名称に変更され40年目を迎える。大分市南大分地区に位置し、敷地面積3,129㎡、延床面積2,130㎡の鉄筋コンクリート造り地下1階地上2階建。

(2) 事業の重点

- ① 情報モラル・情報リテラシーの向上
 - ア 初心者向けICT講習の実施
 - イ ソーリンくんネット安心安全教室の実施
- ② 情報格差の軽減
 - ア 指定管理者による市民教室の開催
 - イ ITボランティア養成講座の実施
 - ウ ライブラリー業務の活性化
 - エ インターネット体験コーナーの運営
- ③ 生涯学習情報の提供
 - ア 生涯学習情報の内容の充実と管理の徹底
- ④ その他
 - ア 施設の特性を生かした自主事業の実施

(3) 指定管理者制度の導入

- ① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と施設利用増を図る。
- ② 指定管理者

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

③ 指定期間

平成29年4月1日～令和4年3月31日

(4) 施設の特徴

大分市出身磯崎新氏による設計で、定員30名のPC室、定員200名でd t s音響設備や250インチスクリーン、防音機能があるAVホール、音楽練習や撮影・録画・編集・インターネット配信ができるスタジオ等を有し、大分市内の他施設にはない特徴的な施設。平成26年4月より有料貸館化を実施。

(5) 利用案内

貸館は年末年始をのぞき、年間利用可能（要事前予約）

① 開館時間

月～土 午前8時30分～午後9時30分
 日・祝 午前8時30分～午後5時

② 休館日

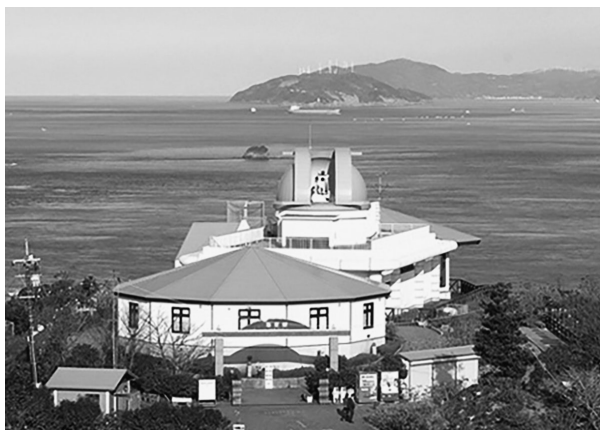
年末・年始（12月28日～1月4日）

③ 市内利用者利用料金（市外利用者は別途）

区分	利用料金 (1時間)	摘 要
AVホール	600円	使用時間に1時間未満の端数があるとき、又はその使用時間が1時間未満のときは、1時間とします。
スタジオ	200円	
マルチメディア ルーム	200円	
情報サロン	100円	
研修室1	200円	
研修室2	100円	
研修室3	100円	
コンピュータ 研修室	200円	

8 大分市関崎海星館

所在地 大分市大字佐賀関 4057-419
 電話 097-574-0100
 FAX 097-574-0555
 URL : <http://www.kaiseikan.jp>
 E-mail : star@kaiseikan.jp



関崎海星館から豊後水道を望む

(1) 施設の概要

開設年月日 平成7年4月1日
 敷地面積 18,079㎡
 建物 鉄筋コンクリート（一部鉄骨、一部木造）
 延床面積 682㎡

- ① 本館をとりまく大自然を背景に、市民に“ふれあいの場”を提供することにより、ゆとりとやすらぎを満喫することができ、生きがいにあふれた人生を創造することに寄与する。
- ② 本館の機能を活用した宇宙の観察や観測の場を提供することにより、宇宙の神秘に驚嘆し、天文に興味・関心をいただき、新たな体験と知識に基づいた心豊かな人生の創造に寄与する。

(2) 指定管理者制度の導入

- ① 目的
 民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と入館者増を図る。
- ② 指定管理者
 大分エージェンシー株式会社

③ 指定期間

平成29年4月1日～令和4年3月31日

(3) 施設の特徴

口径60cm、肉眼の7300倍の集光力を持つ海星館の望遠鏡で、月や惑星、果てしなく広がる宇宙の彼方の星雲・星団を心ゆくまでウォッチングできる。

日中は、太陽観察専用望遠鏡で、迫力ある太陽プロミネンスや黒点の観察ができる。

また展望室からは、東は四国佐田岬、北は国東半島や姫島まで、視界300度のパノラマが堪能できる。



60cmニュートン・カセグレン式反射望遠鏡
 (望遠鏡で天体観察をする親子)

(4) 利用案内

- ① 開館時間
 月・水・木 午前10時～午後6時
 金・土・日・祝日 午前10時～午後10時
 8月中 午前10時～午後10時
- ② 休館日
 火曜日（祝日の場合は一番近い平日）
 年末年始（12月29日～1月3日）
 但し、元日は初日の出観望会開催
- ③ 料金
 入館は無料。
 天体観測室は観覧料が必要。
 観覧料 一般 420円
 (10名以上の団体 330円)
 高校生 210円
 (10名以上の団体 170円)
 中学生以下 無料
 障がい者 手帳をお持ちの方は全額免除

9 河原内陶芸楽習館

所在地 大分市大字河原内 3863 番地の 2

電話 596-1070

FAX 596-1077



(1) 施設の概要

初歩から本格的な陶芸技術の習得まで、専門スタッフの指導により、市民の幅広い学習需要に応えるとともに、陶芸を通じて地域の活性化や文化の振興を図り、新たな文化ゾーンの創造を目指す。

構造	木造平屋建
延床面積	126㎡
登り窯	1基(7.5㎡)
灯油窯	1基(0.5㎡)
電気窯	2基(1.9㎡, 0.4㎡)
電動ろくろ	6台
作業台	5台

(2) 講座

- ① 定期講座(令和元年5月～令和2年3月まで)
- ア 短期入門クラス(年3回各10回, 16人)
…日曜日午後1時～4時
- イ 通年入門クラス(全40回)
- 水曜クラス(10人)
…水曜日午後1時～4時
- 土曜クラス(16人)
…土曜日午後1時～4時
- 日曜クラス(16人)
…日曜日午前9時～正午
- ウ 経験者クラス(全40回)
- 水曜クラス(16人)
…水曜日午前9時～正午
- 土曜クラス(16人)
…土曜日午前9時～正午

エ 経験者上級クラス(6人, 全40回)

…水曜日午後1時～4時



陶芸祭

② 体験学習講座(要予約)

費用…1人1回520円

実施日…原則火曜日, 金曜日

対象…5人以上30人以下までの団体



講座の様子

(3) 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時

休館日

- ・月曜日・木曜日(ただし、窯焚き等により変更する場合有)
- ・年末年始(12月29日～1月3日)



文化財

1 令和元年度 主要な事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財をとおして、先人たちの優れた生きざまを学びとり、あるいは環境の巧みな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そして子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨に則り、文化財の保護・保存と活用を図るために調査・保存・指定・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

(1) 埋蔵文化財発掘調査

学校施設整備事業、宅地造成事業など公共・民間の各種開発等に伴う事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる令和元年度の調査計画は次の表のとおりである。

	遺跡名・次数	時代
1	大友氏館跡第40次	戦国
2	大友氏館跡第41次	戦国
3	城原・里遺跡第22次	古墳・奈良
4	横尾遺跡第157次	弥生
5	府内城・城下町跡第29次	近世
6	尾崎遺跡（確認調査）	弥生
7	羽田遺跡（確認調査）	弥生・古墳
8	中世大友府内町跡（確認調査）	戦国

(2) 文化財保存整備事業

① 史跡大友氏遺跡保存整備事業

事業者 大分市

史跡大友氏遺跡整備基本計画（第1期）に基づき、短期整備として大友氏館跡庭園遺構の整備を行い、令和2年4月に公開する。

令和元年度の予定

- ・庭園遺構整備工事の実施
- ・史跡大友氏遺跡整備基本計画（第1期）の見直しを行い、改訂版としてまとめる。

② 国指定史跡「大分元町石仏」保存管理事業

事業者 大分市

大分元町石仏の環境調査、及び劣化対策である和紙による脱塩処理を継続し、石仏覆屋改修後の環境モニタリングを行う。研究期間と連携し、効果的な管理手法を検討する。

③ 重要文化財柞原八幡宮本殿ほか4棟保存修理事業

事業者 柞原八幡宮

柞原八幡宮本殿を含む5棟の解体及び半解体、部分修理を行う。

令和元年度の予定

東宝殿及び西宝殿の解体工事

④ 府内城宗門櫓修復公開活用事業

事業者 大分市

傷みが進行している宗門櫓を半解体修理し、公開しながら令和2年7月の完成をめざす。

令和元年度の予定

木製建具製作、中塗り及び漆喰壁仕上げ

⑤ 県指定史跡「曲石仏付双塔（五輪塔）・磨崖連碑」保存調査事業

事業者 大分市

曲石仏を安置する石窟に崩落の危険があることから、今後の保存整備に必要な調査を実施する。

⑥ 府内城跡基礎調査事業

事業者 大分市

府内城跡の整備や保全に資する基礎データを得るため、文献史料調査、石垣カルテ作成（石垣測量調査を含む）、本丸及び内々堀等の城跡の発掘調査（確認調査）を進め、令和7年度には成果を総括した報告書を作成する。

(3) 各種委員会の開催

① 大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の指定、保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。

第1回 令和元年11月頃 開催予定

② 高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山のサル生息地」の適切な保全、その他の高崎山の適切な保存管理について検討することを目的とする。

第1回 令和元年6月7日（金）開催

第2回 令和2年2月頃開催予定

③ 大分元町石仏保存整備委員会

大分元町石仏の塩類風化への対策と手法の検討を行う。

第1回 令和元年7月頃 開催予定

④ 史跡大友氏遺跡整備検討委員会

国指定史跡である大友氏遺跡を大友氏遺跡歴史公園として適切に整備し、効果的な活用方法を検討する。

また、史跡大友氏遺跡整備基本計画（第1期）の改訂について審議する。

- 第1回 令和元年4月17日(水) 開催
- 第2回 令和元年7月25日(木) 開催予定
- 第3回 11月上旬頃, 第4回2月中旬頃を予定

⑤ 大友氏館跡庭園整備検討委員会
庭園及びそれに関わる遺構の復元整備や設備, 公開活用に必要な諸施設等の整備について検討する。

- 第1回 令和元年4月16日(火) 開催
- 第2回 令和2年2月中旬 開催予定

⑥ 府内城宗門櫓保存修理検討委員会
府内城宗門櫓の修理を進めるため, 修理の方法等について協議する。

- 第1回 令和元年8月22日(木) 開催予定
- 第2回 令和2年2月頃 開催予定

⑦ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会
大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ, 世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。
令和元年6月7日(金) 開催

⑧ 大分市伝統芸能伝承師認定委員会
大分市無形民俗文化財に指定された伝統芸能の伝承活動に従事する者のうち, 高度の伝統的技術・技法を保持する指導者を大分市伝統芸能伝承師として認定することにより, 伝統芸能の伝承者育成や伝承団体や地域の活性化に資することを目的とする。
令和元年8月初旬 開催予定

(4) 普及・愛護の啓発活動

① 大友氏遺跡情報発信事業

ア FUNAIジュニア検定

郷土に対する理解と愛着を深めるため, 小中学生を対象に歴史検定を実施し, 成績上位者は表彰する。また, 合格者のうち希望者を大友氏遺跡等のジュニアガイドとして養成する。

令和元年7月27日(土) 開催

イ 大友宗麟副読本

平成25年度から作成している大友宗麟副読本を, 令和元年度も市内の小学6年生に継続して配布し, 授業およびFUNAIジュニア検定に活用する。

併せて, 副読本をさらに詳しく説明した郷土学習資料「大友宗麟と府内のまち」も小学6年生に配布し, より詳しく学んでもらう。

ウ 南蛮B V N G O交流館

大友氏遺跡の案内や最新情報の発信をよ

り効果的に行うため, 元町にある「大友氏遺跡体験学習館」を顕徳町の大友氏館跡内へ移転し, 平成30年9月30日に「南蛮B V N G O交流館」として開館した。大友氏遺跡や大友宗麟の功績について, 展示や映像等により紹介するとともに, 大友氏遺跡を中心とした歴史・文化の情報発信拠点として, 効果的な活用を図る。

エ ラグビーワールドカップ開催に伴う関連事業(大友氏遺跡フェスタ)

ラグビーワールドカップ大分開催に伴い, 国指定史跡である大友氏遺跡を多くの方に知ってもらい, 特に若い世代に関心を持ってもらうため, 若年層に人気のあるゲームやアニメーション, 音楽等を活用したイベントを実施し, 大友宗麟公や大友氏遺跡の認知度の向上を図る。

また, 発掘調査現場の見学会を行い, ボランティアガイドや専門職員の解説により, 調査成果などの最新情報を発信し, 関心を深めてもらう。

② 文化財防火デー

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため, この日を文化財防火デーと定め, 文化財防火訓練を展開し, 文化財愛護思想の高揚を図る。

実施予定日 令和2年1月下旬頃
予定箇所 県指定史跡

「毛利空桑旧宅および塾跡」

2 平成30年度指定文化財

(1) 大分市指定文化財

指定日 平成30年12月7日

① 「大分市出土同範銅戈」(有形文化財)

弥生時代

所有者

伝岩屋遺跡出土銅戈 大分市



「伝岩屋遺跡出土銅戈」



「住吉神社所蔵銅戈」

住吉神社所蔵銅戈

住吉神社(大在)

② 「戸次のほうちよう作り」(無形民俗文化財)
 保持団体 戸次鮑腸保存会



(2) 国登録有形文化財

登録日 平成30年11月2日

「旧豊予要塞司令官官舎」

大正14年(1925)から大正15年(1926)頃



3 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館						
所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1						
電話	097-521-4893						
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始(12/28~1/4)						
概要	<p>鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。</p> <p>平成30年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>大人</td> <td>5,596人</td> </tr> <tr> <td>小人</td> <td>604人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,200人</td> </tr> </table>	大人	5,596人	小人	604人	合計	6,200人
大人	5,596人						
小人	604人						
合計	6,200人						

施設名	池見家住宅						
所在地	〒870-0315 大分市大字佐野 佐野植物公園内						
電話	なし(問合せは文化財課へ)						
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) 年末年始(12/28~1/3)						
概要	<p>江戸時代、原村・久土村を統轄する白杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。 平成3年佐野植物公園内に移築復元。</p> <p>平成30年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>大人</td> <td>5,198人</td> </tr> <tr> <td>小人</td> <td>2,697人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,895人</td> </tr> </table>	大人	5,198人	小人	2,697人	合計	7,895人
大人	5,198人						
小人	2,697人						
合計	7,895人						

施設名	海部古墳資料館						
所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の1						
電話	097-524-2300	FAX	097-524-2301				
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始(12/28~1/4)						
概要	<p>国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館である。 平成12年4月開館。</p> <p>平成30年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td>団体</td> <td>3,820人</td> </tr> <tr> <td>個人</td> <td>18,078人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,898人</td> </tr> </table>	団体	3,820人	個人	18,078人	合計	21,898人
団体	3,820人						
個人	18,078人						
合計	21,898人						

施設名	南蛮BVNGO交流館						
所在地	〒870-0025 大分市顕徳町3丁目2番45号						
電話	097-578-9191	FAX	097-544-5011				
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日(土・日曜日の場合開館) 年末年始(12/28~1/4)						
概要	<p>国指定史跡「大友氏遺跡」の案内や最新情報の発信をより効果的に行うため、大友氏館跡内に設置した仮ガイダンス施設。4つのゾーンがあり、工夫を凝らした展示や迫力ある映像等により大友氏遺跡や大友宗麟の功績について紹介するとともに、戦国時代の茶室をイメージした立体展示や当時をイメージした衣装体験が行える。平成30年9月30日開館。</p> <p>平成30年度入館者数(10/1~3/31)</p> <table border="1"> <tr> <td>大人</td> <td>7,455人</td> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td>1,235人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,690人</td> </tr> </table>	大人	7,455人	子ども	1,235人	合計	8,690人
大人	7,455人						
子ども	1,235人						
合計	8,690人						

文化財

施設名	帆足本家酒造蔵		
所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次4381番地の1		
電話	097-597-4649	FAX	097-597-4649
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) 年末年始(12/28～1/4)		
概要	江戸時代に日向街道沿いの「在町」として栄えた戸次本町の中心に位置しており、江戸時代の酒造工程を今に伝える蔵やその中に酒造用具が展示されている。(大分市指定文化財)		
	平成30年度入館者数		
	大人	7,396人	
	子ども	326人	
	団体	1,089人	
合計	8,811人		

4 指定等文化財

(1) 国指定

平成31年4月1日現在

① 重要文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
太刀	八幡	柞原八幡宮	昭25. 8.29	銘 国宗 長さ 75.8cm	鎌倉時代
太刀	〃	〃	〃	銘 源国(以下一字並年号不明) 長さ 108cm	〃
薙刀直し刀	〃	〃	〃	銘 表「国重八幡大菩薩」裏「天満大自在天神」	鎌倉時代末期～南北朝時代
銅造仏像	〃	〃	〃	社伝 阿弥陀如来立像 金剛仏 重さ 11.25kg 像高 30.3cm	白鳳時代
木造普賢延命菩薩坐像	〃	大山寺	昭50. 6.12	榧材 像高 87.7cm	平安時代
後藤家住宅	柞ヶ原	個人所有	昭50. 6.23	18世紀中頃の庄屋の母屋 寄棟造り 茅葺	江戸時代
白壇塗浅葱糸威腹巻兜・大袖・小具足付	八幡	柞原八幡宮	昭55. 6. 6	胴高 32.3cm 草摺高 28.5cm 兜鉢高 18.0cm	室町時代末期
木造大日如来坐像	上野丘	金剛宝戒寺	平 3. 6.21	文保2 (1318) 康俊作 檜材寄木造 像高 303.8cm	鎌倉時代
柞原八幡宮文書	八幡	柞原八幡宮	〃	柞原宮領関係史料(213通) 元和7年	平安・鎌倉・南北朝・室町・江戸
帆足家伝来田能村竹田関係資料	大分市美術館	大分市	平 6. 6.28	紙本墨画淡彩花卉図外 25点	江戸時代
柞原八幡宮	八幡	柞原八幡宮	平23. 6.20	本殿・東宝殿・西宝殿・申殿・拝殿・楼門・東回廊・西回廊・西門・南大門の10棟	江戸～明治

② 史跡

豊後国分寺跡	国分	大分市	昭 8. 2.28	国分僧寺 追加指定(昭58.9.8 昭61.5.28)	奈良時代
大分元町石仏	元町	〃	昭 9. 1.22	日羅または仁聞の作と伝えられる 保存修理 昭46, 52, 53, 61年以降	平安時代
高瀬石仏	高瀬	〃	〃	石窟を彫り込み奥壁に東を向いて彫られる	平安～鎌倉時代
千代丸古墳	宮苑	〃	昭 9. 5. 1	装飾古墳 横穴式石室	古墳時代後期
築山古墳	本神崎	八幡神社	昭11. 9. 3	前方後円墳 箱式石棺	古墳時代中期

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
古宮古墳	三 芳	大分市	昭58. 5. 11	石棺式石室墳 九州では他に例なし	終末期古墳(7世紀)
亀塚古墳	里	〃	平 8. 3. 28	前方後円墳 全長約 116 m	古墳時代中期
大友遺跡	顕 徳 ほか	〃	平13. 8. 13	九州六国を支配した大友宗麟を全盛期とする 戦国大名・大友氏の拠点方二町 (200 m四方)	戦国時代
横尾貝塚	横 尾	〃	平21. 2. 12	縄文時代の集落の移り変わりが復元できる。 縄文時代からの地形と自然がよく残されている。	縄文時代

③ 天然記念物

柞原八幡宮のクス	八 幡	柞原八幡宮	大11. 3. 8	自生のクス 樹高約 30m 幹囲約 18.5m	
高崎山のサル生息地	神 崎	大分市	昭28.11.14	都市近郊における日本猿の自然的集団	

④ 無形民俗文化財(選択)

鶴崎踊	鶴 崎	鶴崎おどり 保存会	昭61.12.17	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	
-----	-----	--------------	-----------	---------------------	--

⑤ 登録文化財

大分銀行赤レンガ館 (旧二十三銀行本店・旧府内会館)	府内町	(株)大分銀行	平 8.12.20	鉄筋コンクリート造2階建 スレート及び瓦 棒葺	大正2年(1913)
太田缶詰工場主屋	白 木	(株)秀観	平11. 6. 7	木造2階建 寄棟造 洋風の玄関特徴 接客用 座敷や和室の居住部分と工場事務室併設	明治39年(1908)
太田缶詰工場土蔵	〃	〃	平11. 6. 7	切妻造の2階建て 外壁漆喰仕上げ	〃
太田缶詰工場石倉	〃	〃	平11. 6. 7	外壁周りを石造 軒周り漆喰仕上げ 正面左右に2つ出入り口があるのが特徴	大正期
荻本家住宅主屋	坂ノ市	個人所有	平17. 7. 12	木造平屋建一部2階建 瓦葺 建築面積244㎡	江戸末期
帆足家分家住宅 「松石不老館」主屋	中戸次	個人所有	平17.11.10	入母屋造、棧瓦葺、木造2階建 通り土間をも つ商家建築の形式	明治39年(1908)
帆足家分家住宅 「松石不老館」新座敷	〃	〃	〃	寄棟造、棧瓦葺、木造平屋建 南側に広縁を とり中庭を望む 門及び塀は棧瓦屋根	明治中期
帆足家分家住宅 「松石不老館」道具蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積み の上に建つ 海鼠壁	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」質蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積み の上に建つ 海鼠壁 棧瓦屋根の板塀及び門	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」湯殿及び風呂	〃	〃	〃	湯殿を南北棟、風呂を東西棟とし、両棟が接 して建つ 寄棟及び入母屋の屋根、共に棧瓦葺	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」井戸上屋	〃	〃	〃	切石積みの上に四方に柱を立て、切妻 造、棧瓦葺 切石を長方形の井桁に組む	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」穀物蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 引戸口2箇所 全長に吹き放ちの下屋 切石積みの上に建つ	明治22年
帆足家分家住宅 「松石不老館」味噌蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、木造平屋建 下屋北側2間 半分を壁で囲む 切石積みの上に建つ	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」裏二階	〃	〃	〃	寄棟 棧瓦葺 木造2階建 裏木戸中央に1間幅 の観音開きの木戸口	明治中期
帆足家分家住宅 「松石不老館」門	〃	〃	〃	間口は2.7m、棟門の形式 棧瓦葺、木造 両 脇に塀を続け、門脇に潜戸を設ける	〃
帆足家分家住宅 「松石不老館」塀	〃	〃	〃	切石積みの上に建ち、腰を下見板張り、上部を 真壁造、漆喰塗り 2箇所格子窓、棧瓦葺屋根	〃
帆足家本家住宅 「富春館」主屋	〃	〃	平18.11.29	木造二階建 一部平屋 入母屋造 棧瓦葺 南側中央式台玄関を設け 西側に一段高い座敷	慶応元年(1865)
帆足家本家住宅 「富春館」宝蔵	〃	〃	〃	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二 階1室 外壁漆喰ぬり 腰を海鼠壁	大正期
帆足家本家住宅 「富春館」質蔵	〃	〃	〃	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室二 階1室 外壁漆喰ぬり 腰を海鼠壁	大正5年頃

文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
帆足家本家住宅「富春館」洋館	中戸次	個人所有	平18.11.29	木造二階建 寄棟造 棧瓦葺 南側に洋室 東側に店舗を付属 モルタル壁 石造風	大正5年(1916)
帆足家本家住宅「富春館」離れ	〃	〃	〃	木造平屋建 寄棟造 棧瓦葺 南側に廊下 北側中央に八畳座敷 書院風のつくり	昭和12年(1937)
帆足家本家住宅「富春館」表門	〃	〃	〃	質蔵と洋館の間に建つ 二間幅の棟門 木造切妻造 棧瓦葺 両脇に袖塀	江戸末期
帆足家本家住宅「富春館」中門	〃	〃	〃	主屋式台玄関の西側 間口一間 木造腕木門 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖壁	江戸末期
帆足家本家住宅「富春館」塀	〃	〃	〃	主屋南側の庭の南側と西側を囲い、質蔵北西隅から宝蔵南まで延びる。南東隅に腕木門	大正期
浄土寺本堂	王子西町	浄土寺	平20.10.23	木造平屋建 入母屋造 本瓦葺 大規模な七間堂	嘉永2(1849)
浄土寺庫裏	〃	〃	〃	木造2階建 寄棟造妻入棧瓦葺 床つきの座敷・奥座敷	江戸後期・末期改修
浄土寺玄関及び渡廊下	〃	〃	〃	木造平屋建 本堂と庫裏を繋ぐ 入母屋屋根の玄関	江戸末期
浄土寺大弁財天石宮	〃	〃	〃	石造 庫裏の西北 庭園内に建つ 一間社流造	明治44年(1911)
浄土寺一伯公廟	〃	〃	〃	木造平屋建 入母屋造妻入棧瓦葺 松平忠直の墓碑を安置する	江戸後期 大正14・昭和49移築
浄土寺表門	〃	〃	〃	木造 左右袖塀付 本堂正面に建つ四脚門	明治後期 昭和26改修49移築
浄土寺北門	〃	〃	〃	木造 瓦葺 柱上に皿斗を置き、その上に台輪をまわす	大正14年(1925) 昭和49年移築
植木家住宅主屋	王子中町	個人所有	平22.5.20	木造2階建入母屋造 1階に出格子彫刻入持送り 市内中心部に残る数少ない商家	安政元年(1854)頃
植木家住宅離れ	〃	〃	〃	入母屋造棧瓦葺 床・違棚・書院を構え意匠に凝る	昭和4年(1929)
植木家住宅離れ控えの間	〃	〃	〃	庇の意匠が数寄屋風 渡り廊下が付随する	昭和4年(1929)
旧豊予要塞司令官官舎	佐賀関	〃	平30.11.2	大正15年(1926)に発足した豊予要塞の司令官官舎。大正14年(1925)から大正15年(1926)年頃の建築。洋風の暖炉のある応接間がある。	大正14年(1925)から 大正15年(1926)頃

(2) 県指定

① 有形文化財

柞原八幡宮文書附絵図	八幡	柞原八幡宮	昭35.3.22	絵図のみ	江戸時代
八幡宇佐宮御託宣集附裏書	〃	〃	〃	宇佐神宮に関する記録16巻と裏書2からなる文明2年(1470)	室町時代
詫摩文書	大分市歴史資料館	個人所有	〃	合計11巻 286点の文書 嘉応元年(1169)～慶長16年(1611)	平安時代末期～江戸時代初期
都甲文書	大分県立先哲史料館	個人所有	〃	合計4巻 90通	平安～江戸時代
刀	森	個人所有	昭43.3.29	豊州高田庄 藤原行長 慶長五年	戦国時代
刀	田尻	個人所有	昭40.3.9	銘 貞行 応永時代	室町時代前半
刀	高松東	個人所有	昭43.3.29	銘 平鎮教 長さ 81.6cm	戦国時代(永禄年間)
木造不動明王坐像	上野丘	金剛宝戒寺	昭44.3.22	檜材 寄木造 像高 86.3cm	平安時代後期
木造不動明王立像	八幡	柞原八幡宮	昭45.3.31	〃 〃 像高 78.8cm	鎌倉時代末期～南北朝時代初期
木造女神形坐像	〃	〃	〃	樟材 一木造 像高 39.5cm	平安時代後期
木造菩薩形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 46.6cm	〃
木造祖師形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 54.8cm	平安時代末期

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
板彫多聞天立像	八幡	柞原八幡宮	昭45. 3.31	〃 〃 像高 78.4cm	鎌倉時代
板彫不動明王立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 76.9cm	〃
紙本着色由原八幡宮 縁起絵巻附極書二通	〃	〃	〃	絵 土佐光茂 詞 青蓮院宮尊鎮法親王	室町時代
紺紙金泥増壺阿含経	〃	〃	〃	11紙 縦34cm, 横64.2cm 文和4年(1355)に尼法忍により施入	平安時代末期
山水蒔絵縁起絵巻納箱	〃	〃	〃	銘 元和八年中川秀征(岡藩2代藩主)寄進	江戸時代初期
紙本着色厩図六曲屏風一双	上野丘	円寿寺	昭46. 3.23	土佐派の画風春隻と秋隻(各)150.0×52.5cm	江戸時代中期
絹本着色柿本人磨図	〃	〃	〃	土佐信実筆の墨書あり 縦34.5cm 横37.5cm	鎌倉時代後期
刀	千代町	個人所有	昭49. 3.19	銘 藤原統行 平成16年6月21日所有者変更による	
紙本着色風俗画	大分県立 美術館	宗玄寺	昭53. 3.31	大分県柞築市宗玄寺所有 大分県立美術館 寄託	
安藤家刀	横尾	個人所有	昭54. 5.15	銘 豊州高田住大和太椽藤原貞行 平成16年6月21日所有者変更による	
中間石幢	志津留	共有	昭55. 4. 8	造立者の墨書銘あり 応永6年(1399)造立	室町時代
万年橋	寒田	西寒多神社	昭55. 4. 8	文久2年(1862)建造(西寒多神社境内)	江戸時代
金剛宝戒寺 木造釈迦如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	昭57. 3.30	檜材 寄木造 像高161.6cm	鎌倉時代
豊後国諸檢地帳	大分県立 先哲史料館	大分県	〃	文禄2年(1593)7冊 他全82冊 平9年大分県立先哲資料館	安土桃山時代～ 江戸時代初期
太刀	坂ノ市	個人所有	昭63. 3.15	「豊州之住人直宗作 応永十八年□月十五日」銘	室町時代
木造聖徳太子立像	上野丘	金剛宝戒寺	平9. 3.25	檜材 寄木造 像高68cm	鎌倉時代後期～ 南北朝時代
刀	大道町	個人所有	平10. 3.20	豊後国高田住藤原實行作	江戸時代
脇差	〃	〃	〃	〃	〃
築山古墳出土品	本神崎	築山古墳保存会	平10. 3.20	築山古墳出土品一括	古墳時代
絹本着色阿弥陀如来迎図	森町	専想寺	平11. 3.23	1幅 本願寺絵所で制作	室町時代
木造阿弥陀如来立像	〃	〃	〃	1軀 桧材 寄木造	鎌倉時代
巴形銅器	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	〃	考古資料 雄城台遺跡より出土	弥生時代
教尊寺(7棟)	本神崎	教尊寺	平11. 3.23	本堂・庫裡付玄関・書院・御殿・経蔵・鐘楼・ 山門 江戸期の伽藍構成 建物の大方が現存	江戸時代
絹本着色中川家 歴代藩主画像	大分県立 美術館	西光寺	H12. 3.24	大分県竹田市西光寺所有 大分県立美術館 寄託	江戸時代
刀	常行	個人所有	平13. 4. 3	銘 平長盛(豊後刀の作風強く残す)	室町時代
刀	森町	個人所有	平13. 4. 3	銘文 平長盛 平成19年7月24日	室町時代
木造聖観音菩薩坐像	八幡	大山寺	平14. 3.29	樟材 一木造 像高 273.5cm	平安時代
木造十一面観音菩薩立像	永興	臨濟寺	〃	桧材 寄木造 像高 170cm	〃
早吸日女神社総門	佐賀関	早吸日女神社	平16. 3.30	切妻造 本瓦葺	江戸時代
早吸日女神社本殿	〃	〃	〃	三間社流造 檜皮葺	〃

文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
早吸日女神社社家 (小野家住宅)	佐賀関	早吸日女神社	平16. 3.30	入母屋造 棧瓦葺	〃
長湯横穴墓群第7号墓 出土品	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平17. 3.29	鹿角製刀装具装着鉄刀 他 計28点	古墳時代後期
木造地藏菩薩立像 (愛宕地藏)	青 石	妙蔵寺保存会	平17. 3.30	像高81.5cm, 材質檜, 寄木造, 彫眼, 漆箔が施されている	鎌倉時代
絹本着色涅槃図	上野丘	金剛宝戒寺	平18. 3.31	縦212.3cm 横214.5cm	鎌倉時代
木造聖徳太子二歳立像	勢 家	法専寺	平18. 3.31	松材寄木造 玉眼 像高68.2cm	鎌倉時代
銅造如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	平19. 3.30	総高16.3cm 像高15.1cm 銅鑄造製 鍍金あり	飛鳥～白鳳
大志生木宝篋印塔	十 谷	西岡神社	平21. 3.17	應安六年癸丑六年(1373)の銘。「塔供養」と刻まれている。平成21年大分市指定から県指定へ	南北朝時代
王ノ瀬石棺	大分市海部 古墳資料館	共有	平24. 3.13	家形石棺 辻古墳の主体部が王ノ瀬石棺だった可能性が高い。	古墳時代中期
先哲史料館稲葉家文書	大分県立 先哲史料館	大分県	平26. 2.14	臼杵藩主稲葉家に伝えられた文書。	江戸時代
猪野遺跡出土銅矛	大分市 歴史資料館	大分市	平28. 2.23	弥生中期末から後期初頭にかけて制作されたと思われる中広形銅矛。大分県下唯一の発掘調査による出土品。	弥生時代中期
木造釈迦如来坐像	松 岡	長興寺	平28. 2.23	鎌倉時代から南北朝時代にかけて, 慶派仏師の作と考えられる。	鎌倉時代末期～ 南北朝時代初期
佐知遺跡17遺構出土品	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平28. 2.23	中津市三光佐知遺跡から出土した遺物。男性を埋葬した墓で、太刀、鉄製矢じり等46点。	鎌倉時代
龍頭遺跡出土編袋	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平28. 2.23	杵築市山香町野原 龍頭遺跡より出土。ソル植物で編まれた袋。当時の技法がわかる。	縄文時代後期
高野山本覚院文書	大分県立 先哲史料館	大分県	平29. 3. 7	大友氏およびその家臣, 近世大名にかかる書簡等1946点の文書が残されている。	中世～近代
一方平 I 遺跡出土石器群	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平29. 3. 7	大分市横尾字一方平から出土した石器群。石器製作技術の全工程が復元できる資料。	旧石器時代後期
東田室遺跡出土絵画土器	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平29. 3. 7	大分市田室町古墳時代の竪穴住居跡から出土, 龍文のひれ部分が描かれた絵画文様。	古墳時代中期 前半
中世大友府内町跡出土 キリシタン関係遺物	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平29. 3. 7	大分市顕徳町を中心とした中世大友府内町跡出土のメダイ等キリスト教関係資料。	戦国時代 (16世紀後半)
絹本着色隠元・木庵・ 即非三幅対像	田 室	長福寺	平30. 2. 6	黄檗宗三禅師肖像画 寛文元年(1661)制作	江戸時代
四日市遺跡出土木棺墓 出土品	大分県立 埋蔵文化財 センター	大分県	平30. 2. 6	「青磁唾壺」「隅入宝鏡」等の出土。被葬者は大宰府に關係する玖珠郡の官人と考えられる。	平安時代

② 史 跡

丑殿古墳	賀 来	丑殿神社	昭30. 5.28	横穴式石室 家形石棺 (昭47年保存施設)	古墳時代後期
脇蘭室墓	鶴 崎	大分市	昭32. 3.26	墓碑 表面に高弟帆足萬里による「文教脇先生墓」の六字	江戸時代
楠木生石造五重塔	下戸次	個人所有	昭34. 3.20	銘 延文五年(1360)庚子三月十七日	南北朝時代
府内城跡	大手町 荷揚町	大分市	昭38. 2.15	石垣, 土堀, 堀, 櫓2, 櫓跡1	江戸時代
曲石仏付双塔(五輪塔)・ 磨崖連碑	曲	共有	昭41. 3.23	磨崖仏 石窟内に丸彫りの像や陽刻の像が安置される(昭47年補修)	平安時代末期～ 室町時代
口戸磨崖仏附磨崖五輪双塔	口 戸	個人所有	昭44. 3.22	宇佐八幡宮と関連ある磨崖仏	鎌倉時代末期～ 室町時代
毛利空桑旧宅及び塾跡	鶴 崎	大分市	昭45. 3.31	空桑私宅「天勝堂」塾「知来館」安政4年(1857)一緒に建設 遺品館に遺品陳列	江戸時代
岩屋寺石仏	古国府	円寿寺	〃	十一面観音立像がよく残る。	鎌倉時代～ 室町時代
参勤交代道路	今 市	大分市	昭47. 3.21	幅2.1m 長さ660mの石畳	江戸時代
蓬萊山古墳	庄ノ原	共有	昭56. 3.31	前方後円墳 全長60m	古墳時代前期

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
毛利空桑墓	常 行	共有	昭62. 6.29	墓碑「日本国儒者毛利到墓」と大書 陰刻 昭36.3.14指定後地番誤記判明昭62.6.29 再指定	江戸時代
小牧山古墳群	松 岡	大分市	平23. 2.29	方墳3 円墳2 前方後円墳1 保存状態良好	古墳時代

③ 天然記念物

高島のビロウ自生地	高 島	大分市	昭30. 5.27	ビロウは亜熱帯性の植物。 高島は自生地の北限。	
高島のウミネコ営巣地	〃	〃	〃	400羽程度 5月～8月中旬に営巣	

④ 無形民俗文化財(選択)

賀来神社卯酉の神事	賀 来	共有	昭33. 3.25	記録保存の措置を講ずべきものとして選択 「賀来の市」	
鶴崎踊	鶴 崎	鶴崎おどり 保存会	昭56. 3.31	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	

(3) 市指定

① 有形文化財

熊野権現縁起絵巻	大分市 歴史資料館	熊野神社	昭49. 1. 9	松平忠直の遺品 全13巻(熊野神社)	江戸時代
神庫	寒 田	西寒多神社	〃	校倉造 応永15年(1408) 明治19年改修 (西寒多神社境内)	室町時代
鳥居	王子町	王子神社	〃	寛政8年 (1796) 2月建立(王子神社境内)	江戸時代
刀(大・小)	府内町	個人所有	〃	毛利空桑所持刀 刀 長さ 89.5cm 脇差 長さ 59.0cm	刀 室町時代 脇指 江戸時代
刀	大分市 歴史資料館	大分市	〃	表銘 豊府家士神弧丸盛利行年七十才作 裏銘 天保9年(1838) 戊戌2月 日任望角幸安鍛	江戸時代
円寿寺相伝文書及び 大友資料	上野丘	円寿寺	昭51. 8.24	開基道勇置文以下15件内 大友関係資料 1巻12通	鎌倉時代～ 室町時代
大般若経本附納函	大分県立 先哲史料館	〃	〃	寛正4年(1463) 寄進	室町時代
御城下絵図	大分市 歴史資料館	大分市	昭56. 8. 1	府内藩主が府内城下から「浜の市」を見物に 行く行列を中心に絵巻物仕立てで描いたもの	江戸時代
十一面観音立像	国 分	国分寺	〃	桜材 寄木造 像高 106.2cm 藤原仏の特徴	平安時代後期
万寿寺石造国東塔	金 池	万寿寺	昭56. 8. 1	国東地方に発達した宝塔の一種	鎌倉時代
波奈之丸屏風(厳島神社図)	大分市 歴史資料館	個人所有	平 2. 7.16	御座船波奈之丸に置かれた屏風	江戸時代前期
熊本藩船鶴崎入港船絵馬	東鶴崎	劔八幡社	平 3. 3.27	熊本藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 寛政10年(1798)	江戸時代
岡藩船三佐入港船絵馬	三 佐	野坂神社	〃	岡藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 文化10年(1813)	〃
府内藩校遊焉館絵図	大分市 歴史資料館	弥栄神社	平 6. 2.28	遊焉館の学習風景を描いた絵図	江戸時代末期
帆足本家酒造蔵	中戸次	大分市	平11. 3.23	酒造過程のわかる木造建築物	明治～大正
脇指	府内町	個人所有	平16. 3.31	銘文 表 豊州藤原友行 裏 貞治七年三月日(1368)	南北朝時代
刀	森 町	個人所有	平16. 3.31	銘文 表 豊後国高田住次右衛門藤原統行 裏 明暦元年九月吉日(1655)	江戸時代初期
刀	永 興	個人所有	平16. 3.31	銘文 表 長谷部國重 相伝の名門の一派 「府内國重」とも呼ばれる	室町時代後期
木造宝冠釈迦如来坐像	太 田	個人所有	平17. 3.31	桧材 寄木造 像高68.5cm	南北朝時代
木造毘沙門天立像	恵 良	西福寺	〃	桧材 寄木造 像高65cm	江戸時代前半

文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
木造薬師三尊立像	本町	福城寺	平17. 3.31	桧材 一木彫成	室町時代前半
銅造観音菩薩立像	今市	安楽寺	〃	銅製の像 像高26.2cm 懸仏	鎌倉時代後半
丸山八幡神社楼門	〃	丸山八幡神社	〃	享保5年(1720)入母屋造 3回修理	江戸時代
木造地藏菩薩立像 (愛宕地藏)	本神崎	八幡神社	〃	像高96.8cm, 台高36.5cm, 材質檜, 寄木造, 玉眼入りで彩色が施されている	江戸時代初期
大平文書	大平	個人所有	〃	数少ない肥後細川藩領の地方文書 近世文書と近代文書に二分される	江戸時代～ 明治時代
若林文書・系図	一尺屋	個人所有	〃	大友氏の水軍として活躍した若林家の文書。 国立歴史民俗博物館所蔵若林文書と兄弟文書である。	戦国時代
早吸日女神社石鳥居	佐賀関	早吸日女神社	平17. 9.27	寛永17年(1640)6月の刻銘 熊本藩主細川忠利の寄進	江戸時代初期
早吸日女神社神楽殿	〃	〃	〃	文政10年(1827)以降, 元の半分の規模で現 在地に移築大正4年改築切妻造本瓦葺	江戸時代後期
早吸日女神社拝殿	〃	〃	〃	宝暦13年(1763)6月細川重賢建立 嘉永3年(1850)改修 入母屋造本瓦葺	江戸時代中期
熊本藩船佐賀関入港船絵馬	〃	〃	〃	藩主が参勤交代時に座乗する御座船の図で, 描写法や画材などから江戸末期の作品	江戸時代末期
西谷橋	大平	大分市	〃	文政7年(1824)甲申3月白杵大野の石工, 新 左工門・友蔵によって構築架橋	江戸時代後期
西福寺宝篋印塔	恵良	西福寺	平17. 3.31	宝篋印陀羅尼経を納めた供養塔 総高258.5cm	室町時代
福城寺逆修石幢	本町	福城寺	〃	大永6年(1526)の銘	戦国時代
福城寺宝塔	〃	〃	〃	総高244.5cm	南北朝時代後半
山の川石造宝塔・宝篋印塔	入蔵	個人所有	〃	どちらも溶結凝灰岩製	室町時代前半
摺石幢	摺	個人所有	〃	総高226cm 八角形	戦国時代
原村石幢	原村	個人所有	〃	安山岩製 総高269cm	室町時代後半
地福寺宝塔	福宗	地福寺	〃	2基並立 向かって右184cm, 左176cm	室町時代中期
地福寺石幢	〃	〃	〃	明和8年(1771)の銘 凝灰岩製	江戸時代中期
永富家逆修碑(3基)	新町	個人所有	〃	生前に供養する供養石塔 慶長5年(1600)の銘	安土桃山時代末期
宝泉寺大乘妙典一字一石塔	竹屋	個人所有	〃	総高215cm 享保12年(1727)の銘	江戸時代
霊山寺山門	岡川	霊山寺	平19. 8.12	木造・銅板葺・三間一戸二重門。禅宗様の特 徴が表れている。古文書より寛永15年(1638)建築。	江戸時代
常楽寺文書	岡川	常楽寺	平19. 8.12	大友松野家系図・大友歴代の記載が豊富 少 式頼尚施行状写・毛利輝元書状写・政治状況	中世～近世
光西寺真宗関係資料	末広町	光西寺	平19. 8.12	六字名号・親鸞聖人像・方便法身像・親鸞聖 人絵伝 六字名号は蓮如真筆	室町時代～ 江戸時代
水分神社銅鉾	横尾	水分神社	平20.12. 4	完形品と残欠2個 精巧な鑄上がりで埋納さ れていた 北部九州で鑄造	弥生時代中期末～ 弥生時代後期前
伝岩屋遺跡出土石戈	大分市 歴史資料館	個人所有	〃	細型で遠賀川流域で製作された可能性	弥生時代中期
勝光寺華南三貼花文五耳壺	大分市 歴史資料館	勝光寺	平21.12.16	深い光沢のある緑色を基調とした優品	安土桃山時代
大分市内出土 青銅破鏡	歴史資料館 埋蔵文化財 センター	大分市 大分県	〃	漢鏡 市内の弥生文化を考える上で貴重	弥生時代後期～ 後期終末
原田家宝篋印塔	福宗	個人所有	平22.12.17	総高147cm 安山岩製 四方仏の尊影を浮き 彫りにしている。	室町時代
大分市内出土 青銅器	大分市 歴史資料館	大分市	〃	青銅製ヤリガンナ, 小銅鐸	弥生時代中期～ 後期

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
「天長九年尼寺」「尼寺」墨書土器	大分市歴史資料館	大分市	平23.12.19	豊後国分寺西側より出土。国分尼寺の位置を推定する資料。	平安時代
伝名辺山谷出土銅矛	大分市歴史資料館	大分市	平26.3.11	弥生中期末から後期初頭にかけて北部九州へ制作されたと思われる中広形銅矛。江戸時代に大分市木田の名辺山谷より出土したとされる。	弥生時代中期
木造釈迦如来坐像	永興	臨濟寺	平27.7.3	江戸時代初期から中期にかけて活躍した、大坂の仏師宮内法橋の作と考えられる	江戸時代中期
松栄神社所蔵絵図	大分市歴史資料館	松栄神社	平27.12.25	府内城の櫓および府内藩の施設の姿を表した絵図および指図	江戸時代後期
合澤家所蔵文書	中島	個人所有	平27.12.25	戦国時代に佐賀関一尺屋を拠点として活躍した若林水軍に関係する文書	室町時代～明治時代
立小野区有文書	大分市歴史資料館	立小野区	平29.3.9	江戸時代延岡藩領であった立小野村に残され伝えられた文書。隣接する村々との境界紛争を中心とし、「傘連判状」が残されている。	江戸時代～昭和
木造五劫思惟阿弥陀如来坐像	片島	片島下区	平29.3.9	桧材の寄木造で、単純な衣文、ふくよかな童顔をしており、15世紀の作と考えられ、全国的に造像例が少ない。	室町時代
大分市出土同範銅戈	大分市歴史資料館	大分市住吉神社	平30.12.7	細形銅戈で、「伝岩屋遺跡出土銅戈」と大在の「住吉神社所蔵銅戈」と同じ鋳型より製作された同範銅戈。	弥生時代中期

② 史跡

大友頼泰墓	岡川	常楽寺	昭49.1.9	五輪塔 高さ176cm 大友氏三代延享元年(1744)以降 平19.6.4所有者修正	江戸時代
丹生遺跡	丹生	大分市	〃	昭和37年～42年にかけて、6次にわたって調査	旧石器時代
滝尾百穴横穴古墳群	羽田	共有	〃	横穴古墳群	古墳時代後期
伽藍石仏	永興	個人所有	〃	仏像の配列に特徴あり	鎌倉時代～室町時代
府内城跡	荷揚町	大分市	平7.2.17	県指定部分を除く城地	江戸時代
佐藤家墓地五輪塔群	前田	個人所有	平17.3.31	材質すべて角閃石安山岩 完形41基	戦国時代～江戸時代初期
鶴迫磨崖仏	太田	地福寺	〃	地藏尊「火防(ひふせ)の地藏さま」と呼ばれる	安土桃山時代末期～江戸時代初期
鶴迫磨崖連碑	〃	個人所有	〃	15基の板碑型の碑 永禄2年(1559)の銘	室町時代末期

③ 天然記念物

オオイタサンショウウオおよび生息地	岡川	霊山寺	昭49.1.9	希少種とされている (霊山寺境内)	
ヤマフジ	寒田	西寒多神社	〃	枝張り 東西約24m、南北約5mの範囲で広がる (西寒多神社境内)	
クスノキ	下戸次	八幡神社	〃	高さ約20m 樹冠の広がり 東西約33m 南北45m (八幡社境内)	
柞原八幡宮の森	八幡	柞原八幡宮	平2.9.12	自然林の残存林 柞原八幡宮境内林	

④ 有形民俗文化財

鯰網大漁光景図絵馬	佐賀関	早吸日女神社	平17.9.27	明治45年に奉納された漁撈絵馬で当時の鯰網漁の様子を詳細に描かれている	明治時代
漁業図大絵馬	〃	〃	〃	明治35年に奉納された漁撈絵馬で珊瑚樹採取の船団を描写している	明治時代
帆足本家酒造用具一式	中戸次	大分市	〃	多くの酒造用具が残され、それらは伝統的な民具で構成されている(342点)平19.2.8大分市へ寄付	江戸時代末期～昭和47年

文化財

⑤ 無形民俗文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
柞原太鼓	八 幡	柞原太鼓保存会	昭54. 6.14	柞原八幡宮の放生会「浜の市」に起源をもつ。	江戸時代
深山流 伊与床神楽	端 登	深山流伊与床五柱神社神楽社	平12. 6.16	市内唯一の深山流の流れをもち、忠実に古様を伝えている。	
岡倉神楽	下 原	岡倉神楽保存会	平18. 3. 7	勇壮な神楽であり、活発に活動している。また、伝承も計画的に行われている。	明治時代～
二目川百手まつり	横 尾	二目川百手まつり保存会	平25. 1.11	毎年1月20日に開催。豊に座りの的を射る儀式「的矢の儀」を継承している。	江戸時代～
鶴崎踊	鶴 崎	鶴崎おどり保存会	昭56. 3.31	江戸時代中期以降に発達した。左衛門、猿丸太夫がある。	国選択無形民俗文化財 県選択無形民俗文化財
戸次のほうちょう作り	中戸次	戸次鮑腸保存会	平30.12. 7	大分地方を代表する郷土料理「ほうちょう」の作り方を継承	

⑥ 無形文化財

廻栖野の竹細工技術	廻栖野	保持者2名	平23.12.19	長いヒゴを使用した、青物系の竹細工技術。大分県在来の古い技術。	江戸時代
-----------	-----	-------	-----------	---------------------------------	------

⑦ 無形民俗文化財（選択）

羽田神楽	羽 田	大分社羽田神楽	平17. 9.27	昭和45年創立と新しいが、庄内神楽の流れをくみ伝承に熱心に取り組んでいる（選択）	昭和45年～
------	-----	---------	-----------	--	--------

5 大分市歴史資料館

大分市大字国分960番地の1

電話 549-0880

FAX 549-5766

(1) 運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適応した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に向向いて体験活動の指導を行う「出張歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土資料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

昭和62年4月 開館

敷地面積 4380.00㎡ 建築面積 1889.60㎡

延床面積 2576.92㎡ 展示室面積 690.75㎡

(3) 展 示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

① 1階ホール

豊後国分寺七重塔復元模型(1/10)、市内の石仏案内。

② 常設展示室

第1展示室 大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。

第2展示室 大友宗麟と中世、近世の府内。

民俗展示室 明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。

③ テーマ展示室

常設展示以外の館蔵資料を中心に年3回テーマに沿って展示。

④ 子ども歴史学習コーナー及び自分史・家族史コーナー

子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置。さらに、自分史・家族史の展示コーナーを設置。

⑤ 豊後国分寺跡の散策

七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講

堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を追体験しながらの散策が楽しめる。

(4) 企画展(令和元年度)

① 第38回特別展

「大分の禅」

会期 9月27日(金)～

11月4日(月)

(開館日数:34日)

内容 日本の文化に今もいきづく茶の湯や水墨画などは禅とともに中国から伝わった。

鎌倉時代に豊後国の守護大友氏が開基し

た禅寺の「万寿寺」を端緒に豊後府内の地にも禅の文化が開花し、室町時代には京都・大坂にまで知られるほど発展した。

本展覧会では、禅寺の名品や大友宗麟ゆかりの品などを集め、鎌倉・室町・江戸時代と時を重ねて変化した大分の禅の文化を紹介する。



紙本著色隠元・木庵・即非三幅対像「隠元像」長福寺 所蔵

② テーマ展示

第1回「解体新書の世界」

会期 4月27日(土)～6月9日(日)

内容 日本初の本格的な西洋医学書の翻訳書として出版された「解体新書」は、その出版を契機にオランダ語を通じて伝わった西洋の学術である蘭学を盛んにした。

日本医学の発展に寄与した「解体新書」と、その影響の広がりを紹介する。

第2回「豊後の南蛮文化」

会期 7月13日(土)～8月25日(日)

内容 16世紀、大友宗麟がキリスト教の布教を許可したことを契機に盛んに南蛮貿易が行われた。日本有数の国際貿易の地として栄えた豊後府内の様子を、キリスト教関連の出版物などから紹介する。

第3回「江戸・明治の木版画」

会期 1月25日(土)～3月29日(日)

内容 木版画には、本の挿絵や今日の新聞にあたる瓦版、名所や役者を描いた浮世絵など様々なものがある。本展示では、江戸から明治時代の木版画の魅力を紹介する。

③ まちかど歴史展示館

大分の歴史や民俗・文化財を紹介するパネルを中心とした移動展示を行う。

文化財

(5) 各種講座(令和元年度)

講座名	期間(開催日時)	定員	内容	備考
ふるさとの歴史再発見・考古のコース	4月～6月 計5回	原則 第2・第4 土曜日 午後2時～ 3時30分	大分県内の発掘調査にかかわる報告	有料
ふるさとの歴史再発見・歴史のコース	7月～9月 計5回		郷土大分の歴史と人物について	有料
ふるさとの歴史再発見・民俗・文化史のコース	10月～12月 計4回		大分の民俗と文化について	有料
ふるさとの歴史再発見・古文書のコース	1月～3月 計5回		中・近世文書の解説	有料
ふれあい歴史体験講座 (親子と一般)	原則毎月第1・3土曜日 午前9時30分～と 午後2時～の2回	各70名	管玉丸玉作り/土笛作り/勾玉作り/粘土埴輪作り/和風作り/土偶作り/土の鈴作り/かご編み/土面作り/折り紙雑作り など	有料
			火起し	無料
昔のおもちゃで遊ぼう (親子と一般)	5月5日(日)こどもの日 午前9時～午後4時	なし	資料館隣の広い史跡公園で、手作りのおもちゃ(竹馬, コマ, お手玉等)で遊ぶ	無料
勾玉作り教室 (親子と一般)	7月27日(土) 11月2日(土) 午前9時～午後1時～	なし	事前申し込み不要で、好きな時間に勾玉作りを体験する	有料
夏休みジュニア歴史探検 (小4～中学生)	8月1日(木) 午前9時30分～ 午後3時30分	30名	小中学生を対象に、史跡をめぐる歴史探検などの活動を実施する	有料
歴史教育研修 (小中学校教職員対象)	6月13日(木), 20日(木), 午後5時30分～午後7時 7月30日(火), 12月25日(水) 午前9時～12時	応募	館内見学/体験活動実践講習講義(市内指定文化財)現地学習など	無料
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後2時～	各70名	展示品を解説し、会場を案内するテーマ展・特別展ごとに各1回開催	無料

(6) 利用状況

① 利用者数

年度	入館者		講座室等利用者		合計
	大人	小中高生	大人	小中高生	
平26	9,105	14,355	8,309	13,946	45,715
平27	10,148	11,197	9,832	14,682	45,859
平28	12,273	9,327	10,595	13,754	45,949
平29	11,345	11,518	9,580	13,979	46,422
平30	9,626	10,548	9,727	13,445	43,346

② 利用状況(平成30年度)

区分	観覧者		講座室利用者		移動講座	合計
	個人	団体	一般	講座・体験		
大人	6,273	3,353	3,485	4,508	1,737	19,356
中高生	111	486	582	9,616	3,244	23,990
小学生	822	9,129				
合計	7,206	12,968	4,067	14,124	4,981	43,346

③ 各種講座参加者数(平成30年度)

講座名	延回数	参加者数
ふるさとの歴史再発見	考古のコース	5回 272人
	歴史のコース	5回 244人
	民俗・文化史のコース	4回 160人
	古文書のコース	5回 274人
ふれあい歴史体験講座	19回	1,020人
昔のおもちゃで遊ぼう	1回	271人
勾玉作り教室	2回	375人
ジュニア歴史探検	1回	15人
展示解説講座	4回	125人
合計	46回	2,756人

④ 企画展入館者数(平成30年度)

名 称	期 間	入館者数
第37回特別展 「日本100名城 大分府内城」	10月5日(金)～11月25日(日) (開館日数 46日間)	6,245人
記念講演 「府内城の魅力 -天守・櫓・縄張-」	11月4日(日)	115人
テーマ展示Ⅰ 「王朝文化へのいざない 源氏物語絵」	4月28日(土)～6月17日(日) (開館日数 44日間)	2,605人
テーマ展示Ⅱ 「いきものばかり資料にみる小さな生き物」	7月14日(土)～9月3日(月) (開館日数 45日間)	2,102人
テーマ展示Ⅲ 「収蔵コレクション(2018年度)」	1月26日(土)～3月31日(日) (開館日数 55日間)	4,100人
まちかど歴史展示館	9月15日(土) 大分銀行ドームに設置	3,135人

(7) 調査研究(平成30年度)

① 1階ホール

平成30年度の特別展「日本100名城 大分府内城」の予備調査を佐賀県立名護屋城博物館、愛媛県立図書館などで行った。

② 令和元年度(第38回)特別展調査

令和元年度の特別展「大分の禅」の予備調査を長崎歴史文化博物館、壱岐市立一支国博物館などで行った。

③ 市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査

資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

(8) 資料収集(平成30年度)

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。平成30年度の主な収集資料は以下のとおりである。

① 購入資料

- ・源氏物語絵 2点
(巻10「初音」 巻23「賢木」)

② 寄贈資料

- ・軍隊手帳や制帽など戦争関係資料 4件
- ・瓦職人道具など民俗資料 5件
- ・磨製石器など考古資料 2件

(9) 刊行物(平成30年度)

- ① 資料館ニュース NO.118～120
- ② 平成30年度(第37回)特別展図録・ポスター・チラシ
- ③ 平成31年度 大分市歴史資料館総合案内
- ④ 大分市歴史資料館リーフレット中国語版

(10) 利用案内

開館時間 午前9:00～午後5:00

(入館は午後4:30まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)

ただし、毎月第1月曜日は開館し、翌火曜日が休館(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(土・日曜の場合は開館)
年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料 大人 200円(団体150円)
高校生 100円(団体50円)
中学生以下 無料

*団体は20名以上

*特別展開催中は別料金になることがある

講座室 第1講座室 1時間 150円
第2講座室 1時間 100円

*一室として利用することも可

*冷暖房を使用する場合は4割増しとする

交通機関

J R久大本線 豊後国分駅下車
徒歩2分

美術 振 興

1 大分市美術館

所在地 大分市大字上野865番地
電話 554-5800
FAX 554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として、だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展(常設展)やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進する。

(2) 施設の概要

平成11年2月	開館
敷地面積	129,837㎡(公園全体)
建築面積	6,623.51㎡
延床面積	9,085.00㎡
展示室面積	2,097.81㎡
構 造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造2階建

(3) 収集方針

- ① 豊後南画をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) 利用案内

開館時間 午前10:00～午後6:00(入館は午後5:30まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

※第1月曜日は開館し、翌日の火曜日が休館(ただし、特別展会期中の火曜日は開館します。)

年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料 コレクション展(常設展)(令和元年10月1日から改定予定)

一 般 300円(団体250円)

高・大学生 200円(団体150円)

小・中学生 無料

障がい者(身体障害者手帳等提示)全額減免

※団体は20名以上

特別展

その都度決定(コレクション展(常設展)と共通)

研修室 使用料 1時間 1,080円
(令和元年10月1日から改定予定)
※冷暖房期間中は4割増しとする。

■交通機関

バス 「JR大分駅上野の森口(南口)」乗り場から大分キャンバス「大分市美術館」行き約7分。

タクシー JR大分駅上野の森口(南口)から約5分。

車 東九州自動車道/大分ICから約10分。



「遊星散歩(安藤 泉作)」

(5) 利用状況(平成30年度)

① 観覧者

総観覧者 (人)

区分	常設展	特別展	計
一般	34,159	67,738	101,897
高・大生	2,275	4,070	6,345
小・中生	21,289	21,443	42,732
計	57,723	93,251	150,974

特別展観覧者 (人)

展覧会名	期間	観覧者
開館20周年記念 ふるさと 大分の洋画家たち	平成30年4月13日 ～5月6日	3,857
アートになった猫たち展	5月11日 ～7月1日	10,776
明和電機 ナンセンスマシーン展 in 大分	7月7日 ～9月24日	33,320
岩合光昭写真展	10月5日 ～11月25日	9,802
第67回高文連 美術・書道・写真 中央展	12月6日 ～12月16日	1,956
芸術緑丘高等学校 70周年記念美術制作展	12月18日 ～12月23日	1,613
開館20周年記念 蜷川実花展	平成31年1月5日 ～2月24日	26,466
第53回大分市美術展	3月8日 ～3月31日	5,461
計	270日	93,251

② 研修室

利用件数	利用者数
67件	11,879人

(6) チャイルドハウス

上野丘子どものもり公園内，市美術館と隣接する場所にあり，誰でも無料で自然や芸術に触れながら絵画・粘土・工作などの体験学習ができる施設である。

- ① 施設概要 延床面積 302.27㎡
体験学習室 2室
- ② 開館時間 午前10：00～午後6：00
- ③ 休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日が休館)，
年末年始(12月28日～1月4日)
- ④ 貸出 1室のみ貸出可。使用料1時間210円
※冷暖房期間中は4割増しとする。
- ⑤ 利用者数(平成30年度) 12,501人



2 令和元年度 主要な事業

大分市美術館では、幅広い世代が大分ゆかりの美術はもとより、国内外のさまざまな分野の美術を鑑賞できる機会や、創作活動に気軽に参加し作品が発表できる機会の拡大を図っている。

(1) 展覧会事業

① 特別展

展覧会名	会期・開館日数	内 容
切り絵アート展 ～息を呑む繊細美～	4月19日(金) ～6月9日(日) 48日間	切り絵専門の美術館である「富士川・切り絵の森美術館」の全面的な協力のもと、日本を代表する切り絵作家11名の独創的で魅力あふれる作品110点を紹介する。
ふるさと 大分の日本画家たち	6月15日(土) ～7月7日(日) 21日間	田近竹邨(1864～1922)から、約100年にわたる大分出身・ゆかりの日本画家たちの画業の足跡を大分市美術館・大分県立美術館・別府市美術館が所蔵する秀作の数々で紹介する。
超世代 仮面ライダー プレミアムアート展	7月17日(水) ～9月16日(月) 61日間	漫画家石ノ森章太郎の代表作のひとつ「仮面ライダー」シリーズ。本展では1971年から放送が開始された仮面ライダー1号から平成ライダーまで、40年以上にわたる仮面ライダーたちの活躍とその魅力を漫画やデザイン画、番組スチール写真、等身大立像やバイク等により紹介する。
磯崎新 展	9月27日(金) ～11月24日(日) 54日間	大分市が誇る世界的建築家・磯崎新(1931～)。建築の枠を超え、思想、美術、デザインなど多岐に渡る分野で活躍し、大きな影響を与え続けている。時代を見据え、あくなき挑戦を続ける磯崎が手掛けた数々のプロジェクトを紹介する。
第58回「福田平八郎賞」 第51回「朝倉文夫賞」 大分市小・中、特別支援 学校図画・彫塑展	12月4日(水) ～12月8日(日) 5日間	郷土出身の画家故福田平八郎先生、彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」、「朝倉文夫賞」基金条例を制定し、昭和37年度から図画展、昭和44年度から彫塑展を開催。図工・美術教育の振興を図ることを目的に市内小中児童生徒の作品を紹介する。
第68回高文連 書道・写真 中央展	12月12日(木) ～12月15日(日) 4日間	大分県内高等学校(公立・私立)で学ぶ生徒たちが制作した作品(書道・写真)を紹介する展覧会。
第71回大分県立 芸術緑丘高等学校 美術制作展	12月17日(火) ～12月22日(日) 6日間	県内で唯一の美術専門コースである大分県立芸術緑丘高等学校美術科で学ぶ生徒が制作した作品を紹介する展覧会。
森のささやきが 聞こえますか 倉本聰の仕事と点描画展	令和2年1月5日(日) ～2月24日(月) 46日間	北海道富良野を拠点に、テレビドラマ「北の国から」など多くの名作を創り続けてきた脚本家・倉本聰(1935～)。多忙な仕事と向き合う一方、雄大な自然に囲まれ、日々感じ考えたことを、詩文と共に表現した精密な点描画約100点と、ドラマ創作にまつわる貴重な資料を紹介する。
第54回大分市美術展	3月6日(金) ～3月29日(日) 21日間	日本画、洋画・版画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の7部門の作品を公募して紹介する展覧会。

② コレクション展

展示室1～4では、コレクションを中心とした企画により、年間4回（展示室2は7回）の展示を行う。なお、第2回の展示室1～4[サマー企画]アート・ワンダーランド2019を開催し、全室共通のテーマのもとに所蔵作品を紹介する。



展示室1

展示室1 福田平八郎や高山辰雄など、近代・現代の日本画を中心に紹介する。

展示室2 近世の絵画や田能村竹田、帆足杏雨などの豊後南画等を紹介する。

展示室3 佐藤敬など、近代・現代の洋画等を紹介する。

展示室4 生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。

会 期	展示室1	展示室2	展示室3	展示室4
4月9日(火) ～7月7日(日)	人と物語	絵画のなかの遊び ～5月26日(日)	片多徳郎と 権藤種男	生野祥雲斎を知る
		5月28日(火)～ 神と仏のすがた		
7月9日(火) ～9月23日(月)	[サマー企画] アート・ワンダーランド2019 くらべるクエスト			
9月25日(水) ～令和2年 1月13日(月)	平成の 日本画・版画	山水画のツボ ～11月10日(日)	磯崎新とネオ・ダダ	陶芸の世界
		11月12日(火)～ 印を楽しむ		
1月15日(水) ～4月6日(月)	季節を描く 冬から春へ	富士山の絵画 ～2月24日(月)	宇治山哲平 と潮流の会	いろいろなかたち
		2月26日(水)～生誕 210年 帆足杏雨		

美術振興

(2) 各種講座・講演会

① 講演会

	講座名	期日・期間	定員	内容
1	ふるさと 大分の日本画家たち	6月15日(土), 22日(土)	各80人	大分の日本画家たちに関する講演会

② 文化・芸術講座

	講座名	期日・期間	定員	内容
2	紙のステンドグラス ～ローズウィンドウ～	5月18日(土)	15人	ローズウィンドウの制作
3	カラーサンドアート	10月26日(土)	15人	カラーサンドアート
4	フェルトアート 「ねこのカード立て」	12月7日(土)	15人	猫をモチーフにしたカード立ての制作
5	アートカレッジ	6/6,7/4,8/1,9/5, 10/3 11/7 全て(木)	各80人	美術に関する講義と展覧会解説受講

③ 子どものための講座

	講座名	期日・期間	定員	内容
6	GW美術教室 「切り絵でつくる海の世界」	4月27日(土)	40人	鑑賞と切り絵作成
7	夏の美術教室「クレヨン描きく らべワークショップ」	6月9日(日)	40人	多種のクレヨンを使ってワークショップ
8	夏の子ども講座 10回	7月13日(土), 14日(日)	各40人	ぶよぶよ水ビーズで夏パフェ屋さん
9		7月20日(土), 21日(日)	各40人	ジオラマ・テラリウム
10		7月27日(土), 28日(日)	各40人	石粉粘土でおもしろ磁石
11		8月3日(土), 4日(日)	各40人	不思議な絵の具でシールを作ろう
12		8月17日(土), 18日(日)	各40人	はりこの犬
13	ちびっこ工作ルーム 「てとてとて」	10月から3月第1金曜日	—	未就学児童と保護者対象の工作教室
14	秋の美術教室「岩絵の具って、 な～に?日本画に挑戦!」	10月12日(土)	40人	日本画体験のワークショップ
15	冬の美術教室「水引&繭玉でお 正月飾りをつくろう」	12月14日(土)	40人	正月飾り制作ワークショップ
16	美術館出前教室	9月～12月	—	学校へのアウトリーチ鑑賞教室

④ 市民との協働講座等

	講座名	期日・期間	定員	内容
17	美術館ボランティア研修講座	年6回	各100人	美術館で活動しているボランティアの研修
18	美術館ボランティア入門講座	年6回	各20人	美術館で活動する新規ボランティアの研修
19	美術館で音楽会	11/2, 11/9, 11/16, 11/23, 11/30 全て(土)	—	応募者による演奏会
20	「コレクション展案内」	毎月第2土曜日	—	ボランティアによるコレクション展案内
21	「第1月曜日は 美術館で楽しもう!」	4月～2月の第1月曜日	—	ボランティアによるワークショップ
22	出張講演	随時	—	外部の市民団体等からの依頼による講演

(3) まちなかアートフルロード推進事業

県立美術館や県立芸術文化短期大学、美術関係団体などと連携し、まちなかに回遊性を持った芸術文化ゾーンを形成し、芸術文化の振興を図るとともに、中心市街地の賑わい効果を美術館まで波及させる。

【アートフルロードプロジェクト2019】制作のひみつ
 会 期 令和元年11月27日(水)
 ~12月1日(日)
 場 所 アートプラザ(アートホール)

(4) 第54回大分市美術展

美術の各分野における市民の創作活動を促進し、発表と鑑賞の機会を提供することによって、多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざす。

会 期 令和2年3月6日(金)
 ~3月29日(日)
 場 所 大分市美術館

昨年度(平成30年度)実績
 会 期 平成31年3月8日(金)
 ~3月31日(日)
 場 所 大分市美術館
 出品数 568点



市美展

(5) 福田展・朝倉展

郷土出身の画家故福田平八郎先生、彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」、「朝倉文夫賞」基金条例を制定し、昭和37年度から図画展、昭和44年度から彫塑展を開いて、市内小中児童生徒の図工・美術教育の振興を図っている。

① 福田展の記録

昭和37年5月1日~6日
 トキハ文化ホールにおいて福田平八郎画伯近作展が開かれる。

昭和38年2月6日~10日

市条例により「福田平八郎賞」大分市小・中学校図画展がはじまる。

回	期 間	会 場	応募 作品数	入選数	入賞者 数
53	平26.11.19 ~11.25	アートプラザ	40,537	3,637	460
54	平27.11.18 ~11.24	アートプラザ	40,428	3,635	454
55	平28.11.22 ~11.28	アートプラザ	40,321	3,626	455
56	平29.11.21 ~11.27	アートプラザ	40,050	3,598	455
57	平30.11.27 ~12. 3	アートプラザ	39,902	3,586	454



「福田平八郎賞」図画展

② 朝倉展の記録

昭和42年10月6日~19日

大分文化会館において朝倉文夫遺作展が開かれる。

昭和44年11月6日~10日

市条例により「朝倉文夫賞」大分市小・中学校彫塑展がはじまる。

回	期 間	会 場	入賞者数
46	平26.11.19~11.25	アートプラザ	332
47	平27.11.18~11.24	アートプラザ	339
48	平28.11.22~11.28	アートプラザ	337
49	平29.11.21~11.27	アートプラザ	336
50	平30.11.27~12. 3	アートプラザ	326



「朝倉文夫賞」彫塑展

(6) 美術館ボランティア

美術館ボランティアは、大分市美術館の教育普及活動の諸事業に係わりながら個々の芸術・美術に関する教養を高めると共に、市民文化の発展に寄与することを目的とする。

① 活動

美術関係資料の収集整理、所蔵作品の解説、ワークショップの実施、その他展覧会諸事業への協力など。



ワークショップを行うボランティア

② 研修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修、展覧会レクチャーなど。

(7) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家、日本及び諸外国の近現代芸術、歴史的文化遺産など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品、資料等の調査、研究を行う。

② 展示、保存に関する調査研究

特別展、コレクション展でより効果的に展示する技術、方法や所蔵作品のより安全な保管技術、方法について調査、研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

3 アートプラザ

所在地 大分市荷揚町3番31号
電話 538-5000
FAX 538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 施設の概要

① 沿革

昭和41年(1966)5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和42年(1967)8月	日本建築学会賞受賞
昭和43年(1968)4月	日本建築年鑑賞受賞
平成6年(1994)8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成7年(1995)4月	大分市が無償貸与を受ける
平成10年(1998)2月	アートプラザ開館
平成19年(2007)4月	指定管理者制度を導入

② 概要

敷地面積	3,023.4 m ²
建築面積	1,599.94m ²
延床面積	4,081.55m ²
構造	鉄筋コンクリート造地下1階 地上3階

(3) 指定管理者制度の導入

① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用し、市民サービスの向上と行政コストの縮減、及び新たな雇用の創出による地域の振興を図る。

② 指定管理者

アートプラザ共同事業体

③ 指定期間

平成31年4月1日～令和6年3月31日

(4) 事業内容

本館の業務は、貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務

ア 施設の用途

(ア) アートホール(2F)

芸術・文化関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

(イ) ギャラリーA・B(1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。

(ウ) 研修室(2F)

芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。

(エ) 実技室(2F)

比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427㎡	116 m	5.14 m	250 人
ギャラリーA	236㎡	78 m	2.85 m	
ギャラリーB	102㎡	46 m	2.85 m	
研修室	79㎡		4.66 m	70 人
実技室	77㎡		4.66 m	20 人

・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。

・実技室には1.8m×0.9mの作業台が6台あり、水道も設置している。

② 常設展示業務

ア 磯崎新建築模型展示業務(3F及び2F 60'sホール)

磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資料などを、随時展示替えを行いながら常設展示する。

イ 現代美術作品常設展示業務(2F 60'sホール)

1960年代前半に活動した前衛芸術家グループ「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の所蔵作品を、随時展示替えを行いながら常設展示する。

ウ 施設紹介及び展示内容

(ア) 磯崎新建築展示室・60'sホール

展示室は、面積12㎡から111㎡の9つの部屋に分かれており、主要建築模型は60'sホールの一部も使用し展示している。



展示室3



60'sホール

美術振興

(5) 利用案内

① 開館時間

午前9時から午後10時まで（ただし3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

② 開館日

年末年始（12月28日～1月3日）を除く全日

③ 使用料

	4月・5月・10月・11月料金	冷暖房 期間中料金
アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	13,670円
	1時間	1,650円
研修室 (79㎡)	1時間	990円
実技室 (77㎡)	1時間	290円
市民ギャラリー (338㎡)	1日(9時～22時)	10,790円
	A室(236㎡)	7,560円
	B室(102㎡)	3,230円

磯崎 新 建築展示室	観 覧 無 料
---------------	---------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

■の部分 は 冷暖房期間です。

④ 受付方法

- ・使用日の属する月6ヶ月前から、受付を行う。
ただし、文化・芸術活動以外の会議や研修などは3ヶ月前から受付を行う。
また、5日以上連続して行う展覧会については、12ヶ月前から受付を行う。
- ・受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後6時まで。
- ・電話等による仮押さえは不可。
- ・使用料は、使用許可の際に納入。

(6) 利用状況

(平成30年度)

	市民ギャラリーA	市民ギャラリーB	アートホール	実技室	研修室
利用日数	261	279	349	329	278
利用率(%)	73	78	97	92	78

資 料

1 教育委員会の沿革

年 月 日	で き ご と
昭38. 3.10	大分市、鶴崎市、大南町、大分町、大在村、坂ノ市町の6市町村合併 事務局機構：旧大分市教育委員会事務局を新事務局とし、その他の5市町村教委事務局を出張所1、連絡所4に設置替え
昭39.12.25	大分市青少年センターを開設
昭41. 4. 1	大分市立丹生幼稚園設置
昭43. 6.10	大分高等職業学校開設
昭44. 3.31	大分市立下戸次小学校廃校
4. 1	大分市立城南小学校設置 大分市立鶴崎幼稚園設置
昭45. 4. 1	大分市立坂ノ市幼稚園設置 学校給食上野共同調理場設置
5.19	教育委員会事務局移転(荷揚町2番36号)
昭46. 4. 1	大分市立明野西小学校設置 大分市立城南が丘幼稚園設置
7. 1	機構改革 管理課に施設係を設置 秘書課を庶務課に、保健体育課を体育保健課にそれぞれ課名変更 市長部局より青少年センターを移設 大分公民館設置
昭47. 3.31	大分市立川添小学校広内分校廃校 大分市立判田小学校百木分校廃校
4. 1	大分市立明野東小学校設置 大分市立敷戸小学校設置 大分市立明野中学校設置
11. 6	鶴崎公民館設置
11.16	大分市霊山青年の家設置
昭48. 3.28	教育委員会事務局移転(今津留1312番地の179)
4. 1	大分市立津留幼稚園設置
昭49. 4. 1	大分市立住吉幼稚園設置 大分市立戸次幼稚園設置 大分市立豊府小学校設置
6.24	移動図書館開設 大分市営温水プール設置
昭50. 4. 1	大分市立明野北小学校設置 大分市立宗方小学校設置 大分市立植田東中学校設置 大分市立豊府幼稚園設置 大分市立桃園幼稚園設置 大分市立明治幼稚園設置 大分市立松岡幼稚園設置 大分市立宗方幼稚園設置 大分市立植田幼稚園横瀬分園設置
10.15	大分市立うすき少年自然の家設置
昭51. 4. 1	機構改革 社会教育課に文化財係を設置 大分市立大分高等専修学校設置 大分市立森岡小学校設置 大分市立舞鶴小学校設置 大分市立城南中学校設置 大分市立明野幼稚園設置 大分市立三佐幼稚園設置 大分市立高田幼稚園設置 大分市立判田幼稚園設置 大分市立敷戸幼稚園設置
昭52. 4. 1	大分市立横瀬小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園設置 大分市立横瀬幼稚園分園より独立
8. 1	教育委員会事務局組織規則の制定
10. 5	教育委員会事務局移転(荷揚町2番31号市庁舎8階)
昭53. 4. 1	機構改革 同和教育室を設置 大分市立寒田小学校設置 大分市立植田西中学校設置 大分市立森岡幼稚園設置 大分市立寒田幼稚園設置
8. 1	大分市移動図書館センター開館

資 料

年 月 日	で き ご と
昭53.10.5	学校給食植田共同調理場設置
昭54.4.1	大分市立鴛野小学校設置 大分市立別保幼稚園設置
5.12	植田公民館設置
5.22	大分市視聴覚センター設置
8.1	大分市教育相談センター開設
昭55.4.1	大分市立田尻小学校設置
昭55.4.12	大道幼稚園及び大道公民館焼失
10.1	大道幼稚園焼失に伴う新園舎完成
昭56.3.31	大道公民館設置
4.1	大分市立荏隈小学校設置 大分市立原川中学校設置
4.25	大南公民館設置
6.12	大分市立大東中学校新築移転
昭57.4.1	大分市立竹中中学校新築移転 大分市立植田南中学校設置
昭58.4.1	大分市立明治北小学校設置 学校給食明野共同調理場設置
6.1	機構改革 管理課を理財課に課名変更, 同課庶務係を管理係に係名変更
昭59.2.1	大分市営陸上競技場全天候型に改修
4.1	大分市立川添小学校新築移転 大分市立長浜小学校全面改築
4.27	坂ノ市公民館新築移転
7.1	機構改革 文化財係廃止, 文化財室を設置
昭60.3.26	大分市立戸次小学校大規模改築 大分市立坂ノ市中学校大規模改築
4.20	大在公民館新築移転
6.8	移動式屋根プール「畑中公園運動施設プール」開設
10.9	毛利空桑遺品館完成
昭61.3.25	大分市立丹生小学校増改築
6.7	コンパルホール開館 大分西部公民館設置
昭62.3.18	大分市立川添小学校増築
4.1	大分市立大分西中学校設置
4.15	歴史資料館開館
5.11	グリーンカルチャーセンター開館
昭63.1.1	大分市立養護学校を大分県に移管
4.1	大分市立東陽中学校設置 大分市立横瀬西小学校設置
4.28	南大分公民館新築移転
10.6	明治明野公民館設置
平元.4.18	グリーンカルチャーセンターに市民体育館設置
平2.4.1	大分市立神崎小学校新築移転
平3.3.31	臼杵藩丹生原組庄屋池見家住宅移築
4.1	大分市立西の台小学校設置 畑中体育館設置
平4.3.31	大分市立河原内小学校廃校

年 月 日	で き ご と
平 4. 4. 1	畑中体育館を南大分体育館に名称変更
10. 7	大分南部公民館設置
平 5. 2.10	大分市立三佐幼稚園及び大在幼稚園全面改築
4. 1	機構改革 文化振興課, スポーツ振興室新設, 社会教育課を生涯学習課に課名変更 コンパルホール, 大分文化会館, 平和市民公園能楽堂を文化振興課の所管とする
平 6. 1.28	大分市立丹生幼稚園全面改築
2. 4	大分西部公民館改築
5.12	大分市立のつはる少年自然の家設置
7.21	日吉原レジャープールオープン
11.25	大分市視聴覚センターに「磯崎新コーナー」を設置
平 7. 4. 1	市営陸上競技場・南大分スポーツパークグラウンドに夜間照明設備完成 大分市教育相談所開設
7.21	大分市営温水プール改修
平 7. 4. 1	機構改革 美術館建設準備室新設 河原内陶芸楽習館開館
平 9. 4. 1	中核市に移行 大分市公共施設案内・予約システム開始
平10. 2. 1	アートプラザ開館
4. 1	機構改革 文化振興課廃止, 文化財室, 市民図書館は生涯学習課の所管, コンパルホール, 大分文化会館, 平和市民公園能楽堂は文化国際課の所管とする 幼稚園整備室新設
10.17	第13回国民文化祭・おおいた98開催(～26日)
12. 1	美術館建設準備室廃止, 大分市美術館新設
平11. 2.17	大分市美術館開館
平12. 3.31	大分市立大分幼稚園廃園 大分市立日岡幼稚園廃園
平12. 4. 1	機構改革 文化財室廃止, 文化財課新設, 歴史資料館は文化財課の所管とする
4.28	大分市海部古墳資料館開館
8.13	「大友氏遺跡」が国の史跡に指定される
平13. 4. 1	大分市立下郡小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園2年制保育試行 機構改革 事務局制廃止, 教育総務部・学校教育部の2部制新設 大分市青少年センター廃止 青少年課を新設 うすき・のつはる少年自然の家, 大分市教育相談所を青少年課の所管とする 市立全小・中学校に学校評議員を配置
平14. 3.31	大分市立長浜幼稚園廃園 大分市立横瀬幼稚園廃園
6.10	2002FIFA ワールドカップTM 大分開催(試合日:10日, 13日, 16日)
平15. 4. 1	大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育試行
4. 6	大分市西部スポーツ交流ひろば開設
9. 2	大分市教職員支援センター開設
平16. 4. 1	機構改革 同和教育室廃止, 人権・同和教育課新設 大分市立舞鶴幼稚園, 大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育導入
平17. 1. 1	大分市, 佐賀関町, 野津原町の3市町合併

資 料

年 月 日	で き ご と
平17. 4. 1	大分市立大在西小学校設置
6. 9	不登校児童生徒の教室外活動施設一尺屋オレンジルーム開設
平18. 3.31	霊山青年の家廃止
4. 1	機構改革 スポーツ振興課及び学校整備課廃止, 教育企画課, スポーツ・健康教育課及び学校施設課新設 美術館管理課及び美術館学芸課廃止, 美術館美術振興課新設 幼稚園整備室廃止, 子ども教育相談センター新設 視聴覚センターを情報学習センターに名称変更
7. 4	大分市立王子中学校体育館改築(大分国体仕様)
平19. 3.31	大分市立住吉幼稚園及び大分市立鶴崎幼稚園廃園
4. 1	大分市立金池幼稚園及び大分市立高田幼稚園2年制保育導入 大分市立賀来小中学校開校 大分市立小中学校の一部で隣接校選択制試行 アートプラザ及び大分市営温水プール指定管理者制度導入
4.24	全国学力・学習状況調査実施(小学6年生, 中学3年生)
10. 1	大分市立上野ヶ丘中学校全面改築及び神崎中学校部分改築
平20. 3.31	大分市立八幡幼稚園廃園
4. 1	大分市営陸上競技場及び津留運動公園有料施設指定管理者制度導入 学校問題解決支援チーム設置 幼稚園の専任園長制導入 大分市立春日町幼稚園2年制保育導入
5. 1	大分市公民館長(大分市中央公民館を除く)及びグリーンカルチャーセンター館長に公募制導入
5.30	大分市教育ビジョン策定
8. 1	大分市学校給食東部共同調理場設置 大分市学校給食上野共同調理場及び佐賀関共同調理場の廃止
9.27	第63回国民体育大会「チャレンジ!おおいた国体」開催(10月7日閉会) 大分県が2回目の天皇杯, 初の皇后杯を獲得
12.22	大分市立松岡小学校増築及び大分市立松岡幼稚園改築
平21. 2.12	「横尾貝塚」が国の史跡に指定される
3.27	大分市立佐賀関中学校体育館全面改築
3.29	大分市立佐賀関小学校体育館全面改築
平21. 3.31	大分市立大道幼稚園廃園
4. 1	機構改革 教育総務部及び学校教育部を廃止, 教育部を新設 公民館及びグリーンカルチャーセンターの管理・運営業務を市長部局市民部へ移管 大分市立小・中学校隣接校選択制を全市で実施 市立全幼稚園に学校評議員を配置
平22. 3.25	大分市立神崎中学校体育館全面改築
3.31	大分市立大分高等専修学校閉校
4. 1	大分市学校支援センター新設
8. 1	大分市学校給食西部共同調理場設置 大分市学校給食植田共同調理場, 明野共同調理場及び野津原共同調理場の廃止
12.15	大分市立大在中学校校舎増改築
平23. 1.17	大分市立賀来幼稚園全面改築

年 月 日	で き ご と
平23. 3.31	大分市立野津原中央幼稚園廃園 大分市立野津原西部幼稚園廃園 大分市立今市幼稚園廃園
4. 1	大分市立野津原幼稚園2年制保育導入 のつはるこども園開園
10.31	大分市立滝尾中学校校舎増築
11.30	大分市立大道小学校校舎改築
12.12	大分市立坂ノ市小学校校舎改築
平24. 2.29	大分市教育ビジョン－第Ⅱ期基本計画－策定
3.28	大分市立荷揚町小学校体育館全面改築
3.31	大分市立三佐幼稚園廃園
4. 1	大分市立竹中中学校二豊学園分校設置 大分市立佐賀関幼稚園2年制保育試行
12.13	大分市立南大分小学校全面改築
平25. 1.25	大分市営陸上競技場改修
3.25	南大分プール改修
3.31	大分市立森岡幼稚園廃園 大分市立丹生幼稚園廃園 うすき少年自然の家廃止
4. 1	埋蔵文化財保存活用センター開設 帆足本家酒造蔵の管理・運営業務を市長部局より文化財課へ移管
12.12	大分市立春日町小学校北校舎増改築
平26. 3.31	大分市立今市小学校廃校
4. 1	機構改革 教育指導課廃止，学校教育課及び児童生徒支援室新設 生涯学習課及び青少年課廃止，社会教育課新設 子ども教育相談センター廃止，大分市教育センター及び教育相談・特別支援教育 推進室新設 大分市情報学習センター指定管理者制度導入 大分市立滝尾幼稚園2年制保育導入 大分市立佐賀関幼稚園2年制保育の試行期間を延長
平27. 1.26	大分市立鶴崎小学校北校舎増改築
3.31	大分市立木佐上小学校廃校
4.1	大分市立敷戸小学校はばたき分校設置 大分市立植田東中学校はばたき分校設置
5.14	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う新制度に移行 委員長と教育長を一本化した新「教育長」就任
10. 7	大分市立大在中学校北西校舎改築
11.19	大分市立大在小学校南校舎増改築
平28. 2.25	大分市教育大綱策定
3.31	大分市立大志生木小学校廃校 大分市立大志生木幼稚園廃園
4. 1	大分市教育委員会組織条例を制定し，教育委員会を教育長及び5人の委員による組織とする (教育委員の1名増員)
平29. 2.22	大分市教育ビジョン2017策定

資 料

年 月 日	で き ご と
平29. 3.31	大分市立荷揚町小学校廃校 大分市立中島小学校廃校 大分市立住吉小学校廃校 大分市立碩田中学校廃校 いまいち山荘廃止
4. 1	機構改革 教育企画課廃止, 幼稚園に関する業務を市長部局子どもすこやか部へ移管 市民スポーツに関する事務を市長部局企画部へ移管 スポーツ・健康教育課を体育保健課に課名変更 大分市立碩田学園設置
平30. 3.31	大分市立野津原東部小学校廃校 大分市立野津原中部小学校廃校 大分市立野津原西部小学校廃校
4. 1	機構改革 英語教育推進室新設 大分市立野津原小学校設置 大分市立神崎小中学校開校 学校主事業務支援室新設
平30. 9.30	南蛮 BVNGO 交流館 開館

2 教育委員会会議（平成30年1月～12月）

第1回（平成30年1月29日）

- 教議第1号 ・ 県費負担教職員の処分について
- 教議第2号 ・ 平成30年度大分市学校教育指導方針について
- 報告事項 ・ 大分市立学校における働き方改革推進計画(案)について
- 報告事項 ・ 平成30年度大分市立エスペランサ・コレジオの学生募集について
- 報告事項 ・ 大分県指定有形文化財の指定について

第2回（平成30年2月28日）

- 教議第3号 ・ 平成29年度未来自分創造資金奨学生の決定について
- 教議第4号 ・ 平成29年度3月補正予算について
- 教議第5号 ・ 平成30年度当初予算について
- 教議第6号 ・ 大分市立学校職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 教議第7号 ・ 大分市立学校における働き方改革推進計画の策定について
- 教議第8号 ・ 大分市立学校管理規則の一部改正について
- 教議第9号 ・ 大分市英語教育推進室設置規則の制定について
- 教議第10号 ・ 大分市立小学校, 中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 教議第11号 ・ 大分市学校支援センター管理規則の一部改正について
- 教議第12号 ・ 特定事業契約の締結について
- 教議第13号 ・ 大分市立エスペランサ・コレジオ条例の一部改正について
- 教議第14号 ・ 大分市立少年自然の家条例施行規則の一部改正について
- 教議第15号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 報告事項 ・ 平成29年度監査結果報告書について
- 報告事項 ・ 大分市立幼稚園及び保育所の在り方の方針(案)について
- 報告事項 ・ 大分市標準学力調査結果について
- 報告事項 ・ 大分市いじめ防止基本方針の一部改定について
- 報告事項 ・ 野津原東部小学校, 野津原中部小学校, 野津原西部小学校閉校式について
- 報告事項 ・ 旧今市小学校の跡地利用の公募結果について
- 報告事項 ・ 大分市立小学校給食調理場調理等業務委託検証委員会検証結果報告について
- 報告事項 ・ 部落差別解消のための大分市人権・同和教育基本方針について
- 報告事項 ・ 大友氏館跡庭園整備について
- 報告事項 ・ 平成29年度大分市美術館美術品収集と平成30年度特別展(案)について

臨時第1回（平成30年3月9日）

- 教議第16号 ・ 大分市公民館長の任命について
- 教議第17号 ・ 県費負担教職員の人事異動の内申について

臨時第2回（平成30年3月22日）

- 教議第18号 ・ 教育委員会職員の人事異動について

第3回（平成30年3月28日）

- 教議第19号 ・ 平成29年度未来自分創造資金奨学生の決定について
- 教議第20号 ・ 大分市学校主事務支援室管理規則の制定について
- 教議第21号 ・ 大分市立学校職員の給与の支給等に関する規則の一部改正について
- 教議第22号 ・ 大分市立学校の建物の設定及び教育財産の用途廃止について
- 教議第23号 ・ 大分市立エスペランサ・コレジオ管理規則の一部改正について

資 料

- 報告事項 ・平成29年度定期監査報告について
- 報告事項 ・大分市幼児教育の振興並びに市立幼稚園及び保育所の在り方検討委員会における経過報告について
- 報告事項 ・大分市立明野幼稚園の休園について
- 報告事項 ・西の台小学校の飼育小屋の被害について
- 報告事項 ・大分市立野津原小学校開校式について
- 報告事項 ・平成29年度大分市特別支援教育メディカルサポート事業について
- 報告事項 ・平成30年第1回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・平成29年度3月補正予算について
- 報告事項 ・平成30年度当初予算について
- 報告事項 ・平成30年第1回市議会定例会における質問・答弁事項について

第4回（平成30年4月23日）

- 教議第24号 ・大分市奨学生選考委員会委員の委嘱及び任命について
- 教議第25号 ・大分市指定有形文化財の指定解除について
- 教議第26号 ・大分市文化財保護審議会委員の委嘱について
- 教議第27号 ・大分市美術館協議会委員の委嘱について
- 教報議第1号 ・大分市いじめ問題第三者調査委員会委員の委嘱について
- 教報議第2号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第3号 ・公有財産の所管換について
- 報告事項 ・平成30年度武漢市学校交流事業について
- 報告事項 ・大分市中学校「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について
- 報告事項 ・大分市立小学校給食調理場調理等業務委託事業者の選定について
- 報告事項 ・平成29年度大分市社会教育委員会報告書について
- 報告事項 ・国史跡亀塚古墳埴輪レプリカ等の毀損について
- 報告事項 ・「第2回FUNAIジュニア検定」の実施及び「FUNAIジュニアガイド」の活動開始について

第5回（平成30年5月30日）

- 教議第28号 ・大分市教科用図書選定委員会委員の委嘱及び任命について
- 教議第29号 ・大分市教育委員会教育長の退職手当の額について
- 教議第30号 ・損害賠償の額の決定並びに示談について
- 教議第31号 ・大分市立小中学校適正配置計画に係る戸次中学校区の統合の見直しについて
- 教議第32号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第4号 ・平成30年度大分市奨学生の決定について
- 教報議第5号 ・平成29年度補正予算(平成30年3月30日付市長専決処分)について
- 教報議第6号 ・大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 教報議第7号 ・大分市社会教育委員の任命について
- 報告事項 ・平成30年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・平成30年度大分市幼児教育の振興並びに市立幼稚園及び保育所の在り方検討委員会における経過報告について
- 報告事項 ・大分市立こうざき小学校における小規模特認校制度の導入について
- 報告事項 ・野津原西部小学校の跡地の活用に関する要望書について
- 報告事項 ・大分市立学校給食調理場調理等業務委託事業者の選定結果について
- 報告事項 ・マイナンバーカードを活用した「図書館共同利用システム」実証事業について
- 報告事項 ・鶴崎公民館施設整備について
- 報告事項 ・南蛮B V N G O交流館の設置について
- 報告事項 ・大友宗麟副読本の活用状況と配布について

第6回（平成30年6月26日）

- 教議第33号 ・大分市立幼稚園の在り方の方針について

- 教議第34号 ・ 大分市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 教議第35号 ・ 大分市民図書館条例施行規則の一部改正について
- 教議第36号 ・ 大分市民図書館協議会委員の任命について
- 教報議第8号 ・ 大分市社会教育委員の委嘱について
- 教報議第9号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 報告事項 ・ 大分市立学校における働き方改革推進計画の取組状況について
- 報告事項 ・ 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の取組について
- 報告事項 ・ 通学路の安全点検について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校空調設備整備PFI事業について
- 報告事項 ・ アートプラザ指定管理予定者選定等委員会について
- 報告事項 ・ 大在地区への新小学校建設を求める陳情について
- 報告事項 ・ 大分市への科学館設置に関する陳情及び大分市に総合的な科学館を求める陳情について
- 報告事項 ・ 平成30年第2回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成29年度補正予算(平成30年3月30日付市長専決処分)について
- 報告事項 ・ 平成30年第2回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第3回(平成30年7月19日)

- 教議第37号 ・ 県費負担教職員の処分の内申について

臨時第4回(平成30年7月20日)

- 教議第38号 ・ 県費負担教職員の処分について
- 教議第39号 ・ 教育委員会事務局職員の処分について

臨時第5回(平成30年7月21日)

- 教議第40号 ・ 平成31年度使用教科用図書の採択について

第7回(平成30年7月24日)

- 教議第41号 ・ 教育委員会職員の人事異動について
- 教議第42号 ・ 工事請負契約の締結について
- 教議第43号 ・ 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 教議第44号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第10号 ・ 平成30年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・ 文部科学省「平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果について
- 報告事項 ・ 国登録有形文化財「旧豊予要塞司令官官舎」の登録について

第8回(平成30年8月29日)

- 教議第45号 ・ 平成30年度9月補正予算について
- 教議第46号 ・ 平成29年度決算について
- 教議第47号 ・ 市長の権限に属する事務の一部の補助執行に関する協議について
- 報告事項 ・ 大分市幼児教育・保育振興計画(案)について
- 報告事項 ・ 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について
- 報告事項 ・ 平成30年度大分市いじめ防止子どもサミットについて
- 報告事項 ・ 小中学校緊急時コールシステム整備事業に係る運用開始について
- 報告事項 ・ 大分市立エスペランサ・コレジオ創立50周年記念式典について
- 報告事項 ・ 「第2回FUNAIジュニア検定」の結果について
- 報告事項 ・ 平成30年第1回市議会臨時会における一般議案について

第9回（平成30年10月3日）

- 教議第48号 ・ 県費負担教職員の処分の内申について
- 報告事項 ・ 台風24号の被害状況等について
- 報告事項 ・ 大分市立小学校給食調理場調理等業務委託の実施状況について
- 報告事項 ・ 平成30年度監査結果報告書(指定管理者監査)について
- 報告事項 ・ 小学校の普通教室に空調設備の早期設置を求める陳情について
- 報告事項 ・ 平成30年度9月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成29年度決算について
- 報告事項 ・ 平成30年第3回市議会定例会における報告(市長の専決処分事項)について
- 報告事項 ・ 平成30年第3回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第6回（平成30年10月12日）

- 教議第49号 ・ 県費負担教職員の処分について

第10回（平成30年10月31日）

- 教議第50号 ・ 平成30年度県費負担教職員の目標管理(中間評価)及び能力評価について
- 教議第51号 ・ 大分市幼児教育・保育振興計画の策定について
- 教議第52号 ・ 市長の権限に属する事務の一部の補助執行に関する協議について
- 教議第53号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・ 平成31年度当初予算について

第11回（平成30年11月28日）

- 教議第54号 ・ 県費負担教職員の処分の内申について
- 教議第55号 ・ 平成31年度当初予算要求について
- 教議第56号 ・ 工事請負契約の締結について
- 教議第57号 ・ 平成30年度12月補正予算について
- 教議第58号 ・ 大分市立学校教職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 教議第59号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第60号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第61号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第62号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第63号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第64号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第65号 ・ 公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について
- 教議第66号 ・ 平成31年3月末教職員定期人事異動方針について
- 教議第67号 ・ 工事請負契約の締結について
- 教議第68号 ・ 大分市立中学校設置条例の一部改正について
- 教議第69号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教議第70号 ・ 大分市指定有形文化財の指定について
- 教議第71号 ・ 大分市指定無形民俗文化財の指定について
- 教議第72号 ・ 公の施設に係る指定管理者の指定について
- 報告事項 ・ 平成31年度市立幼稚園入園願書提出状況について
- 報告事項 ・ 大分市立小学校空調設備整備PFI事業について
- 報告事項 ・ 大分市立学校における防犯カメラシステムの設置について
- 報告事項 ・ 大分市学校給食西部共同調理場調理等業務委託事業者選定委員会について
- 報告事項 ・ 平成30年度大分県児童生徒の体力・運動能力等に係る本市児童生徒の結果について
- 報告事項 ・ 磯崎新氏寄贈図書について

第12回（平成30年12月20日）

- 教議第73号 ・ 県費負担教職員の処分について
- 教議第74号 ・ 大分市立学校職員の給与の支給等に関する規則の一部改正について
- 教議第75号 ・ 大分市立小学校, 中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 教議第76号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・ 成人記念集会に対する要望について
- 報告事項 ・ 郷土学習資料「大友宗麟と府内のまち」の作成について
- 報告事項 ・ 就学援助制度の通学費支給に関する陳情について
- 報告事項 ・ 旧野津原中部小学校跡地への進入路の拡幅・整備に関する陳情について
- 報告事項 ・ 平成30年第4回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成30年度12月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成30年第4回市議会定例会における質問・答弁事項について

3 大分市総合教育会議

第1回（平成30年5月31日）

- ・平成30年度「大分市教育大綱・大分市教育ビジョン」関連事業について
- ・子どもの安全対策について

第2回（平成30年8月31日）

- ・子どもの安全対策について
- ＊「公用携帯等を活用した不審者対応訓練」（鴛野小学校）視察

第3回（平成30年11月26日）

- ・平成30年度大分市教育委員会行政視察について
- ・ICTを活用した教育について
- ・英語教育について

第4回（平成31年1月25日）

- ・平成30年度「大分市教育大綱・大分市教育ビジョン」関連事業について
- ・子どもの貧困対策について

4 大分市議会文教常任委員会委員

職名	氏名	会派	職名	氏名	会派
委員長	安東房吉	社会民主クラブ	委員	馬見塚剛	社会民主クラブ
副委員長	松本充浩	おおいた民主クラブ	委員	スカルリーパー・エイジ	新政クラブ
委員	小野仁志	自由民主党	委員	大石祥一	新市民クラブ
委員	安部剛祐	自由民主党	委員	今山裕之	公明党
委員	永松弘基	自由民主党			

5 大分市社会教育委員

役職	氏名	選出団体	役職	氏名	選出団体
委員長	山崎清男	大分大学	委員	古代紘子	大分市生活学校連絡協議会
副委員長	藤田文	大分県立芸術文化短期大学	委員	内田日出男	ボーイスカウト大分県連盟
委員	園田真治	大分市小学校長会	委員	井美佐子	ガールスカウト大分県連盟
委員	石川哲	大分市中学校長会	委員	野上美王子	大分市公民館連絡協議会
委員	赤峯慎太郎	大分市PTA連合会	委員	大西敦子	西部地区
委員	荒井沙織	大分市公立幼稚園PTA連合会	委員	江上五月	南大分地区
委員	後藤泰範	大分市子ども会育成連絡協議会	委員	藤澤亜弓	明治明野地区
委員	小野昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会	委員	今戸晴美	大南地区
委員	林美紀	大分市青少年補導員連絡協議会	委員	江藤智穂	坂ノ市地区
委員	三浦安盛	「小さな親切」運動大分支部	委員	金井容代	佐賀関地区

6 大分市文化財保護審議会委員

役職	氏名	担当	役職	氏名	担当
会長	西別府元日	古代	委員	伊東龍一	建築
副会長	渡辺文雄	工芸	委員	佐藤香代	近世
委員	宗像健一	美術	委員	渡邊ひろ美	動物
委員	段上達雄	民俗	委員	鹿毛敏夫	中世
委員	下村智	考古	委員	船津勇一	植物

7 大分市美術館協議会委員

役 職	氏 名	職業等	役 職	氏 名	職業等
会 長	貞 包 博 幸	大分県立芸術文化短期大学名誉教授	委 員	高 橋 善 行	日本放送協会 大分放送局局長
副 会 長	山 崎 哲 一 郎	大分県美術協会副会長	委 員	吉 田 可 愛	まちなか倶楽部 事業推進課長
委 員	佐 野 真 紀 子	日本政策投資銀行 大分事務所副調査役	委 員	吉 田 公 子	スタイリスト, プロデューサー
委 員	田 中 修 二	大分大学教育学部教授	委 員	吉 田 絹 代	大分市美術館 ラウンディ
委 員	姫 野 由 香	大分大学理工学部助教	委 員	小 池 理 恵	大分県立 大分鶴崎高等学校教諭
委 員	安 東 公 綱	大分合同新聞社 編集局文化科学部部長			

8 大分市民図書館協議会委員

役 職	氏 名	職業等	役 職	氏 名	職業等
会 長	石 井 保 廣	別府大学客員教授	委 員	首 藤 富 久 恵	大分ブックト ーク研究会代表
副 会 長	中 島 誠	大分大学理工学部教授	委 員	姫 野 輝 彦	大分市ボランティア アセンダー所長
委 員	溝 部 富 美 子	大分市小学校校長	委 員	佐 藤 真 由 美	NPO法人大分県「協育」 アドバイザーネット理事
委 員	生 野 京 子	大分市中学校校長	委 員	工 藤 栄 美 子	公 募 委 員

9 大分市青少年問題協議会委員

役 職	氏 名	職業等	役 職	氏 名	職業等
会 長	佐 藤 樹 一 郎	大 分 市 長	委 員	佐 藤 雅 昭	大分市教育委員会 教 育 部 会 長
副 会 長	高 野 博 幸	大 分 市 議 会 議 員	委 員	山 崎 清 男	大分市社会教育委員長
副 会 長	三 浦 享 二	大 分 市 教 育 委 員 会 長	委 員	佐 藤 啓 治	大分地区高等学校 大 指 導 連 合 会 長
委 員	小 野 仁 志	大 分 市 議 会 議 員	委 員	安 東 研 輔	大 分 市 生 徒 指 導 長
委 員	岩 本 英 樹	大 分 中 央 警 察 署 署 長	委 員	定 宗 瑛 子	大 分 市 民 生 委 員 会 長
委 員	幸 田 俊 光	大 分 生 活 東 安 警 察 署 署 長	委 員	安 部 泰 史	大 分 保 護 区 保 護 司 会 長
委 員	松 本 知 久	大 分 生 活 南 安 警 察 署 署 長	委 員	荒 金 一 義	大 分 市 自 治 委 員 会 長
委 員	岩 澤 一 匡	大 分 家 庭 裁 判 所 主 任 官	委 員	赤 峯 慎 太 郎	大 分 市 P T A 連 合 会 長
委 員	堂 蘭 康 裕	大 分 少 年 鑑 別 所 首 席 専 門 官	委 員	牧 久 美	大 分 市 地 域 婦 人 団 体 連 合 会 長
委 員	吉 村 賢 治	大 分 保 護 観 察 所 所 長	委 員	城 向 久 美 子	大 分 地 区 大 更 生 保 護 女 性 会 長
委 員	高 橋 博 徳	大 分 分 局 労 働 局 安 定 課 課 長	委 員	後 藤 泰 範	大 分 市 子 協 議 会 会 長
委 員	安 藤 覚	大 分 分 局 中 央 児 童 相 談 所 所 長	委 員	柴 田 文 子	大 分 分 局 大 女 性 会 副 会 長
委 員	藤 田 恵 子	大 分 分 局 子 ども ず こ や か 部 部 長	委 員	麻 生 益 寛	大 分 分 局 大 分 青 年 会 議 所 長
委 員	小 畑 裕 之	大 分 分 局 大 分 市 福 祉 保 健 部 部 長	委 員	小 野 昭 三 郎	大 分 分 局 大 分 市 青 少 年 健 全 会 長
委 員	永 松 薫	大 分 分 局 大 商 工 労 働 観 光 部 部 長	委 員	林 美 紀	大 分 分 局 大 分 市 青 少 年 補 導 長

大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」

めざすまちの姿（都市像）

「笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市」

未来へのキーワード

「はぐくむ」
～市民一人ひとりの夢が実現できるまち～

「つくる」
～個性と魅力あふれる創造性豊かなまち～

「つながる」
～安全・安心な暮らしを実感できるまち～

「ひろがる」
～世界に広がる交流拠点となるまち～

基本的な政策

- 1 健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり
(市民福祉の向上)
- 2 豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり
(教育・文化の振興)
- 3 安全・安心を身近に実感できるまちづくり
(防災安全の確保)
- 4 にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり
(産業の振興)
- 5 将来にわたって持続可能な魅力あふれるまちづくり
(都市基盤の形成)
- 6 自然と共生する潤い豊かなまちづくり
(環境の保全)

大分市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

しかるに、近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽くすことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。

昭和59年12月24日

大分市歌

作詞／竹森カヨ
作曲／中山悌一

一 豊の海に 陽はのほり

神宮寺浦 波静か

宗麟この地に 文化を開き

ふれあいの 心豊かに

育ちゆく大分 大分 われらの大分

二 豊の山に 緑映え

荷揚の城に 風かおる

新産都の 力はあふれ

青春の 夢は明るく

ひらけゆく大分 大分 われらの大分

三 豊の国に 水光り

人の心に のぞみわく

はるけき屋並に 鳩は舞い舞う

五十万 共にむつみて

進みゆく大分 大分 われらの大分



市の木／ホルトノキ



市の花／サザンカ

大分市の教育

(令和元年度)

発行 大分市教育委員会
住所 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号
電話 (097)537-5671 教育総務課(ダイヤルイン)

※この冊子は再生紙を利用しています。